

【日記の日付…昭和5年1月1日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

除夜ノ鐘ヲ聴キテ約一時間星斗爛々タル好天気ナリ
ト聞キ明治神宮詣ヲ思ヒ立チ壽美ト共ニ自動車
ニテ代々木ニ至ル神域ニ近ツケハ参詣ノ群集織ルガ如ク
全ク昼間ト異ラス青年団并ニボーイスカウトハ所々
ニ篝火ヲ燃キテ往来ヲ整理ス神殿ノ近クモ階段ヲ上
ルヲ得ス遠ク賽銭ヲ投シ神符ヲ受ケテ帰宿沐浴一
睡スレバ已ニ八時ニ近シ起床先ツ祖先ノ神靈ニ禱シ表
座敷ニ上リ例年ノ通り家人ノ祝賀ヲ享ク
屠蘇、雑煮亦嘉例ノ通り正彦ニハ蔭膳ヲ据ユ春ト
初ノ両女ヲ先キ立タシメ式時壽美ト共ニ吉祥寺別邸ニ
入ル

緊縮て あがきもつかぬ しがらみ乃 関乗越さむ
午の（元旦） 初春

元日飾付ハ補遺ノ処ニ記ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月2日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

本日八十時頃迄休ミタリ

午後壺時近藤真一長男陸弥ヲ伴ヒ来ル原田芳太郎夫

人次テ来ル夕飯ヲ共ニシ近藤ハ六時頃原田夫人八十時

近クニ帰ラレタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月3日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

今日モ亦起床十時一食ヲ緊縮ス終日安息

元日ノ夜ハ小林ト将棋ヲサシ一勝三負式日ノ夜ハ小堀ニ

式勝直田ニ一勝、小林ニ式勝一敗今夜ハ小林直田ニ各三

戦皆勝ツ頭ノ疲レモ医セラレタルナラン呵々

跳かへす 景氣ニ乗れや 午乃春

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月4日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

三ヶ日ハ幸ニ雨雪ナシ今日モ亦天気ナリ
午後一時四十分発玉川岩崎男ノ廟処ニ詣テタリ壽美
全行社長ノ先ニ到レルアリテ面会新年ノ嘉詞ヲ述ブ社長
去リタルノ後新築ノ美術品庫ニ案内セラル四時帰宅（吉祥
寺別邸）
夜半床ニ入りテ左ノ二首ヲ得タリ

勅題海辺之巖

日向灘 宮居に勢まる 荒波を ふせけとや

たつ鵜戸半土乃 神巖（鵜戸^{ウド}）

いはかねに 打よす浪も 静にて 群飛（飛かふ）
千鳥千代となくなり

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月5日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

午後三時社医佐藤博士来訪全氏ハ成溪学園ノ側ニ
住ス始メテ囲碁ノ手合セヲナス全氏先ナリ三勝一敗晩
餐ヲ共ニシ九時辞去

海辺ノ巖

揺きなき 御世乃しるしを 雄々しくも
よす白波を玉とくだけり

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月6日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

午前八時起床園内ヲ散策シ朝飯ヲ終へ十一時吉
祥寺ヲ出テ正午出社各員ニ祝賀ヲ享ク
午後三時大連造船社長安田証氏ヲ三好常務引レ来ル
挨拶ノ為メナリ
全時三十分俵商工大臣工業合理化審議会委員就任
依頼ノ為メ来訪
大谷郵船副社長新年ノ挨拶ニ来ル
四時半退出弁天町ニ帰宅
橋本関雪于自分揮毫春駒紙幅ヲ贈リ来ル挨拶ノ
手紙ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月7日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時半出社
正午々餐ノ節高橋常務（商事）ヨリ昨日日露
漁業新取締役初会合ノ経過ヲ聴取ス
松田製鉄専務ヨリ下聖面附近ニ新鉄鉞区
発見ノ模様ヲ聞ク
富士紡専務持田巽氏ヨリ上海ニ於ケル日本綿花
并富士紡関係ノ紡績日本綿花ニ肩代リノ意向
ナキヤ内談アリ当方目下其意志ナキ旨ヲ答フ
四時半退出帰宅
夜分加藤商事常務ヨリ日露漁業融資ニ関ス
ル意見書ノ提出アリ
夜弘瀬幸猪明日亡父三十年祭参会ノ為メ土佐ヨ
リ出京
寿美ハ明日祭典ノ用意ニ騒シ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月8日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

平田

謝礼 三〇円

肴料 五円

木村（副祭官）

謝礼 一〇円

肴料 五円

書生

肴料 五円

五十嵐二

肴料 一〇円

【本文】

本日ハ亡父三十年ノ忌日ニ付祭典ヲ執行ス

朝十時半寿美及幸猪ト共ニ染井ニ尊墓ス

○時半祭主大教正平田盛胤大人祭宮木村ト書

生全道来邸万般ノ用意ハ典範会社ノ五十嵐来リ

調フ

祭典式時ニ始マリ三時ヲ過ク楠瀬福子来リ会ス神

官帰リテ直後鮎川みよ子、久原清子、藤田政輔

近藤真一夫婦来リ参拝ス兄弟分連名ニテ贈ラ

レタル榊一对頗ル見事ナリ」小木植終ニ来ラズ

平田氏ハ亡父営葬当時ノ祭主三十年ノ司祭ヲ全氏

ノ勤ムル事ハ自分ニテハ始メテナリト全氏云ヘリ

根津素一郎氏特使ヲ以テ明日正午各大臣ヲ工業俱

楽部ニ招クニ付出席ヲ乞ハル無抛先約ヲ以テ断ル

幸猪ヲシテ同夕刻巢鴨ノ母ノ邸ニ引菓子、蒸鮎ヲ持参シ

テ祭事ノ無滞終リタルヲ告ケシム

幸猪ニ旅費其他宛ニ百圓ヲ支給ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月9日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

池田 上日会
自分幹事

【本文】

朝九時三宅川百太郎来訪日露へ提出条件二付
余ノ了解ヲ求ム
十二時出社

隆弥君ヨリ山寄秘書ヲ以テ明夕築地瓢屋ニ案内
アリ承諾ス

午後五時船田氏ト共ニ池田ニ於ケル五日会ニ臨ム六日ヨ
リ花柳界モ繁昌トノ事ニテ藝者ノ足溜甚タ悪

敷シ帰途光悦ニ立寄り十一時帰宅

幸猪ハ中野ノ知合ノ家ニ泊ル

今村正美氏来社

福沢桃介氏解散回避運動ノ為来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月10日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

村山耕蔵来訪シタレトモ

面会セス

午後五時半築地瓢家

ニ赴キ隆弥君ノ招宴

ニ列ス九時帰宅

寿美、幸猪ヲ伴ヒ

帝劇ニ赴ク十一時

帰宅

稲川養太郎氏ニ

子息直季、直康

就職ノ件返事ス

【本文】

本日ハ皆晴加フルニ風ナシ午後ヨリ気温稍高マレリ
朝十一時出社玄関ニテ約束ノ白耳義大使 氏

ニ出会ス相携ヘテ四階ニ上リ應接間ニ案内ス大使ハ

旧知ノ中ナリ大使ノ来リタルハ日本政府ノ参加シタルリ

エージ博覧会ト全時ニアムステルダムニ於テ催サル可

キ海事ト植民地ニカ、ル博覧会ニ三井物産、満鉄、大倉

郵船ト全シク三菱会社ノ参加ヲ求ムルニアリ外務省

ヨリモ全様ノ勧誘アリ目下詮議中ニ付追テ返事ス可

シト答ヘ置理事会ニ臨ミ各会員ノ協議ニ移ス

江口定條氏来ル相伴フテ家庭事務所ノ新年午餐

会ニ臨ミ茅町男爵ヲ祝福ス

高橋常務（商事）ヨリセール其後ノ模様ヲ聞ク

金子直吉氏櫻ビール社長ニ改田武馬氏推挙ニ付キリンビ―

ル社長伊丹二郎氏ノ了解ヲ得度トノコトナリタ瓢家ニテ話

シ置ク、杉浦慎吾、塚越丘二郎、倉成光成来訪、

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月11日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

正午新喜楽
商工会議処新年宴会
東京会館午後五時
請

【本文】

午前十一時半出社
十二時半船田氏ヲ伴ヒ新喜楽ノ午餐ニ臨ム新年
ノ約束履行ノ為メナリ小吉、林弥、駒子、小鈴、元弥
来ル清竜ハ病氣ニテ来ラズ式時半帰社
午後五時東京会館ニ於ケル商工会議所ノ新年
宴会兼金解禁記念祝賀会ニ臨ム拳闘家
米倉青年ノ力藝ノ余興アリ開会食事後
藤田会頭ノ挨拶ニ次テ井上蔵相及俵商相ノ
各自ノ立場ヨリスル演説アリ坂谷男爵ノ演説ニ
テ終局帰宅
幸猪ハ島村初太郎氏方ヲ訪ヒ全処ニ一泊

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月12日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雪雨

〔予記〕

午前九時

村野翁十年祭并

神田、山下、瀧川、服部

四氏（理事、評議員）慰

霊祭（村野工業学校）

長、大野部一郎案内

断

【本文】

今暁雪後雨トナル両三日頭重シ終日静養ス

夕景鳥居坂ヨリ鯨肉ヲ贈ラル

大野村野工業学校長宛左ノ電報ヲ発ス

故翁ノ十年祭ト四君ノ慰霊祭ニ出席

シ得ザルヲ遺憾トシ恭ク追慕ノ意ヲ表
ス

酒井好古堂ヨリ芳年筆全紙大黒立像ノ幅ヲ持

参ス明治十年前ノ筆蹟ト思フ申出之通り式拾圓

ニテ購之

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月13日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

田原氏案内山口

【本文】

午前十一時半出社

午後三上参次博士酒井忠正伯（小石川原町）ノ約手尚
ウロツキ居ルトノ疑ニテ来訪銀行取調ヲ懇願セラル
之レヲ本店営業部長ニ糺スニ其事実ナシ其通りニ
返事ス

社長尚引籠中三宅川商会长ヨリ今朝社長邸ニ
テ社長へ報告シタル日露漁業ノ経過ヲ聞ク

午後五時山口ニ於ケル田原豊氏同舟会入会ノ宴会

ニ臨ム列席者、青木、各務、能見、船越、三好、三宅川、濱田、
三谷、余ト主人ノ拾人、武田、串田ノ両氏欠席乗合船

ノ余興アリ余ノ主人ニ贈リタル蜂腰一首

百年の峠頂も越ゆる君なれば六十路ノ坂は

麓とや見む

拾時半帰宅寿美ハ幸猪ノ帰国ヲ送リテ中央驛ニア
リ自動車ヲ遣ハシ迎ヘ帰ラシム

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月14日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇夜雨

〔予記〕

商工審議会第四
特別委員会

東洋協会第二十回

大阪ビル午後五時

断

京濱実業家

新年宴会

午後四時半断

【本文】

午前十一時半出社

午後一時造船会社重役会ニ列席全一時半中座商

相官邸ニ於ケル商工審議会第四特別委員会ニ隣席

石油并石油代用燃料ニ関スル方策ニ付略成案ヲ得

タリ次回ニテ確定審議ノ事トス四時退出帰宅

夜分調髪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月15日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

船田案内池田

坂谷朗盧五十年忌

東京会館

国語協会発起人会

日本クラブ午後五時

断

【本文】

朝九時半起床十一時半出社

午後早川退蔵及種三兄弟大東工業会社（アート

メタル製造）ニ付資金援助ニ関シ来訪陳情アリ加

藤商事常務ノ話ヲ聞キ返事スル事トス

午後一時社長ヲ鳥居坂ノ邸ニ訪フ電話アリタル為メ也

各段ノ話ナシ社長ノ病氣ハ腸ノ充血ニ基ク過度ノ

運動ノ為メナル事明瞭トナレリ

三時半東京会館ニ於ケル朗盧先生ノ五十年忌ニ臨ミ

遺物ノ展覧ヲ觀ル息芳郎男挨拶セラル四時帰社

五時船田ト共ニ池田ニ赴ク将碁ノ手合三番式勝本

年ノ負債ヲ返済ス十一時過帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月16日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

東京海上取締役会

午後式時半

石炭鉱業聯合会

々長案内

築地瓢家

午後六時

請

日本鉱業会田中

文相歓迎会紅葉館

午後五時 断

【本文】

午前十一時半出社朝九時半町田農相来訪

午後大東工業会社アートメタルニ付早川兄弟申出ニ付

加藤商事常務ノ意見ヲ聞ク

午後式時半東京海上保険取締役会ニ隣席三時

半帰社

キリンビール社長伊丹二郎氏来訪改田武馬氏ハ櫻

ビール社長就任ヲ断リタリトテ電報ヲ示サル

四時半退出共楽俱樂部ニ立寄り六時瓢家ニ

到ル主人役ハ松本健次郎氏、牧田、三谷、七瀬、阿部

外三四名、主賓仙石貢氏余ト団氏ハ陪賓ナリシモ

団氏ハ病氣ノ為メ来ラズ九時退出帰宅

昨夜半壽美倉庫ニテ整理中遽ニ気分悪敷暫

時庫中ニ倒レ居タリ幸ニ気力ヲ回復シテ自身庫外

ニ出ツルヲ得タリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月17日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

無名会司法大臣
官邸午後五時半

請

幹事渡辺千冬

佐々木勇之助

【本文】

暖ケレ共何トナク雪模様ノ空合ナリ

朝九時半洋服屋米田耒ノ黒ノメルトン背廣一着
ヲ注文ス

十二時直田全乗ニテ出社

午後西岡竹二郎氏来訪兵器制作処岡田課長ニ付
話アリ

小松傳一郎氏年頭挨拶ノ為メ来訪

昨夜ヨリ鼻カタルヲ起シタルヲ以テ加養ノ為メ
今夕司法大臣官邸ニ於ケル無名会ノ出席ヲ断リ

五時帰宅

犬養毅氏ヨリ面会シタクト都合問合せアリ

山東京伝ノ女郎ノ画賛ニ

吉原のあかるくなのる人なきは内をはやみにするはすはなし
トアリ余之レニ仿ひ

外に出て藝者のほれる客なれば内の女房にも言ぬはず
なし呵々

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月18日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

北海道倶楽部新年
宴会東京会館
午後五時 断
国際聯盟協会
七十二回談話会
午後式時 断

【本文】

鼻カタル嵩シテ不快ナル俟本日会社ヲ休ミタリ
犬養氏ニハ全快次第沙汰ス可シト申送ル
夕方三宅川商事常務ヨリ日露問題解決ノ
報アリ
鈴木書記官長ヨリ書面テ臨時産業審議会
委員受諾ノ内交渉アリ承知ノ旨返事ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月19日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日ハ気分爽快トナリタルニ付一時半電話ニテ打
合セ四谷ノ私邸ニ犬養氏ヲ訪フ氏ハ四十年来別懇
ノ中ニテ余ノ結婚披露ニモ柴四朗氏ナドト列席シ
タル一人ナリ氏ハ自身ノ内情ヨリ説起シテ依頼スル
処アリ協議ノ上諾否ヲ返答スル事トス
帰途光悦ニ於ケル囲碁会ニ臨ム余ハ幹事ナリ
当日ノ式等賞トシテ襟飾及墓口ヲ得タリ九時帰
宅

典夫今夕九時上京来リ泊ス全人留守中ノ処置ニ
付テハ先ツ仙台ノ良一ト協議シ其結果ヲ余ノ裁断
ニ付スル事トス

一年の今日乃むしろに碁敵の心さしゆか
しき友はあらしも

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月20日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

郵船重役案内

【本文】

左鼻腔ニカタルヲ起シタルヲ以テ本日出勤ヲ見
合セ余ガ主人トシテ今夕金田中ニ招待シタル郵
船社長其他幹部ニ対スル挨拶ハ串田氏ニ代理
ヲ委任シタリ社長本日当社ト聞ク
典夫今夕十時半仙台台向ケ出立

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月21日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

商工審議会第四特別委員会午後一時半

【本文】

念ノ為メ本日モ引籠レリ発熱ナキ為メ三時入浴ス
加藤鮮銀総裁ヨリ日露業業問題解決ノ祝電
来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月22日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十時植田健次来訪寿美面会

十一時五十分出社々々長ニ面会犬養卜面会ノ顛
末ヲ話シ置ク社長直ニ退出

午後東京朝日ノ福井正雄氏来訪

全田所美治氏次男商事会社ニ就職ノ挨拶ニ来ル

全三時渋谷正雄氏自動車協会組織ノ勧誘ニ
来ル坂谷団大倉湯川及自分ニテ各式千圓ノ

出資ヲナシ財団法人ヲ組織スルニアリ熟考協
議ノ上返事スルコトニ挨拶ス

加藤鮮銀総裁ヨリ日露業解決ノ挨拶来
電ニ対シ答礼ノ返電ヲナス

寿美、井上直田ヲ伴ヒ本郷座觀劇十一時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月23日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

【本文】

十一時二十分出社直ニ銀行ニ赴キ重役会ニ列シ了テ
午餐ヲ共ニス

一時本社ニ帰り社長ト対解散善后ノ打合せヲナス
大連汽船社長安田柁氏帰任ノ挨拶ニ見ユ

一時商事会社重役会ニ列ス

午後三時半仙石満鉄総裁ヲ全社ニ訪ヒ解散後
ノ善后ニ付打合ス処アリ

四時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月24日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

飯田法事

【本文】

午前十一時犬養氏ヲ其私邸ニ訪フ

十二時出社

午後一時茅町男ヲ家庭事務所ニ訪ヒ仙石氏ノ

口上ニ付糺ス処アリ返答明確ナラズ

全式時西岡竹次郎氏来訪廿七日再会ヲ約ス

全式時半駿河台飯田藤二郎宅ニ赴ク全氏先妻

十七回忌法要参列ノ為也壽美先ニ在リ回向終

リテ茶菓ノ饗ヲ享ケ帰宅

壽美ハ近藤淑子ノ案内ニテ明治座ニ赴ク

本月廿一日付ヲ以テ臨時産業審議委員被

仰付（内閣）

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月25日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

此朝典夫仙台ヨリ
帰リ夕八時半ノ汽
車ニテ帰国ス竹村
自分ノ軸物代三拾円
并ニ母三十年祭神料
拾円ヲ托ス

【本文】

午前十時松村亀太郎氏来訪
正午出社々長出社暫時ニシテ退出セラレタリト聞ク
築地瓢家お島久敷病氣ノ処両三日前死去全
人ハ富貴楼お倉ノ子分ニテ武田屋お寅ト共ニ
有名ナル女将ニテ常ニ岩崎家ニ出入シ吉原ノお里江
お直小冬ナドト駿ヶ台ノ邸ニモ見ヘ書生時代ヨリ顔
名染ナリシヲ以テ昨日香奠ヲ贈リ今日自宅ニテノ
告別式ニモ加藤平氏ヲ伴レ臨ミタリ常ニ女将ニ向ヒお
前ノ内ニハやましき事ナキ故白昼大手ヲ振テ来ルト話
セシカ其女将モ今ハナシ噫
帰社青木常務ヨリ小川平吉氏ト面会ノ顛末ヲ聞ク
三土忠造氏来訪坂本志魯雄氏ニ付話アリ
式時半電話アリ鳥居坂ノ邸ヲ訪ヒ社長ト静養中ノ件
ニ付打合セヲ了ス帰途ニ番町ニ郷誠之助男ノ病氣ヲ
見舞四時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月26日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

畑溝口両家結婚披

露 茶

東京会館 三時ヨリ

四時半

【本文】

午後一時宅ヲ出テ東中野ニ赴キ藤田好三郎氏ノ私邸ヲ
訪フ夫婦不在悠紀子嬢其妹ト共ニ在リ面会壽美
ヨリ預リタル紅玉ヲ悠紀子ニ渡シテ辞去更ニ立原任
氏ヲ病床ニ訪フ會ニ氏ノ女婿時国医博ノ来診ニ会合
シ其容体ヲ糺ス氏ノ病氣ハ肋膜炎ニテ今日ニテハ体
温モ三十七度ニ下リ最早心配ノ域ヲ脱セリ
式時五十分全処ヲ辞シテ東京会館ニ赴キ畑良太郎氏ノ
長子ト伯溝口直亮氏ノ長女ト結婚披露ノ茶ニ臨ム媒
酌ハ井上準之助氏夫婦ナリ柳沢伯及服部金太郎氏
全席ニテ茶菓ノ饗ヲ享ケ退出共樂俱樂部
ニ立寄り陳列ノ賣立品ヲ觀築地ノ囲碁會ニ赴
キ晚餐ヲ共ニシ十時帰宅

の中

一輪の梅の香りも＊花鎖しけり＊部屋に満ち

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月27日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

川上山口両家結婚
披露午後四時茶
東京会館一人請
東京会館正午ジンギ
スカン焼猪肉末永星郎
氏案内 請
七時帝劇ニ赴キ
河合ダンスヲ觀ル
壽美全伴

【本文】

朝九時茅町邸ヨリ電話アリ十時全邸ニ赴キ男爵ニ
面会一昨日ノ質問ニ対シ男爵ヨリ詳細ヲ尽シテ説明ア
リ之レニ対シテ私見ヲ述ブ十一時三十分辞去途ニ黒瀬
ニ立寄り新年閑雪ヨリ寄贈セラレタル春駒ノ紙
本ニ表装ヲ依頼シ全三十五分出社
正午東京会館ニ赴キ日本電通社長末永星郎氏京
都雲ヶ畑ニテ打留メタル得物猪及鹿ノジンギスカン焼ノ
馳走ニ臨ム福富、望月圭介、鳩山一郎、中野正剛、太田
正季、有賀長文等ノ諸氏在式時半帰社
三時家庭事務処ニ茅町男、及串田氏ト鼎座協議ス
ル処アリ＊是ヨリ先＊式時帰社スルヤ鳥居坂ヨリ電話ニテ招カレ
直ニ全邸ニ赴ク社長専心療養ノ為一両月間会社事
務ニタツサワラス間ノ処置挙テ依頼スルトノ言葉ア
リ承知返答ス

四時川上直之助氏長男久義ト山口誠太郎氏長女雅子ト
結婚披露茶ニ臨ム志村源太郎氏夫婦媒酌タリ五時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月28日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

商工審議会第四特別
委員会午後一時半

【本文】

朝十時光村利之来ルオフセツト器械増設ノ請願ナリ
十一時五十分出社

一時理事会員一同ヲ招集シテ昨日社長ヨリノ沙汰ヲ話
シ置ク

三谷鉱業会長ヨリ山東鉱業ニ就テ三橋信三氏ヨリ望月
氏ニ就テ加藤武男氏ヨリ永井氏就テ聞ク処アリ

牧山耕蔵氏来ル外出ノ為メ面会ヲ断ル

午後式時犬養氏ヲ四ツ谷私邸ニ訪フ全氏ハ昨日久邇

宮家一周忌ノ祭ニ参列為メニ風邪ニ犯サレタリトノ事ナ
リキ

帰途式時五十分審議会（商工第四特別燃料）ニ臨ミ
三時半退出

西岡竹次郎氏来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月29日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

有賀井坂結婚披露

帝国ホテル正午

日本経済聯盟茶話

会午後四時工業倶楽

部（土岐章子爵）

出席

海軍協会評議員

会午后一時半 断

【本文】

朝十時中野正剛氏来訪

正午壽美ト共ニ東京金館帝国ホテルニ赴キ有

賀長文氏嗣子長毅ト井坂孝次女喜美子ノ結婚

披露ノ宴ニ臨ム加納友之介及酒井徳太郎ノ両夫婦

媒酌タリ加納氏ノ紹介ニ対シテ井上準之助氏ノ惣代

トシテノ挨拶ヲ以テ終ル此日余ノ隣席ヲ占メタル金子

賢太郎子爵ヨリ伊東博文公ハ決シテ日露開戦ノ

反对者ニアラズ廿七年二月三日（？）御前会議一旦入御

單ニ伊藤侯爵已ヲ召サレ御対談三十分間ニテ宣戦御決

定ノ御沙汰アリ現ニ其日金子子爵ヲ遊説ノ為メ米国行

ヲ勧誘スル際ニ書シテ子爵ニ與ヘタル七絶ハ結末ニ付米国

大統領ルースベルトノ援助ヲ期待シタルモノニテ当時子爵

ノ和韵アリトノコト也（此事ニ付面白キ話ヲ聞ケリ補遺ノ部ニ）

式時退出＊出社＊四時更ニ鋳業倶楽部ニ赴キ土岐子爵ノ講

演ヲ聴キ更ニ全氏ノ英国ニテ蒐集シタル各種ノ宣伝

ビラヲ觀ル国産使用奨励ノ跡歴然タリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月30日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業倶楽部総会
并ニ新年宴会

【本文】

午前十一時半出社
午後一時鉱業会社重役会ニ列ス
全一時半坂本志魯雄氏来訪
全貳時三土忠造氏来訪
三好氏ヲシテ金杉英五郎氏ノ来意ヲ断絶セシメ併セテ*堀切*永井
氏ヘノ返事ヲ依頼ス
加藤武男氏ヲシテ永井氏ニ返答ヲ依頼ス
三谷氏ヲ招キ岡田氏ニ返事ノ旨ヲ傳フ
三橋信三氏ト会见ノ際長寄ト原氏ヨリ本日着大洋
丸ニテ積送リノ雲仙躑躅吉祥寺ニ輸送ヲ依頼ス
午後四時半工業倶楽部ニ赴キ総会ニ出席シ引続
キ五時半ヨリ催サレタル新年宴会ニ臨ミ会場ヲ主
催シテ挨拶ヲ述べ八時清興会中中坐帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月31日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十二時出社

老時半町田農相ヲ官邸ニ訪問シ日露問題解決

ニ付挨拶ヲ為シ併セテ撰挙ノ模様ヲ糺ス

三橋信三氏ヨリ報告ヲ享ク

三谷氏ヲ以テ先達松村氏ニ付依頼ノ件ニ付膳氏ニ返事
セシム

高橋商事常務ニ光村工場オフセット増設ニ付必要ノ

有無ヲ糺ス

茅町男爵ヨリ電話アリ三時家庭事務処ヲ訪ヒ

行懸リ解決ノ模様ヲ聞キ全時ニ康弥君令嬢

縁談ニ付内談アリ

四時半退出帰宅

此日坂本謹吾来訪寒中水泛挙行援助トシ金百圓ヲ
與フ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月1日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

正午出社

食後舟越航空会長ニ先日自動車協会設立ニ関シ
渋谷正雄氏来訪ノ趣意ヲ話シ發起人トシテ参加ノ承
諾ヲ得タリ

午後式時倉成文太氏来訪

川井電機常務昨日重役会ニテ決定ノ事項ヲ報告
ス

青木常務ヨリ交際費ヲ受領ス

茅町男ヨリ電話アリ家庭事務処ニテ面会彦弥太
ブラジル渡航ニ付了解ヲ求メラル

三時半退出吉祥寺別邸ニ赴キ雲仙躑躅移植ノ模
様ヲ見六時半帰宅往途ヨリ微雨

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月2日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

【本文】

昨夜半ヨリ雪今晚積ム事約式三寸薄暮ニ至
リテ止ム
終日書齋ニ籠リテ書類ヲ整理ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月3日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

金田中、奥村窪田、

高橋、*小野* 等送別

海ト空博覧会上棟

式午後式時 断

臨時産業審議会

発会午前十時

首相官邸

夕五時金田中ニ前記

四氏ヲ招キ晚餐ヲ

共ニシ送別ノ意ヲ表ス

高橋氏ハハバロスクニ他三氏

ハ南洋ヘ

【本文】

朝十時首相官邸ニ於テ開カレタル臨時産業審

議会ノ発会ニ臨ム首相ノ挨拶ニ引続キ首相議長

トシテ議事ノ順序ヲ定ム

臨時産業審議会議事規則案

諮問第一号

企業統制ヲ必要トスル産業并ニ其ノ統制ノ方策如何

全第式号

製品規格統一、技術管理経営方法ノ改良ニヨル能率増進方策

全第三号

産業金融改善ノ方策如何

全第四号

国産品愛用ノ普及徹底ヲ期ス可キ方策如何

余ハ製産品ニ及ボス租税ノ影響ヲ説キ政府当局ニ減税

ノ用意アルヤ否ヤヲ糺シタルニ井上大蔵大臣ハ現下ハ漸ク募
債ヲ喰止メタルニ止マリ本年度ノ豫算ニハ其意志アルモ之レ

【欄外】

(左)

ヲ考慮スルヲ得スト弁明セリ (補遺) 十一時半出社
余ハ一号及三号ノ委員トナル

(右)

午後中島弥団次氏来訪続テ中野正剛氏来訪

【日記の日付…昭和5年2月4日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

商工審議会第四特別
委員会（燃料）
午後一時半

【本文】

朝十一時半家庭事務処ニ立寄り茅町男ニ楢杜正太郎写真及渡辺世祐氏ヨリ壽美ヘノ書面ヲ渡ス
食後松岡均平氏ニ社長委託ノ式品ヲ渡ス
午後一時半商工審議会第四特別委員会ニ臨ミ
一金粟地質調査所長ヨリ
朝鮮台湾及樺太ニ於ケル石炭資源ノ説明
一大島燃料研究所長ヨリ
石炭利用ノ合理化ニ関スル説明
ヲ聴シ四時退出
商工大臣官邸ニテ山梨海軍次官及軍縮会議ノ模様ヲ
自分迄報告ノ為明日午後一時半来訪ノ約束ヲ為シ
タルニ茅町男爵ニ其旨ヲ通シ同席聴取ヲ勧誘
シタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月5日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

五日会池田

【本文】

朝十一時家庭事務処ニ立寄り茅町男ニ面
会山梨海軍次官来訪ノ趣意ヲ話ス男爵来
会ノ筈

午後一時中島弥団次氏来訪面会連日ノ演説
ニテ声カラビ居レリ

午後一時半山梨海軍次官来訪今日辻軍縮
会議ノ模様ニ付詳細陳述セラル茅町男串田
濱田、自分四人聴聞三時半退出

四時半退出船田氏ト五日会ニ隣席将碁式
勝一敗十時半帰宅寒氣加ハレリ

埋火の火閣コタツにあかぬ夜寒かな

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月6日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

〔予記〕

故内藤鷺郎未亡人
静子宮葬郷里新
潟縣刈羽郡石地町
久寛氏邸

【本文】

夜半ヨリ雪降り九時頃積ム事三四寸満月
白皚々本年ノ大雪ナリ
十一時半出社

朝鮮無烟炭会社々長ノ件ニ付三谷鉤業会長引
見

倉成文太氏オフセットノ新造ノ豫算持参
自動車協会ノ件ニ付陸軍少将唐原與次坂谷
男代理トシテ来訪自分ノ代リニ舟越揖四郎氏
ヲ發起人五名ノ内ニ参加セシム可ク詮議アリタシト
申置ク

朝鮮無烟支配人桑山貞次郎氏引見
四時退出麻布材木町内藤久寛氏宅ニ故
養嗣未亡人死去ノ悔ニ立寄り帰宅
夜分谷田友治氏来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月7日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時奥村政雄氏近日南洋渡航ニ付挨拶ニ来ル
十二時半出社

松村亀太郎氏来訪

唐原與二郎氏自動車協会員トシテ自分ヲ立タシム可ク
説得ノ為メ来訪承引セス

四時半退出共楽倶楽部ニ立寄り六時半帰宅

北風強シ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月8日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十二時出社

三宅川商事会長ヨリ銀價下落ニ付支那取引ノ損
失高約六七十万圓ニ上ルヲ聞ク（内約五十万圓ハ支那人ニ
支払能力アリ）

長野発信永井柳太郎ヨリ意味不明ノ電報来
ル

四時半退出帰宅

寿美、登原夫人ヲ新宿劇場（五郎劇）ニ案内十
時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月9日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

朝十時商工省岩切參與官ニ関シ来信アリ不快臥
寝中熟考ノ上御挨拶可申ト口頭ニテ使ノ者ニ返事
ス

本日ハ葉山ノ地処増田氏申込ノ分壽美ト共ニ点検
ノ筈ナリシモ雨ノ為見合セ直田已吉祥寺ヨリ直行
午後歸来其模様ヲ壽美ニ報告ス

午後式時鳥居坂邸ニ社長ノ病状ヲ尋ネ芳
年筆月百姿ノ十二幅ヲ持参社長慰メノ為

深瀬勇氏ニ預ケ置ク帰途狸穴ニテ永楽保全
作柴柚木葉形向付五客（七拾円） 龜山焼鉢（拾五
円） 上野茶盃（拾五円）ノ三点ヲ購フ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月10日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

十一時半出社

岩切參與官ノ件ニ付電話ニテ中島久万吉氏ニ返事ス
午後一時造船重役会ニハ列席ヲ断リ内田山ニ赴キ

勝之助故侯ノ百日祭ニ列シ三時退出出社壽美会

社迄全乗ス

此日出社ニ先チ自宅ニ渋沢正雄及唐原與次ノ両氏訪
ネ来リ自動車協会發起人参加ノ件ニ付懇請スル処ア
リ再考ス可シト答ヘ置ク

四時半退出共楽俱樂部ヨリ左ノ落札品ヲ受取ル

一文晁筆 鳳凰及富士ト行列ノ式幅 六十円 四拾一円

一雅邦筆 達磨、観音ノ双幅 百円外ニ芳年桜田門外

ノ錦絵六枚続 八円

内雅邦ノ幅ハ筆勢渋滞ノ点アリ首肯シ難キヲ以テ返
却ノ事トス

夕光悦ニテ会食十時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月11日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

紀元節

【本文】

朝来風強シ壽美ハ直田ヲ伴ヒ葉山ニ於ケル増田鉦太郎氏処有ノ地処見分ノ為十時二十分ノ汽車ニテ全処ニ赴ク

永井柳太郎氏ノ紹介ニテ鳥光吉兵衛氏来訪子息成溪中学入学ノ件ナリ不在ノ旨ニテ面会セス

午後一時半上野ニ赴キ光風会及国画ノ洋画展覽会ヲ觀賞四時二十分帰宅

五時二十分壽美帰宅報告ヲ聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月12日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 強風

〔予記〕

商工審議会第四特
別委員会
日露業業金子喜代
太氏来訪

【本文】

十一時半出社

帰航ノ途次日本ヲ距ル約三百哩ノ地点ニテ暴風ニ遭
遇船体ノ中部ニ毀裂ヲ生シ九日以来危険ニ瀕シ
タル商事タンク船サンチアゴ丸ハ海軍ノ救助船ト
接触ヲ保チ独力航海ヲ持續シ十中八九危険ヲ脱
シタリト三宅川商事会長ヨリ報告全船捨荷石油
四千五百屯

午後一時半商工大臣官邸ニ於ケル商工審議会第四特
別委員会ニ出席本日ハ北樺太鉱業会社ノ稼
行ニ関シ加藤五十造氏ヨリ詳細ニ亘リテ報告アリ一
同ヲシテ感服セシメタリ四時過退出

此日中島医院長ニ約束ノ金貳千圓ヲ手交ス

坂本俊篤男ヨリ其席ニテ軍縮座談会開催ニ付
話アリ差支ナキ場合ニハ出席ス可シト答へ置

池田成彬氏ヨリ洋行土産トシテステッキヲ贈ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月13日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日ハ皆晴風次第ニ風グ一昨日夕刻ヨリ西北風寒威昨日零度下三度近ク下レリ大山丹那ノ連山皆雪ヲ頂キ白芙蓉ハ其上ニ聳ヘタリ
朝十一時萩原唯一氏来訪十二時出社
午後一時半臨時産業審議会臨席ノ為メ総理大臣官邸ニ赴ク式時開会諮問第一、第三ノ内先ツ第一号案ノ内中小工業ノ統制ヨリ始ムルコトトス郷男委員長タリ四時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月14日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十二時出社出社前萩原唯一氏来訪

午後行本邦彦氏政党革新ヲ標榜シタル小寺謙

吉氏ノ為メ来リテ援助ヲ乞フ余ハ小党分裂ハ時局

ヲ安定ナラシムル所以ニアラズト言下ニ之レヲ謝絶ス

改田武馬氏来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月15日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

山口、奥村大内送別

【本文】

十一時半出社途次一条侯爵邸ニ令息負傷ヲ見舞フ
永井柳太郎氏依頼ノ島光吉兵衛氏ヲ堤氏ニ紹介シ
置キタル処面会セシ趣ニテ挨拶ノ書面ヲ寄セタリ
唐原與次氏来訪

午後三時工業倶楽部気付ニテ唐原氏宛自動車

協会發起人会ニ代人ノ出席ヲ断リ坂谷、渋沢両

氏ニ傳言ヲ依頼ス

三時半退出三宅川氏ト共ニ共楽倶楽部ニ立寄

リ五時山口ニ於ケル奥村、大内両氏ノ送別会ニ臨ミ

九時退出帰宅女将ヨリ酒ノ粕ヲ贈ラル

此日松田製鉄常務ヨリ鋼材会社ノ成績ヲ聴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月16日（日）】

【予記 等】

「天気」

晴曇

「予記」

本郷駒込坂下町四八
大日本雄弁会講談社
キング 内園松夫

【本文】

朝渋沢正雄シ来訪セラレタルモ就眠中ニテ断リタリト
聞ク

葉山方面ニ散策セント欲シタルモ都合ニテ見合セ壽
美ト共ニ壺時過キヨリ吉祥寺ニ赴ク七時帰宅
今朝雑誌富士ヲ購フ余ノ閱歴ノ壺部ヲ金ノ草
鞋ノ題下ニ小説的ニ編纂シ差絵ヲ挿入シ劈頭
ニ照像ヲカゝグ

雑誌キング社ヨリモ亦余ヲ下題トシタル草案ヲ寄セ
来レリ本年ニ入り文藝春秋ト云ヒ文藝*人物*時代ト云ヒ
経済（政治）雑誌ト云ヒ経済時代ト云ヒ頻々トシテ余ヲ
論評シ過褒寧口背ニ汗スル事多シ

芝白金三光町八八深川浅里子方横山正男白山丸船長瀬

川直一全機関長戸崎喜曾次郎ノ紹介状ニ自分ノ

書面ヲ添へ（病氣ノ為）クローム腕時計一個（十四円五十銭）ノ
買上ケヲ懇請シ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月17日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

ホアンソンビエール

白耳義大使案内

午後七時半

セネラル、モーターズ

招待正午

帝国ホテル 断

白耳義大使ノ招キニ

ヨリ大使館ニ赴ク

アントウワープ及リエーン

博覧会関係ノ者ヲ

招キタルナリ、内田嘉吉、

小松保、窪見、団、大倉

森村、岸、有賀、安川

東郷安等ノ諸氏ナリ

【本文】

朝横山正男ノ使ト称スルモノ来ル其名ヲ問ヘハ大林
義雄ト答フ大林組社長ト全名ナリ不審ニ堪ヘス本
人ニハ白山丸船長及機関長ハ余ノ知ル処ト異ナルニ付
郵船会社ニテ取調フ可キニツキ明日三時頃三菱本社ニ
来ル可シト申聞ケ出社直ニ平田恒太郎氏ヲシテ郵船
ニ糾サシム白山丸船長機関長共昨年四月以来ノ乗組
ニテ在船ノ者ナルモ懇意ニアラズシテ余ニ紹介スル点ト
船長常用ノ認印ハ○形ナルモ捺印ハ□形ナリ旁不審
ノ廉多シ仍テ庶務渡辺氏ニ本人宿処ヲ取調ヘシム
坂谷男ノ催シタル自動車協会發起人会ニ代人ノ出席
ヲ見合ス舟越氏ハ理事タルコトヲ承引セリ
東京市長堀切善次郎氏過般堤氏ヲ以テ就任ヲ謝絶シ
タル社会局常設委員勧誘ノ為来訪市会議員及末
弘巖太郎、永井亨、富岡社会局部長トハ根本ニ於テ一致セ

ザルヲ以テ其理由ヲ述べ再度之レヲ謝絶ス市長ハ三井ヨリ
話アリタル場合ニハ再考セラレタシト述べ帰ル四時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月18日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正午、新喜楽

金田中

【本文】

昨夕小石川 町ニ住スル高田巖ナル文士ヨリ金式拾壹
円（ヒステリーノ妻君、帰鮮旅費ノ補助）借用申込ノ書
面来ル疑ハシキ点アリ寿美古川ヲ遣ハシ宿許ノ隣
家ニ付身許ヲ糺サシム本人行違ニ来訪後ヨリ之ヲ聞テ
帰宿電話ニテ取調ノ件ヲ抗議ニ来ル氣ノ毒ニ思ヒ援
助ノ意志アルニ付身許ヲ調ヘタルモ不服ナレバ書面ヲ返
却ス可シ取りニ来ル可シト返事セシメ出社（留守中取り来
ル）

十一時出社途次白耳義大使館ニ挨拶ニ立寄ル

渡辺氏ノ取調ニヨレハ三光町白井里子方ニハ小畑某ナル三
十才ノ職工（横濱ナドノ争議ニ参加周旋スルモノ）アルモ横山三男
ナルモノナシ多分小畑某ノ詐欺ナル可ク思考セラルニ付本
日三時ニ来訪セバ渡辺ヲシテ面会セシメ其不心得ヲ諭シ

腕時計ヲ返却セシムル事トス

十二時半田中ニ赴キ駒子、林弥清竜（おかく欠）ノ三人ニ午
餐ノ約ヲ果ス

【欄外】

午後六時帰宅

【日記の日付…昭和5年2月19日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

菱久沢氏案内

築地瓢家

五時半

工業倶楽部午後四時

廣地千九郎博士

労働問題解決ノ原

理并ニ全組合法案

ノ可否ニ就テ 断

【本文】

朝十時水上浩躬氏来訪ニ男就職以来ノ為メナリ
十二時出社

午後式時開会ノ臨時産業審議会第一、第二特別
委員会ニ出席ノ為総理官邸ニ赴ク理財局長并ニ
興銀貸付係ヨリ中小工業者ニ対スル低利資金融
通ノ模様并ニ セロイド工業組合理事長ヨリ全
工業製品輸出ノ模様并 ヨリ大阪中小工
業者操業ノ模様ヲ聴取シ五時半退散

直ニ築地瓢家ニ赴キ愛久沢氏ノ招宴ニ臨ム到レハ
其処ニ妻君モ在リ故女将（お島）追善ノ為メトテ
床ニ写真ヲ飾リ赤坂ヲ始メ分店ノ女将、老妓清
次直次綾子お玉（元柳橋）等ヲ集メ置ケリ閑談時
ヲ移シ九時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月20日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

二十日（会費五円

丸ノ内常盤五時半

幹事川田正徴

中島正武

【本文】

本日雨天ト天気豫報アリタルモ朝西北ノ風アリタルモ

十一時頃風キ温暖ナル春日和トナレリ

十一時出社ノ途次牛込小学校ニ立寄り横山勝太郎氏ヲ
投票ス

今朝奥村理事南洋ニ向ケ出立ス

四時半退出丸ビルニ立寄り五時半常盤ニ於ケル土佐二

十日会ニ出席ス参会者廿五名盛会ナリ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月21日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会
華族会館

【本文】

午前十一時半出社理事會出席

午後松村亀太郎氏來訪

午後四時五十分退出華族會館ニ於ケル万葉聴

講會ニ出席ス井上通泰師ノ外平沼男、一条公、山ノ

内、樺山、持田、小山（檢事總長）、土肥慶藏、秋山定輔

長沢林太郎ノ諸氏會合一時間斗講義ノ後會食十

時過退出ス

撰擧ノ結果東京市郡ニ於テハ民政黨壓倒的

多数ナリ民政三十対政友十四

投票中ニ

政友泥棒、無産ベラボー、民政ケヂンボー
の狂句ありとの事なり

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月22日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時半出社
日本酒造新株（寿美名義）引受ノ件ニ付鍋倉直氏
代人トシテ薄井保氏来訪
光村利之オフセツト機械増設ノ件ニ付来訪
午後四時退出丸ビル骨董店ニ立寄り晴園筆
小督ノ双幅ヲ百五拾圓ニテ買物シ外ニ古今里鉢
（三拾八円）大東焼（阿漕？）額皿（五円）姫路東山
焼青磁花生（六円五拾錢）ヲ購買ス
今夕迄ニ明瞭トナリタル普撰ノ結果ハ民政八十
五人ニ対スル政友五十人ノ割合ナリ
吾孫子盛治并ニ水上龍兩名ノ履歷書ヲ堤人事
課長ニ渡ス
牧田耕藏氏ヨリ当撰確実ノ見込ナル旨并ニ西岡竹次郎
氏ヨリ当撰ノ報アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月23日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高輪邸法要

故男爵廿三回忌

全夫人一周忌

午後四時ヨリ五時

【本文】

風ナク温和ナリ午後三時頃登原夫婦来訪

午後三時半宅ヲ出テ四時高輪邸ニ於ケル故男ノ廿

三回忌全夫人ノ一周忌ノ法要ニ臨ム男爵病氣加養

中ニ付余ハ来客接待ノ衛ニ当ル仙石、末延、犬養

高橋（是清）山本（達雄）町田（忠治）浅田（徳則）ノ諸氏

見エ午後五六時半帰宅壽美全伴

うらゝかな たゞよひて

乃とかなり春は都にしのびます

をきく

馳するちまたに梅か香まぐよふ

青山乃木邸通り某邸ノ紅梅馥郁タリ

民政党当撰者実ニ貳百七十三名壓倒的勝利ナ

リ政友会ハ百七十四名ニ過キズ無産中立全部ヲ合

シテ十九名無産ハ八ヨリ五ニ減シ節操ナキ前議員

ハ殆ント全部落撰セリ憲政ノ進歩ト云フ可シ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月24日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

早曉微震アリ気温嵩マリテ華氏六十六度ニ上
ル宛モ春陽ノ候ノ如シ上野博物館前ノ櫻開ケ
リ

十二時出社

午後一時半大島健一中将（前陸相）来訪信托預金
継続ニ付余ノ意見ヲ問ヒ併セテ捨次郎氏息福沢
時次郎氏ニ関スル取調ヘヲ依頼セラル

大久保利武氏（侯爵）ノ紹介ニテ橋口正美氏来訪
全氏式男汾陽武藏并ニ近藤某就職ノ件ニ付依

頼アリ之レヲ堤氏ニ移ス

光村利之及倉成文太ノ兩名オフセット半綴機式台
新造（現金壺万四千円式年払壺万七千円）ニ付収支豫算書
持参商事ノ注文引請ノ上ハ現在ノ全機壺台ニテハ間

ニ合ハザルヲ確メ新造ヲ許可ス

帰途丸ビルニ立寄り東山焼ノ花生瘡物ニ付偕樂園焼ノ
籠ノ香炉ト引替フ（二十五円）

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月25日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

商工審議会第四特
別委員会

午後一時半

【本文】

本日モ陽春四月ノ候ノ如シ十一時半出社

湯田坂 左衛門氏 氏（商大卒業）就職

依頼ノ為来訪

午後一時半商工大臣官邸ニ於ケル第四特別委員会

ニ臨ム石炭資源開発ニ関スル討議ニ引続キ松本

健次郎氏ヨリ筑豊炭坑統制ニ関スル意見ヲ

聴取ス

四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月26日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨雪

【本文】

朝来曇天三時頃ヨリ雨夜ニ入り十時過キヨ
リ雪トナル湿度モ從テ下降

朝調髪十二時出社

松村光三（旧古河、政友）当撰ノ挨拶ニ来ル

松村龜太郎氏光村工場一月ノ損益計算表

持参注意スル処アリ

大島健一（旧陸軍大臣中将）ヨリ依頼ノ福沢時太郎

（捨次郎氏長男）ニ係ル調書ヲ全氏ニ送付ス全時

湯田坂奥左衛門氏依頼ノ山本正勝ノ履歷書

ヲ堤氏ニ渡ス

過日鍋倉直氏ヨリ薄井保氏ヲ以テ申越ノ日本酒造

新株式十株（二枚券）壽美譲渡ノ委任状ト共ニ

鍋島氏ニ直人ヲ以テ送付ス

三時半退出共楽俱樂部ニ立寄り五十嵐ニ於ケ
ル集会ニ臨ム十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月27日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

臨時産業審議会

第一、 第三特別委員会

午後二時

【本文】

午後十一時半出社

午後三宅川商事会長ヨリ日露漁業獲得ノ入札

漁区ニ付テノ説明ヲ聴取ス

午後式時総理大臣官邸ニ於ケル産業審議会特別
委員会ニ臨ム

ブランユ輸出工業ニ付沼野氏ヨリ

桐生ノ絹織物輸出ニ付藏木 氏ヨリ

夫々説明ヲ聴取ス此間委員タル町田蔵相ニ漁区落
札ニ関スル高橋鍊逸氏ヨリ来電ノ写ヲ示シ尚農林
省ヘノ来電ノ写ヲ示サレ別室ニテ長瀬水産局長ト鼎
坐協議露国個人ノ進出ニ付不取敢外務省ヘ抗
議提出ノ（豫備）交渉ヲナス事トセリ五時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和5年2月28日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

郵船重役会午後

式時

青木信光及市来

乙彦案内

戊辰倶楽部午後五時半

請

地震

【本文】

午前十一時半出社理事會列席

午後一時鉱業會社重役會ニ列席ス會ニ先子佐

藤慶太郎氏（監査役）ヨリ共同販売ニ付余ト団氏

ト協議致シ呉レ度ト提議アリ余ハ先ツ三井自体ノ

意見ヲ纏メシムルノ必要ヲ説キ聯合會ヨリ団氏ヲ説

カシム可シト諭ス

午後式時郵船重役會ニ列シ會議後山下上海并ニ

裏南洋ヨリ撤退ニ関シ伊東巳代治氏介在協定

ノ顛末ヲ各務社長ヨリ聴取ス

四時帰宅五時半戊辰倶楽部ニ催サレタル両總督

主賓ノ招待ニ赴ク石塚ハ帰任ノ齊藤子ハ差支ヘ欠席

松田拓相田中文相警視總監次官ナト見ヘ特ニ清

辰ノ顔出シナトオカシク思ハレ不思議ノ會合ナリ席

ニ就キタルトキ時地震アリ十時前帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月1日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

フルヲ外苑ニ新設ニ付

懇談会文部大臣官邸

午後三時 断

坂谷、岸両氏主催

産業審議会

午後式時

【本文】

午前十一時半出社天気晴朗温和ナリ

午後式時総理官邸ニ於ケル臨時産業審議会ト

一、二両部委員聯合会ニ臨ム当局ヨリ審議会決議

案ノ実行機関（仮産企業合理局）設立ニ付説明ヲ

聴取スルガ為メナリ郷氏両部聯合委員長トナリ議

場ヲ整理シ俵商相ヨリ説明アリ之レニ対シ委員ヨ

リ諮問應答アリ三時五十分退出一應帰社

四時半羽野、船田両氏ヲ伴ヒ新喜楽ニ赴キ晩

餐ヲ共ニス過日民政党議員当撰数ニ付羽野ト

ノ賭ニ敗レタルノ償ヲ為スモノナリ飲ヲ尽シテ十時

半退散

出社ノ途次家庭事務処ニ茅町男ヲ訪ヒ五日斉藤

仙石両氏招待ノ宴ニ出席ノ全意ヲ得タリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月2日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

昨日ノ皆晴ニ引替曇天ナリ
歌舞伎座ノマチネニ椿姫ノ景樹ヲ上場シ関屋
俊子ノ椿姫藤原義江ノアルフレット好評ニ付壽美
ニ誘ハレ正午全座ニ赴クオケストラハ山田耕作樂長タリ
俊子ノ声量ト所作ノ日本人離レシタルニ驚ク三浦環
ナドノ比ニアラス立派ナリ義江モ雜種児丈高ク声モヨ
ク良クナシタリ久原清子母子三人見ユ
三時歌劇終リ三時半ヨリ中車、梅幸、羽左、宗十
郎ノ觀劇ニ徙ル妹背山ノ一幕見應ヘアリ中車
ノ大判事梅幸ノ定番双壁、羽左ノ久我之助、宗十郎
ノ雛鳥惡シカラズ為ニ泣カサレタリ葵ノ上ノ一幕ヲ
觀八時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月3日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

朝十一時半出社

武田電気会長去月中熱海避寒中ノ処帰来出社

午後式時半田原製紙会長引見時余ニ亘リテ

製紙并ニ分系諸会社ノ報告ヲ聴キ人事其他ニ関シ打合ス処アリ

新設日満倉庫社長木部守一氏就任挨拶ノ為メ来訪、四時半退出帰宅

牧山耕蔵氏宅ニ祝品ヲ贈ル

井上侯爵未亡人来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月4日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

商工審議会

第四委員会

麻生太吉氏招待

瓢家

【本文】

正午出社

午後一時半商相官邸ニ於ケル燃料委員会ニ出席
ス

四時帰社六時麻生太吉氏ノ瓢家ニ於ケル招宴ニ臨ム
仙石総裁主賓団、余、牧田、三谷、松本陪賓伯霍
梅玉歌太衛門ノ眼病ヲ治シタル長寄ノ名医トノ講談
アリ九時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月5日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

齊藤総督仙石満鉄
総裁招待

山口

【本文】

十二時出社

午後一時三菱銀行総会ニ臨ム異議ナク原案可決

午後四時半山口ニ赴ク齊藤総督、仙石満鉄総裁ヲ

自分主人トシテ招キタレバナリ久振ニテ茅町男モ出席

ス主人補助トシテ串田、武田、船越、三宅川、三谷、坂本

松田、三好ノ八人列席ス伯鶴應舉幽霊画ノ講

談アリ九時半退出総督并ニ総裁ハ三宅川、武田

等ト別席ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月6日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

産業審議会

委員会

大田幸五郎 嗣子 幸郎

ト秋山耕蔵 長女 朝子

結婚披露

東京会館 午後五時

断

【本文】

午前十一時半 出社 壽美青柳病院ニ赴クニ付 全乗
午 后 式 時 首 相 官 邸 ニ 於 ケ ル 産 業 審 議 会 第 一 特 別
委 員 会 ニ 臨 ム

藤井氏ヨリ 綿毛布ニ付テ（輸出）

中村氏（静岡）ヨリ 漆器ニ就テ

川村氏（東京）ヨリ 内地向メリヤスニ就テ

小畑氏（日本ペイント大阪工政会）ヨリ 金融機関ニ

就テノ意見書

聴取スル処アリ 五時中 坐光悦ニ於ケル懇談会ニ臨
席 十時半 帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月7日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

淡雪曇

【本文】

夜半ヨリ今暁ニカケ淡雪降ル
午前十一時二十分出社途中亀山宗月氏宅迄壽
美全乗
理事会出席議題ナシ
和田萬吉氏レインコート地持参セラル壺着依頼シ
置ク
船田一雄氏仲介銭翁蘭ノ幅ヲ式拾五圓ニテ
購フ
桐島像一氏養子友一氏結婚披露ノ際来賓総
代ノ依頼ニ来ル
四時退出共楽倶楽部ニ立寄り七時帰宅
壽美亀山宅茶会ヨリ帰リテノ話ニ全人過日共楽
倶楽部ヨリ獲タル上野焼ト称スル花瓶ハ裏千家
ノ先々代又妙斎（宗月ノ師）ノ祖父角倉伊織ノ手造ニ
テ銘ハ一方堂ニテ茶家ノ珍重スルモノトノ鑑定ナリト
又妙斎ハ角倉家ヨ
リ養子トナリタル仁ナ
リト（文化年間角倉為
次郎一方堂ノ印ヲ附ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月8日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

午前十一時半出社
三谷鉱業会長荒川鉦山坑内火災ノ模様報
告アリ右坑ヨリ発火直ニ消止メタルモ余焰坑内ニ満
チポンプ屋ニ浸水ノ恐アリ極力防禦中トノ事
三橋信三氏ヨリ食後望月前内相招待期日
十三日内諾ノ報アリ依テ正規ノ招待書面ヲ出
ス場処ハ新喜樂ナリ
内田桑吉氏紹介ノ 氏来訪引見貴衆
両院ノ主立チタル者并ニ新聞記者団ヨリ成立
セル各種ノ調査報告書刷行ノ協会ニ入会勸
誘ノ為メナリ考慮ス可シト返答ス
四時半退出十五六日ニ引続キ光悦ニテ催サレタル懇
話会ニ赴キ十時帰宅
ふりつゝく雨にあふれる日傭の今日の
寒むさをいかにふせかむ
（又かてをば如何にもとめむ）

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月9日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

朝十時日露漁業専務金子喜代太氏近況
報告ノ為来訪

午後式時壽美ト共ニ三越ニテ催サレタル桑名

万古燒窯元森任生氏亡父茂生ノ柴峰号襲

名披露ノ展覽販売ニ臨ミ総数十一、二点（約

百三十五円）ヲ購ヒ外ニ時計（三十六円）吸物椀（十一

円六十銭）独製合金パン皿（八円）ヲ買約シ五時過

帰宅

夜分又雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月10日（月）】

【予記 等】

「天気」

晴雨

【本文】

午前十一時二十分出社本日ハ奉天戦勝陸軍記念
日廿五年ニ相当シ陛下正午外山学校ニ行幸
将士ト共ニ祝杯ヲ挙ケラル
内田乗吉氏申込ノ東大経済卒業生野沢房二
中村義雄ノ両名并ニ今村眞揚ヨリ紹介ノ四日市
々長ノ子＊慶大＊戸野威ノ履歴書ヲ堤人事課長
ニ渡ス

今村眞揚氏紹介ノ四日市倉庫運輸株式

会社常務榎並尙夫氏来訪引見目下三菱

トシテハ四日市ニ倉庫業ノ進出ヲ計ル意向ナキ

モ尚当局者ニ通シ置ク

午後式時茅町男ヨリノ電話ニテ男ヲ家庭事務

処ニ訪フ社長病氣ニ付テノ心配ナリ折柄末延道成

氏来訪臨時内閣跡ニ三菱、末延共同ニテ式百万

圓位ノ美術館建築関屋宮内次官ヨリ勧誘ノ話アリ

四時半帰宅

夜分八時武居重

原氏（社長主治医）

ヲ小石川駕籠町ノ私

邸ニ訪ヒ社長ノ病

状ニ就テ親敷糺

ス処アリ

(1) 已ニ峠ヲ越エ、

(2) 催眠剤減少、

(3) 轉地ノ気分トナル

(4) 新聞一種ヲ讀

ミ始ム

然シ全快ハ六月以後、

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月11日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

商工審議会燃料
委員 午後一時半

【本文】

風強ク吹ク十二時出社途次家庭事務処ニ立寄り
昨夜武井医師ヨリ聞取リタル社長ノ病状ヲ茅町
男ニ報告ス

共楽倶楽部落札應舉富士ノ横物ニ司馬江漢
泊舟乃木將軍二行書聴雨茫有朋胤平賛、（五拾
五円五拾銭、拾五円、五拾円、参拾円、）ノ四幅ト煙管
筒式個（百壽古眞作拾七円、青貝入拾円）ヲ受取
ル

午後壱時半商相官邸ニ於ケル燃料対策審議

会ニ臨ミ四時退出帰宅

久原清子見ユ

夜分処得届ノ原稿ヲ作成ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月12日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

無名会陸軍大臣

官邸 五時半

幹事宇垣、福井

請

【本文】

午前十一時半出社

三菱信託会社重役会ニハ欠席シタリ

倉成文太氏来訪

午後松村亀太郎氏来訪

午後五時半宇垣陸相邸ニ於テ催サレタル無名会

ニ臨ム会衆三十六名濱口総理、安達、小泉、渡辺

町田、田中、俵ノ

各相モ集マリ近來ノ盛会ナリ幹事

ノ一員福井久米三郎氏病氣ノ為欠席九時半退
散

金子喜代太及加藤恭平ノ両氏ヨリ引次キ日露漁

区落札ノ入電ヲ報告アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月13日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

望月氏招待新

喜楽 午後五時半

産業審議会

午後貳時

【本文】

午前十一時半出社

午後貳時首相官邸ニ於ケル産業審議会第一委

員会ニ臨ミ中小工業者振興対策ニ付吉野工務局

長井ニ井上大蔵大臣及町田農林大臣ノ意見ヲ聴

取シ五時退出

直ニ新喜楽ニ赴キ望月圭介氏招待慰労ノ宴ニ

臨ム三橋信三氏先ツ在リ

望月氏ハ田川及柳橋末廣ノ女将及よし町年増

藝者両名ヲ全伴シ来ル田川末廣ノ女将ノ外直次丸

千里仁次ノ老妓ヲ客トス久原房之助来リ会ス両女

将ノ踊リ望月氏ノ清元直次ノ清元等アリ宴ハ極端

ニハツメリ（伯雀春日局ノ講談モアリ）十時半客散シ

余ノ宅ニ帰リタルハ十一時半ナリキ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月14日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社理事会出席加藤商事ノ常務ヲ

招キ日露漁業漁区獲得ノ経過ヲ聴取ス

松村亀太郎氏来訪

午後三時退出狸穴ノ骨董店ヲヒヤカシ六時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月15日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

春田源之丞婿養

子披露 養女幹枝

養子泰治

日仏会館理事会

断

【本文】

午前十一時半出社

午后五時半東京会館ニ於ケル春田金沢、両家ノ結婚

披露ニ臨ム壽美帯同、源之丞氏ハ養子先ノ春田家ヲ

血縁ノ弟助太郎氏ニ譲リ隠居分家後妻時子ノ姪青木

信光子ノ三女ヲ養ヒ今回金沢廣之助三男泰治ヲ

婿養子ニ迎ヘタリナリ廣之助氏仙台ノ農養子ニ入りテ

家ヲ興シタル仁ナリ青木菊雄氏夫婦媒酌ナリ廣之助

氏ガ銀行（三菱）ニ見習トシテ奉職スル為メ余ハ挨拶ヲ余

儀ナクセラレタリ源之丞氏トノ交友ヲ説キ家族制度ノ

日本ニ必要ナルヲ説キ春田氏ハ高齢七十八尤モ家族制

度ニ理解アリトテ両家ノ結婚ヲ祝シ万歳ヲ三唱シテ局

ヲ結ヒタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月16日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

桐島友一再婚披露
富永惣一妹れ以子
ト

東京会館午後

五時半

【本文】

午後ヨリ桐島富長両家結婚ノ挨拶ニ付取調ブル処アリ

五時半壽美ト共ニ東京会館ニ於ケル披露ノ宴席ニ臨
ム賓客百四五拾名栃内海軍大将夫婦田健次郎男夫
人森格氏夫婦志村夫婦各務、豊川後室武田秀雄君
等ノ顔モ見ヘタリ（外ニ江口、国沢夫婦）串田氏夫婦今回モ
亦媒酌アリ氏ノ紹介ニ次テ立チ余ハ祝詞ノ代リニ新夫婦
ニ対シテ苦言ヲ呈スルト前提シテ両親ニ幸ノ必要ヲ説キ
養ヲ返スハ幸ハ鳥獸尚能ク之レヲ為ス人間ハ今少シク
高処ニ立チテ考慮セザル可カラスト（たちねの親の心は子
を思ふ心づかひにたぐひてそ知る）トノ古歌ト毛受勝助
ノ古事ヲ引用シテ国家皇室ニ忠臣タルノ先堤トシテ孝子タ
ル可シト云ヒ尚名ヲ為シ家ヲ興シ父母ノ名ヲ舉タルハ孝ノ終リ
ナリト結ヒ令弟ニ範ヲ垂ル、ガ為メ其目的ニ向テ勇往邁進
ス可シ云ヒ大ニ喝采ヲ博シタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月17日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

五日会池田

斉藤総督招待

市来乙彦氏案内

戊辰倶楽部

午後六時 断

【本文】

午前十一時半出社途次斉藤総督邸ニ立寄ル

午後式時堀啓次郎氏来訪日本ロイド協会設立ニ付

基金募集ノ件ナリ本件ニ付テハ旧臘已ニ全氏ヨリ来訪

話アリ弍十万円ノ内郵船商船、三菱三井ヲ参万円社外船

主五万円、三井、三菱以外ノ造船保険会社ニテ参万円

募集ノ豫定ニテ商船社長ノ堀氏懇請黙止シ難キモ

ノアリ依テ濱田造船会長（全協会委員）ノ意見ヲ聴キ

青木、三好ノ常務ニ計リ之レヲ承諾スル事トシ濱田氏ヲ介

シ三井ノ承諾ヲ条件トシテ其旨ヲ堀氏ニ返答ス

外務書記官沢田廉三氏、南京ニ日本大学、及高等学

校在學支人ノ為メ倶楽設立ニ関スル寄付ノ豫備交

渉アリ満鉄及三菱、三井各壱万円トノコトナリ三万円ノ

倶楽部ニテハ在米支人ノ倶楽部ト對抗ス可キ*ク*モアラズト

思フモ兎モ角次官ヨリ本交渉アラバ考慮ス可シト答ヘ置

四時退出五日会ニ臨ミ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月18日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

商工審議会委員
会

【本文】

午前十一時半出社

午後一時商相官邸ニ於ケル商工審議会燃料対策
委員会ニ出席

一 石炭利用ノ合理化ニ関スル答申案

一 海外石炭資源ノ確保及開発ニ関スル答申案

一 石炭企業組織ノ改善ニ関スル答申案

ヲ議了シ三時十五分退出帰途調髪

本邦木炭受給調ニヨレハ生産輸入ヲ合シテ昭和三年

度ニ八百八十五万九千八百七十九噸價格壹億四十六万

貳千六百六十五円（内輸入壹万五千三百九十九噸價格貳万一千百

十四万六千四百八十五円）内輸出ハ貳百五十二噸貳万三千三百

拾四円ニ止マルヲ以テ需要高ハ約生産及輸入高ニ均シ昭

和元年、貳年共大差ナシ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月19日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

壽美ハ豊川知恵子
不幸悔ノ為本郷西
片町全女宅ニ赴^ク
毎朝鶯来リ啼^ク

【本文】

朝十一時半出社 午後一時三菱倉庫重役会ニ臨ム
松村亀太郎氏来訪
永原理事及大越経理課長呈出ノ昨年度分決算
ノ要項ヲ承認ス
午後四時退出黒崎富蔵ニ左ノ書幅ノ改装及表
装ヲ依頼ス主人ハ不在ナリキ
一 司馬江漢筆 仮伯（富士）
一 驟雨茫有朋胤平賛 一 京傳吉原
一 芳年（発狂入院中執筆） 藝者
池ノ端ノ赴キ海ト空ノ博覧会建物ノ模様ヲ視帰
途黒門町田島ニ立寄り細井平州名幅山水
図ヲ五百円ニテ購フ（代金支払）
平州ハ名古屋ノ産大雅應舉ト時代ヲ全シテ有名
ナル経世學者ニテ上杉鷹山公ノ賓師ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月20日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

産業審議会

第一委員会

午後弐時

万葉聴講会 断

宇垣会住友別邸

午後六時 請 延期

労働問題調査委員

会午後三時工業

倶楽部 断

【本文】

午前十一時弐十分三菱銀行ニ赴キ重役会ニ列シ終

テ午餐ヲ共ニシ一時半会社ヲ出テ、本郷駒込吉

祥寺ニ豊川知恵子ノ告別式ニ会葬ス知恵子

ハ故良平翁ノ長女斉藤総督及茅町岩寄男モ

親戚トシテ会葬者ニ挨拶セリ直ニ永田町首相

官邸ニ赴キ産業審議会第一特別委員会ニ

臨席ス途次宇垣陸相官邸ニ立寄り中耳炎

手術後ノ経過ヲ聞キ見舞ヲ述ブ

審議会ハ五時ニテ終リ退出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月21日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝来雨強シ午後ニ至リテ静マル春季皇霊祭
午後一時壽美全車吉祥寺別邸ニ赴ク白梅已ニ謝
シ遅咲ノ紅梅ト蓬ギコノ花盛リニテ紅黃庭ヲ彩
ル愛大ターキ―（雄）急病ニテ斃シ雉五羽野犬ニ襲
ハレテ斃レタリト聞ク
五時帰宅井上母子展墓ノ為夕七時ノ汽車ニテ帰
郷
夜分過日三越森任生氏展覧会ニテ買求メタル万古
焼ヲ点検ス気分少シク悪シ、

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月22日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時半出社復興地域御巡視并ニ全完成式
ノ日近ツキ市中装飾ニ操ガシ、
午後復興博物館会計検査ノ件ニ付計理士東夷五
郎氏来訪注意スル処アリ
秘書役場トノ間ニ処得第四回分納入ノ手続ヲ了ス
三時四十五分退出共楽倶楽部ニ立寄り帰宅
六時地震アリ夜半ニモ全様

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月23日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨日来少シク風邪ノ気味ニ付終日引籠静養
午後弐時壽美ハ玉子夫人三周年ノ祭典参列ノ為メ
伊藤博邦氏（公爵）邸ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月24日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

復興地域巡覧ノ際
復興院評議会評議員
タリシ因ヲ以テ本郷府
立工藝学校ニ於テ拜
謁被仰付（十時半）家
庭ニ風邪ノ者アルヲ以テ
拝辞ス

【本文】

本日御豫定ノ通り聖上陛下ニハ午前九時半
田安門御出門午後二時三十分馬場先門ヲ歴テ御
帰還迄五時間罹災復興幹道御巡視アラセラ
レタリ虚薄先枢ヲ除キ自動車四五台ニ過キス簡
易ナル行幸ナリ余ハ復興院評議会評議員タリシ
因ヲ以テ本郷府立工藝学校ニ於テ拜謁ヲ賜ル
ノ御沙汰ヲ拝シタルモ家庭ニ風邪ノ者数アルヲ以テ
御遠慮申上タリ
共楽倶楽部ヨリ暁斎韓信股潜ルノ図（十三円）
落札ノ通知アリ小堀ヲシテ受取ラシム
高橋鍊逸氏（商事常務）ハバロスクヨリ帰朝日露
漁業入札ニ関スル報告ヲ聴取ス
四時半退出光悦ノ会合ニ隣席十時半帰宅
出社ノ途次家庭事務処ニ立寄り彦弥太君随
行員ニ付山ノ内ノ事ヲ茅町ヘ話ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月25日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

丁卯会新喜樂

午後五時半

幹事、原嘉道、鳩

山一郎、有賀長文

藤山雷太、木村久寿弥太

海ト空トノ博覧会

協賛会二百円ヲ

寄贈ス

【本文】

午前十一時半出社

三土忠造氏紹介大塚 氏ニ面会氏ハ南米ブラ

ジルアマソン流域ニ獲得セラル可キ地域ノ開墾事

業ニ三菱参加ヲ切ニ勧誘スル処アリ余ハ従来

ノ事情ヲ述ベテ断然之レヲ拒絶ス

伊丹二郎氏来訪来世一日キリンビールヨリ招待ノ話アリ旅行ニ豫定ヲ以テ断ル

午後四時貴族院議長官舎ニ於ケル七六回慈恵

病院七六回理事会ニ臨ミ昭和五年度歳入歳出豫

算ヲ可決併セテ五月十五日音楽会開催ノ件ヲ承

諾シ病院建築ノ経過ヲ聴取ス

五時十五分新喜樂ニ於ケル丁卯会ニ臨ム来会者世名

盛会ナリ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月26日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

帝都復興完成式

参列午前九時半

宮城外苑 請

【本文】

昨夜ノ模様ニテハ本日ノ天候尤モ氣遣ハシモ朝六時

起床ノ為朝嗽ヲ見 聖徳ノ宏大ナルニ驚ク九時

改装式場ナル宮城外苑ニ至ル余ハ「へ」の席ヲ指定

セラル招待壹万三千人いヨリとニ至ルにハ中央ニテ玉座

ニ面ス式ハ次第書ノ通り執行セラル安達内相ノ式

辞 陛下ノ勅語濱口総理ノ万歳ヲ以テ終ル 勅語ハ

尤モ力強クアラセ玉フ終テ日比谷公園ニ於ケル堀切市

長ノ招宴ニ移ル混雑名状ス可カラス余等ハ弁当記念

品ヲ包ノ俣ニテ退出帰宅ス

午餐一睡五時半壽美ト共ニ下谷黒門町田島

ニ赴キ紀平州ノ画幅代五百圓ヲ支払ヒ廣告行

進ノ模様ニ祭礼ノ混雑ノ一班ヲ窺ヒ七時四十分

還リテ四谷ノ丸梅ニ到リ晚餐ヲ共ニシ十時半帰

宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年3月27日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午前十一時出社

午後一時松村亀太郎氏来訪

全式時総理官邸ニ於ケル産業審議会第一委

員臨時本会ニテ小委員五名ヲ設ケ審議ス

ル事トス

委員、湯川、池田、各務、木村、二郷委員

長ヲ加フ

四時半退出帰宅

午後九時二十分急行ニテ神戸向西下

【欄外】

【日記の日付：昭和5年3月31日（月）】

【予記 等】

〔予記〕

若松築港重役会
午前十一時

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月1日（火）】

【予記 等】

〔予記〕

商工審議会委員
会

馬関発夜特急ニ
テ神戸へ向フ

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月4日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

産業審議会
小委員会
午後式時

【本文】

昨夜汽車中ニテ鐘紡新社長長尾良吉及再度中野
金次郎氏ニ会合車中無聊ヲ感セス
午前九時中央驛着自宅ニ入り服装ヲ改メ十一時半
出社

一昨日洞海湾ニテ轉覆シタル船ニハ若松支店員六名搭乗
内一名死亡一名ハ蘇生シタリト氣ノ毒ノ至リナリ
午後式時首相官邸ニ赴キ産業審議会小委員会ニ列ス
委員全部出席午後五時ニ至リ審議ヲ止ム湯川委
員ヨリ西園寺侯爵病勢佳良ニ赴キツヽアル事ヲ聞ク
五時半帰宅

中岡慎太郎氏銅像室戸岬建立寄附金増加ノ件
ニ付坂本一氏来訪

長瀬水産局長ヨリ東洋捕鯨工船製造ニ付処用
金貳百万圓ノ内古船購入費五拾万円改造費等六

林

拾万円三菱出資勧誘農商大臣ノ意向ヲ傳ヘラル三
菱トシテハ其意向ナシト返答ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月5日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

産業委員会

午後一時半

【本文】

朝十時加藤銀行常務ヲ招キ三菱銀行商法違反
登記失念ノ件ニ付糺ス処アリ

午前十一時出社三菱保険ノ亀山常務ヲ招キ捕鯨工
船ニ貸金ノ意向ヲ糺ス在来ノ船ニハ船價ノ約半額
貸出ノ実例ヲ聞クモ当事者ハ東洋捕鯨ヲアマリ
好マシク考ヘ居ラズ

午後壺時半首相官邸ニ於ケル産業小委員会ニ臨
ミ参時四十分退出帰宅

【欄外】

【日記の日付..昭和5年4月6日(日)】

【予記 等】

□天気□

晴

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月7日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

壽美夜吉祥寺ヨリ還ル

築地光悦

自動車ヲ吉祥寺ニ

遣ハス

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月8日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

帝国森林会理事
監事会

事務処午前十一時
断

明治神宮奉賛会
橋田本郷町飛行館

四階 本年度決算報
告 断

午前十時
日本新聞協会々々長

清浦伯案内
東京会館午後六時 請

産業小委員午後弐時

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月9日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

五日会、池田、

延期

国際統計会議後援

会ニ付相談ノ為

首相官邸正午

請

産業小委員会

午後貳時

十時四十分

斯波淳六郎氏志士

記録高知配本ノ件

【本文】

【欄外】

【日記の日付：昭和5年4月10日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

全国通信、新聞社長
招待会＊濱町＊福井楼

夕

主人側承諾

出席 断、

労働問題協議

専務理事会

工業倶楽部

午後四時

出席

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月11日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

東京倶楽部

ブース氏送別会

午後七時半

断

九時二十六分上野発

上州東洋織布視察

伊香保千明宿

【本文】

朝ハ尚曇リタルモ十時頃ヨリ晴レタリ九時半*廿分*上野驛
ニ赴キ全九時四*式*十*六*分発ノ汽車ニテ林伯（准之助）三宅川
加藤、佐藤ノ諸氏戸共ニ熊谷ニ向フ東洋織布視察ノ為
メナリ十一時半*七*分全処着服部二三他一名ニ迎ヘラレ自動車
ニテ太田町ヲ経テ足利ニ向フ太田町ハ高山彦九郎誕生
ノ地郊外ノ金山ハ新田義貞ノ居城ノ跡ナリ十二時半足
利着公園内蓮岱庵ニテ中食公園ノ内ニ田寄早雲
ノ白石山房アリ園ハ満山躑躅ヲ以テ蔽ハル満山ノ頂ハ定
メシ見事ナル可シ園の頂上ニ日清日露両大戦ノ紀念碑ア
リ東郷上村両海軍大将ノ紀念樹アリ（足利學校モ全様）
一行足利學校ヲ見物ス廟内孔子及小野篁上ノ像ヲ安置
ス孔子ノ像ハ千余年前遣唐使ノ持帰リタルモノ也ト云フ夫
レヨリ桐生ニ赴キ織布工場ヲ巡視シゲブラー及豊田^力織
機遠州自動織機ノ説明ヲ聴取シ四時四十分全処ヲ辞シ
伊勢崎前橋ヲ経川渋川ヨリ登山七時前伊香保仁泉亭
着宿泊ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月12日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

【本文】

昨日桐生ヨリ伊勢崎ノ間ニテ雨少シク降りタルモ忽ニシテ止ミ前橋ヨリ渋川ニ至ルニシタガイ雨次第ニ霽レタリ雖然信越ノ高山ハ尚雪ヲ戴キ北風膚ニシム句アリ

越路ニテ今も残りノ雪見へて夕風寒き渋川の驛

伊香保には明治廿八年八月以来約三十五年振りテ来リタル為メ途上ノ繁華ト芳敷便利ンナリタルニ驚ク渋川ヨリ山ニ入レバ処々桃林アリ又櫻花ノ蕾ヲ破ルアリ景色頗ル佳ナリ千明ノ主人ハ元石川鶴吉ト云ヒ明治卅七八年ノ頃迄ハ三菱銀行員トシテ余ノ旧知ナリ主人久振りニ余ヲ迎フルヲ喜ビ歓待頗ル臻レリ

十時五十分ケーブルカーニテ一行榛名山ニ登山湖畔亭ニ休憩スルコト約一時間湖畔ノ風光ヲ賞シ榛名富士烏帽子、相馬山ノ説明ヲ聞キ一時下山午餐ヲトリ四時二十分千明ヲ出テ同五十*一*分渋川発ノ汽車ニ搭乗服部ト高崎ニテ分レ同八時四十分上野着一行ニ挨拶迎へ車ニテ帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和5年4月13日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午後一時半只一人吉祥寺別邸ニ赴ク吉野桜ハ已ニ散
リテ紅普賢未タシ山吹春ヲ専ニス頗風情アリ七
時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月14日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

服部金太郎氏案内

戊辰倶楽部

午後六時 請

衆議院議員当撰祝

賀会 工業倶楽部

午後六時 断

【本文】

【欄外】

【日記の日付：昭和5年4月15日（火）】

【予記等】

□天気□

雨

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月16日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会午後六時

請

若松築港総会 断

国際労働政府及使

用者代表送別午餐

会 工業倶楽部 断

平安丸進水式

午前八時大阪鉄工

処 断

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月17日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

田中、原両氏案内
山口六時

産業小委員会

午後二時

配当課税改正促進

委員会東京商工

会議所午後三時

断

日本経聯理事会

午後四時 断

【本文】

午前十一時出社

午後貳時首相官邸ニ於ケル産業審議会第一

部小委員会ニ臨ミ中小工業者統制并ニ金融

ニ付協議ヲ進ム

午後六時山口ニ赴ク田中隆三氏文相新任ニ付前内閣

崩壊ノ際辞職シタル原嘉道氏（前法相）慰勞ノ

意味ヲ以テ余主人トシテ之レヲ招ク相客トシテ三土

前蔵相町田農相ヲ招ク農相驟ニ差支生シ来会

ヲ断リ来ル晚餐ヲ共ニシ漫談二時ヲ移シ九時退

散

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月18日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

華族会館五時半

青年会館郷土舞踊

仁木鉄相案内見物

米国雑誌記者招待

晩餐会

工業倶楽部 午後

六時 断

産業小委員

午後二時

上海日々新聞社長宮地貫

通氏談話午餐

工業倶楽部 断

被服協会評議員会午後四時偕行社 断

東洋協会大阪ビル午後五時 断

【本文】

午前十一時寿美帯同出社壽美ハ総務課ノ伊藤、綿貫両氏ニ就キ真珠ノ点検ヲナシ内数点ヲ預リ帰レリ
午後貳時首相官邸ニ於ケル産業審議会ノ小委員
会ニ臨ミ五時二亘リテ審議ヲ続行シ畧中小工業家
ニ対スル統制并金融ノ対策ヲ議了ス
六時帰宅晩餐後壽美ト打連レ*青山*会館ニ赴
キ郷土舞踊ヲ見ル已ニ其半ヲ過キタリ平戸ノ自安
連中シヤカ 踊、中国某島ノ盆踊尤モ面白ク感
シタリ館長後藤文夫氏接待尤モ厚シ上山満之助進
渡辺勝三郎、白耳義大使夫婦、田中文相、井上蔵
相ナドノ顔見ヘタリ九時半終演帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月19日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

昨日

中須賀叔母家計

費貳百円送金

付山田右衛門作

【本文】

本日名宝展覧会招待ニ付壽美ト共ニ上野東

京府美術館ニ赴ク開場式終リテ閑院宮殿下御巡

覧ニ会合ス各種名宝ノ内前田侯出品等顔ノ水

墨屏風神戸土屋氏＊処藏＊醍醐花見屏風伊達伯爵

絵ニ枚屏風黒田侯出品ノ日本號ノ鎗目ニ残レリ

会津松平 家油

十一時半出社

午後倉成文太来社

午後三時退出共樂俱樂部ニ立寄り四時半帰宅

六時壽美ト吉祥寺別邸ニ到リ宿泊ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月20日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

【本文】

朝起キテ園内ヲ散策ス薫風ヲウケ新緑ノ気
分爽快云フ可カラス興ニ乗シテ薄着ノ俣永ク園内ニ
立ち少シク風邪ノ犯ス処トナル午后ハ屋内ニ引籠レリ
山本、古川、赤坂ノ書生前後來莊小堀ト共ニ小林
ノ手傳ナドシテ打興シ夜ニ入リテ帰宅ス
夜分小林、直田ト将棋ヲサス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月21日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夜半ヨリ雨今朝曇正午晴十時四十分壽美
全車出社壽美ハ夫ヨリ宗月子方ノ茶会ニ赴
ケリ

三好重道氏廿三日夜京都ニ赴ク筈社長ノ面会ヲ
欲スル為メナリ

午後弐時兼テ町田農林大臣ヨリ紹介アリタル東洋
捕鯨会社々長横山一平及鵜沢宇八ノ両氏捕鯨工船
金融ノ件ニ付来訪出漁計画書及会社ニ懇談ノ趣
意書各一冊預リ置ク事業加入ノ件ハ断リ置ク

丸ビル山田骨董店支払朝鮮重簞筒外二点代金
式百円ト共樂落札道八皿代拾円五十錢宇垣氏贈リ
霧島躑躅代七円（拾円ヲ渡ス）ヲ直田ニ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月22日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

池ノ端

午前十一時東京海上

保険総会

【本文】

午前十二時出社散髪ノ為メ遅レタリ

倉成文太来訪

小村千太郎引見

午後四時半退出長蛇亭ニ催サレタル二十日会ニ臨ム山本幹事

タリ余ハ長蛇亭ハ尚不忍池ノ弁天島ニアルト思ヒタルニ亭

ハ笑福亭ニ譲リテ建築中長蛇亭ハ池ノ端ノ通りニ移

レリ新築漸ク成リ木ノ音新シク心地ヨシ政談世評

ニ歎ヲ尽シ十時退散

壽美ハ藤田ニ東京座見物ニ招カレ三時半全処ニ招ク

自動車ハ市電争議中ニ付壽美ノ乗用ニ供シタリ余

ト殆ント前後シテ帰宅

処蔵坂本龍馬佩刀長船盛光及土佐吉光ト二刀ヲ名

宝展出陳ノ為網屋ニ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月23日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三好氏案内

【本文】

午前十一時出社信託会社ノ重役会ニ臨席ス

正午松本健次郎氏外遊ニ付送別会ノ為メ迎賓室ニ於テ

午餐ヲ催ス麻生太吉、貝島太市ノ両氏陪賓余ハ主人

ナリ青木、三宅川、舟越、三谷、三好、濱田、河手ノ八人

陪席ス

午後四時半三好氏敬老会加入ニ付案内ヲ享ケ山口ニ赴

ク来客ノ寄セ書キアリ余興清龍ノ踊伯鶴ノ話蝶治

ノ聲色アリ

余ハ半切ニ

とし寄之目にも嬉しき桜花朧月夜の影そ

恋しき

ト書して女将ニ與フ

西川博士及タワオノ熊田引見

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月24日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

産業審議会委員

会午後式時

商事重役会ニ臨ミ

中座

【本文】

午前十一時半出社真珠四個代式百参拾五圓ヲ綿貫ニ支払、

全四十分朝鮮政務総監兎玉秀雄氏来訪朝鮮ニ於ケル

藤公記念寺院建立ニ付寄附勧誘ノ件ナリ豫算四拾万

圓ノ内式拾万圓ハ已ニ鮮内募集済式拾万圓ヲ内地ニテ募

集スルト云フ詮議ス可シト返答ス聞ク処ニヨレハ傳記編纂

寄附募集ハ主トシテ新聞社員（春秋社？）ノ発意ニカ、

ルモノナリト云フ

午後一時光村利之藤伊魁氏ヲ紹介ノ為同道ス（市外

駒沢町弦巻一三六）全氏ハ稀有ナルオリジナリチーヲ有シ已ニ

自動印刷機（日本）ノ完成ニ近カントシ終生ノ目的ナル電力光力

ノ関係ヲ極メ光力ヲ動力ニ応用スルノ發明ニ向テ突進セントスル

持志篤學研究家ナリ

牧田環氏塩原又策氏ト共ニ東洋窒素会社ハーバー特許権

ノ件ニ付政府当局ニ應酬ニ付余ノ了解ヲ可得来訪

午後式時首相官邸ニ於ケル中小工業者統制并金融ニ関スル

委員会ニ臨ミ対策ヲ議了決定ス四時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月25日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

郵船重役会午後弐時

○時四九分松本健次郎
氏東京驛出發

【本文】

朝十時藤野松九郎氏吉祥寺エリーペンキ塗替
屋根スレート葺見積書持参ス双方ニテ約三百
五拾円見当外ニ銅板約五拾円申付ヲ依頼ス全人
ヲ丸ノ内迄同乗セシメ十一時半出社
零時四十五分松本健次郎氏ノ出發ヲ東京駅ニ見
送ル

午後弐時郵船会社ノ重役会ニ臨ミ部課ノ廃合及
人事ノ異動ヲ可決ス

三時半退出上野博物館ニ赴キ浮世絵ノ展覽ヲ
觀ル勝以ノ筆及懷月堂利ノ条幅ニ頗ル見
ル可キモノアリ五時帰宅近藤淑子ノ来リ合セタル
ニ会ス

白耳義大使夫人（マダムボオンソンビー）ニ慈善演藝
切符弐枚代拾圓ヲ壽美名義ニテ贈付ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月26日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

日本鉱業会総会
及懇親会、午後二時
及六時（鉱業会館
銀座西八丁目七）断

失業防止委員会
委員被仰付

（印紙五月一日到
来）

【本文】

朝来曇天午后ニ至リテ雨トナレリ本日ハ新宿御苑ニ
於テ観櫻ノ御召ヲ蒙リ弑時半迄ニ御苑参入ノ筈ナ
リシヲ以テ十一時出社事務ヲ視一時過ヨリ御苑ニ向
ヒタリ発社ノ頃ヨリ雨少シク下リ青山外苑ニ到ル頃ハ
晴模様ヲ豫想スル能ハザルノ程度々降レリ依テ全
処ヨリ会社ニ引返ス果シテ行幸啓ハ御取止メ相成リ
タリ

三時半退出共楽倶楽部ニ立寄り五時光悦ニ於ケ
ル会合ニ臨ミ十時半帰宅夕刻ヨリ大雨

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月27日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

斯文会孔子祭湯島

聖堂午前九時

箱根行

【本文】

十時ヨリ晴天トナル午後一時十五分中央驛発ノ汽車
ニテ壽美ト共ニ箱根ニ向フ春、初ノ兩人ハ先刻小田急
ニテ赴ケリ三時五分小田原着自動車ニテ登＊山＊電車ニ
移リ四時十五分強羅着別邸ニ入ル久振ニテ心気爽
快ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月28日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

伊藤博文公傳記編

纂会案内

華族会館午后五時

断

日仏会館理事并

ニ評議員会

午後四時ヨリ 断

宇治電総会

【本文】

朝未明ヨリ鶯四方ニ啼ク

朝 まだま 早くおきよ／＼と鶯の寢覚ノ床に

おとつれて啼く

あさまたき＊万た記＊小鳥さへつる音をおさへ

聲うるはしく鶯のなく

風薫る若葉の影の鶯は春の名残

りを唄ふなるらむ

若葉

葉

山風も心して吹け今しばし木々の若芽

のおいしけるまで（若葉の色のこくそまるまで）

壽美八十時ヨリ小林＊関太郎＊（親方）牧太郎初ヲ連レ仙石

原ニ赴キ蕨狩ニ興シ五時頃芥包之蕨ヲ持帰

レリ早速夕食ノ膳ニ供ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月29日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

昨夕ヨリ雨降り出シ徹宵小止ミナシサレド今朝尚
鶯来リ啼ク其声悲哀ヲ帶ブ

しとゝ降る雨にも＊たゆまぬ＊めけで鶯ノ啼音

血を吐く思ひなるらむ （かぬ

小やみなき雨にもめけず鶯のつま呼

聲のあはれにも阿ある

雨次第二強ク外出ニヨシナシ正午下山ト決シ式時三分

ノ電車ニテ下山三時四十九分小田原発五時半中央驛

着壽美ト共ニ帰宅ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年4月30日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

三菱銀行商法違反登

記失念ノ件ニ付午后一時

東京地方裁判処民事

部（十四）ニ召喚

裁判＊処＊書記江口郁治

四月一日付召喚状全

四日夕配達

日仏会館晚餐会

芳沢大使其他送別

会 断

井上育英会評議員

会工業倶楽部午後

六時 断

【本文】

十一時半出社

午後一時元商工政務次官古植 一郎氏ノ紹介ニテ草野

馨氏外一人ヲ引見ス草野氏ハ久シク暹羅ニ在留シ皇室

ノ眷顧ヲ受ケタルモノ馬來半島ノ開鑿（約四十哩工費四

億円富籤ニヨル保証金貳拾万圓ハ大阪某出金ノ筈）ニ付暹

羅政府ニ出願ノ為メ五六人ノ技士事務員同伴出發ノ費用調

達ニ件単ニ考慮ス可シト返答ス

四時半退出築地ノ会合ニ臨ミ十時帰宅近藤淑子依頼

ノ画帳執筆ノ為ノ草稿ヲ画ク寿美ハ鶴亀松竹梅

橙ニナゾラレタル壽ノ六字ニ篆字ノ大吉ニカタドリタル壹

ノ字ヲ金字ニ書シテ責ヲフサゲリ之レ余ノ注意ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月1日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

三宮全窓会

第一相互保険会

午後五時半 会費

四円半 断

明治神宮大前能楽

并旧苑拝観案内正午

四時

午後一時

【本文】

十二時出社坂本志魯雄氏島内 紹介ノ為来社島内

ハ土佐公論ノ主筆ナリ

鉱業会社重役会ニ出席総会提出ノ議案ヲ可決シ

配当ヲ八歩トス

松村亀太郎氏来社

四時半退出帰宅

夜分近藤淑子依頼ノ画帳ニ金太郎乗鯉ノ図ヲ

執筆ス

五年四月廿六日付ヲ以テ失業防止委員会委員被

仰付トノ内閣ヨリ印紙到来全時失業対策部処

属ノ安達会長ヨリノ指定アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月2日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

森林会＊評議員会＊午後式時

溜池三合堂 断

壽美此夕下神

飯田加賀両家結婚

披露茶 東京会館

請

郵船重役会

午後二時出席

返事

大學五二会（＊明治＊廿五年迄）

學士会館五時 断

【本文】

午前十一時出社理事会出席

三好常務理事今朝社長ニ随ヒ帰京在洛中社長ノ

症状ニ付聞ク処アリ

植田豊樹氏来訪商工会館展観（九日ヨリ）工藝品審

査ノ為上京シタルモノナリ

塚越卯太郎氏樺太開墾費四万圓融通依頼ノ

為（二百町歩）来訪会社トシテハ融通ノ途ナキモ尚銀行

当事者ノ意見ヲ聞ク可シト返事ス

田崎氏ノ仲介ニテ包廬＊清＊ノ短刀（白鞘）一口ヲ金七拾圓

ニテ購フ近日催サル可キ柔道競技ノ優勝者ニ與フル為

メナリ

馬来半島開鑿事業ニ付旅費ノ件ニ付草野馨氏申

出ノ件ヲ両常務ニ移シ三好氏外務次官ノ意向ヲ糺スコトトス

児玉秀雄伯申出ノ朝鮮ニテ博文公記念ノ寺院建立ニカゝル

寄附金募集ノ件ニ付茅町男ノ意見ヲ糺シ壹万―貳万ノ

範圍ニテ三井ト打合セノコトトス

午後貳時郵船重役会ニ臨ミ總會提出ノ議案ヲ議了シ配当ヲ五分ト決ス

全四時壽美ト共ニ加賀飯田両家ノ結婚披露ノ茶ニ臨ミ五時帰宅　壽美九時廿五分母ニ
対面ノ為下神

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月3日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

博物館復興翼賛会

案内貴衆議員ノ一

部 東京会館午后六時

請

国際聯盟第七十六回

談話会午後貳時 丸ノ内

廿二

横田帝大助教授（ロン

ドン会議参列）談話

断

【本文】

午前十一時出社児玉朝鮮政務総監朝鮮ニ於ケル

午後伊藤公記念事業發起人（団氏外五十名）ニ参加

依頼ノ為来訪承知ノ旨直答ス

右寄附金額三井ニ打合セノ事ヲ青木常務ニ依頼ス

午後倉成文太氏来訪

全時田原製紙会長来訪普通賞與ヲ原價勘

定ニ繰込相談ノ為メナリ

小松傳一郎氏挨拶ニ来ル

四時半退出三越、丸ビルニテ時ヲ移シ六時東京会館

ニ於ケル博物館復興翼賛会ノ招宴ニ臨ム衆議

院七時半ヲ過ギデ尚議事進行中会集甚タ尠シ

徳川会長ヨリノ報告二次テ食事ニ移リ八時半過退

出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月4日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

朝近藤淑子ヨリ依頼ノ画帳ニ乗鯉ノ金太郎ヲ
画キ了ヘ一時頃赤坂ヲシテ之レヲ鮎川ニ轉送セシム
午後貳時山本ヲツレ吉祥寺赴キ七時帰宅
午後六時半留守中総理秘書官中島弥団次氏来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月5日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

五日会

【本文】

午前十一時出社

午後日石、水田政吉氏来訪

塚越卯太郎氏依頼ノ件ニ付瀬下銀行常務ノ

意見ヲ叩キ小池厚之助氏了解アラハ金高モ少ナ

キ故融通ス可シトノコトニ付塚越氏留守宅ニ全氏ニ面

会致シ度旨申置ク

午後四時半退出築地光悦ニ於ケル会合ニ臨ミ十時半

帰宅

来十三日ニ催サル可キ柔道優勝者褒賞トシテ大

和国包清ノ短刀（八寸）ヲ佐藤総務課長ニ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月6日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

復興博物館翼賛
会工業倶楽部
理事監事会午前
十一時出席返事
今原博士錢屑集刊
行祝賀会鉄道協
会午後五時半 断
塚越卯太郎氏午後
一時来訪瀬下銀行
常務二面会セシム

【本文】

神戸滞在中ノ鮎川母少數不例ノ旨みよ子ヨリ
通知青柳博士明朝下長（貝島慶太郎診察ノ為）
ノ序下車診断ノ筈ト申来ル
十一時半工業倶楽部ニ赴キ博物館復興翼賛
会ノ役員会ニ臨ミ十二時退出細川副会長及稲
畑渡辺ノ両大阪理事出席セリ
午後一時東洋捕鯨会社造船資金ノ件ニ付濱田造
船会長及三宅川商事会長引見横山一平氏提出ノ書
類ヲ三宅川氏ニ轉交ス全時三宅川氏日魯漁業
対策私見呈出セラル一覽ノ上之レヲ全氏ニカヘス
磯林少将母堂美恵子来訪孫児将来ニ付依頼
アリ母堂ニハ約式十余年振りノ面会ナリ
光村利之来訪オフセット代金支払ノ件ナリ
三時半退出三宅川氏ト共ニ共楽倶楽部ニ立寄り
五時半帰宅、夜分鮎川義介来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月7日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

玉錦大関披露

正午歌舞伎座 断

片桐家出品

片桐且元志津ヶ嶽七

本槍（感状ト共ニ出陳）

銚先寸法約七寸

又ハ左右

三寸五分位

槍長サ約九尺

位案外平凡ナル

モノナリ

（挿画アリ）

【本文】

午前十一時出社

今朝壽美ヨリ来信鮎川母ノ容体詳ニ最早懸念

ニ及ザル旨通知アリ返書ヲ認ム

午後貳時三菱電機重役会ニ臨ム立原モ病後始メ

テ出席セリ

鮎川義介ヨリ青柳博士ノ来电ヲ封入診察ノ結果

通知アリ已ニ殆ント平生ニ復セリ

午後三時退出再度名宝展ヲ見物ス屏風ノ如キハ全

部取替ヘラレタリ中ニ酒井忠正伯出陳小栗宗票ノ

花鳥ノ屏風鶴三羽共勇健ノ筆ニ驚ク

前回ニ見タル清正忠勝ノ鎧并ニ今尚陳列中ノ秀吉卯ノ花

絨ノ鎧（伊達伯出陳）及上杉家出品ノ謙信ノ甲冑ノ如キ実戦

用ノ者ハ皆輕ク造ラレタルヲ知ル特ニ清正烏帽子形ノ冑ノ如

キ皮ニテ造リタルモノ如シ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月8日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業倶楽部午餐

安達大使歓迎（会費

三円）請

【本文】

午前十一時半出社

正午工業倶楽部ニ於ケル安達大使歓迎午餐会ニ

臨ム大使ハ十三年振ノ帰朝今回更ニセネバニ於ケル国際

聯盟委員ノ候補者トシテ近ク赴任セントスルモノナリ

全氏ノ演説ハ真率ニシテ紳士的ナリ午餐後日本経

済聯盟常務理事会ニテ団氏ヲ引続キ会長ニ撰

舉ス

三時帰社千田氏ヲシテ古市公威男紹介ノ内鮮共存

会理事車善壽氏申出謝絶ノ顛末ヲ全男爵

ニ通知セシム

濱田造船会長ヨリ横山技師ヲ技正ニ千頭河合ヲ取

締役ニ取立ノ申立アリ熟考ノ上返事スル事トス

五時帰宅夜分調髪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月9日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇強雨

〔予記〕

池田

郷商工会議処新会頭

歡迎晚餐会午後

五時東京会館 断

武藤山治招待午餐

会へ理事及労働委

員）工業倶楽部

断

【本文】

朝ハ天気ナリキ鳥居坂ヨリ電話社長面会シタシ

トノ事ニ付十時全処ニ赴キ一月依頼久振ニテ社長

面会ス夫人全席ナリ談ハ会社ノ事ニ及バス始メ十五

分間トノ筈ナリシモ約四十分話シタリ

午後十一時出社理事会ニ臨ム

大日本明道会ヨリ高知縣小學校配付維新志士

言行録購入費ニ内ニ金百圓寄附小切手ヲ武田

秀雄氏ニ送り送金方ヲ依頼ス斯波淳六郎氏

ノ懇請ニ抛ルモノナリ

松井ト協議ノ上伊藤公記念企業（京城ニ寺院建立）

費ノ内ニ金貳万圓寄附ノコトトシ其旨自分ヨリ

書面ヲ以テ児玉秀雄総監ニ通ズ

午後四時半池田ニ赴ク船田氏トノ対局ハ一勝一敗

ナリ帰途豪雨ヲ伴フ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月10日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

第十七回商工省工藝展
商工奨励館（廿九日迄）

招待日

共楽倶楽部落

札品左ノ二点ヲ受取ル

輝方筆元禄美

人 三拾六円

佐久間象山筆

山水 四拾六円

【本文】

昨夜（寧今晚）ヨリ腹痛ヲ憶ヘ少スク下痢アリ
手当ノ上十一時四十五分出社

三谷鋳業会長ヨリ樺太石油重役島村満期

ニ付河手推舉ノ件申立アリ

午後一時商工奨励館ニ到シ工藝展ヲ観ル奥

田氏案内セラル即賣品ノ内日田（大分）製盆（藍

胎風）五枚（拾五円）ヲ購フ今一度来覧ノ積

午後貳時半馬越恭平氏来訪昨日児玉総監宛

伊藤公朝鮮ニ於ケル紀念事業資金ノ内ニ貳万円

寄附ノ件書面ニテ申込タル件ニ付増額懇請ノ為メ

ナリ余ハ日本ニテ募集サル可キ貳拾万円ニ対スル壺

割ノ出資ハ今日ノ際決シテ少額ニアラザルヲ説明ス

馬越氏快ク其意ヲ諒シテ去ル

茅町男爵ヨリ伊藤公記念企業発起人辞退ノ件

ニ付電話アリ書面ニテ其旨児玉総監ニ申送ル

四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月11日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

昨夜ヨリ今朝午前ニカケ道安ノ鍾馗ヲ画ク
午後貳時吉祥寺ニ赴キ筍五本雞卵四拾八個ヲ
獲テ六時帰宅途次雨降ル来ル

帝国森林会理事重任ノ通知アリ（本多静六会
長、藤原銀次郎、桐島像一ノ両氏副会長理事ニ
中島久万吉、植村澄三郎、有賀長、大川平三郎、大
橋新太郎、賀田直治等ノ顔振アリ常務ハ佐藤
銀五郎書記長宮田長次郎）

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月12日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

東京慈恵会理事会
并評議員会昭和四年
度決算貴族院議
長官舎午後四時

児玉、室田案内
正午東京会館
断

【本文】

午後十一時商工奨励館ニ立寄り拾九点ノ買物申
込ヲナシ（抽籤決定）十二時出社
塚越卯太郎氏来訪再應旨ヲ含メテ瀬下ニ面会
セシム

平田盛胤氏紹介ノ帝国通信員富田某ハ濱口内
閣ナル本ノ賣付ニ付千田氏ヲ以テ断ラシム
倉成文太来訪

蒔田一枝帰任挨拶ニ来ル

午後四時貴族院議長官舎ニ至ル徳川会長ハ貴院
開会中臨席出来ズ渋沢副会長代テ議事ヲ整
理シ諸案原案ノ通可決五時半退出帰宅帰
途雨降ル

近頃頻々トシテ小地震アリ伊東地方復活動ヲ始ム
今夜モ小震アリ
壽美十五日迄ニ帰京申来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月13日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時四十分出社濱田造船会長ヲ招キ全氏前
先日ノ申出ハ差当リ考慮致シ難キ旨申渡ス
午後一時造船重役会全二時航空機会社重役
会

午後三時塚越卯太郎氏来訪

青木常務ヨリ丸山総監申出（池田成彬氏ニ）五千
圓全氏ニ寄贈ノ件ニ付三井有賀氏ヨリ移喋通
知尚外ニ赤星仲介中川望氏申出ノ中央報徳
会（？）寄附申出ノ件話アリ双方トモ金額五千圓
ナリ
四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月14日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高輪午餐米国大使
外銀行連中、串田氏主
宰
子爵東園基光氏
夫人葬儀
製鉄重役会

【本文】

午前十一時出社全四十分高輪邸ニ赴キ米国大
使カツスル氏招待ノ午餐会ニ列ス大使ハ本国ニ
於テ國務次官タリシ人軍縮ノ為メ特ニ来任シタル
モノ任務ノ終リタルヲ以テ近ク帰国前官ニ復スル
筈ナリト云フ大使館参事官ナビル氏一等書
記官ドルマン、三等書記官ペーヂ、モ共ニ見ヘタリ
外ニ来賓土方日銀、池田三井、麻生日銀副、八代住
友、各務海上鈴木興銀、森村開作、原田熊雄
森安田、助勢瀬下山室ノ両氏ナリ食後園内
散策（階上ノ屏風（光琳、師宣）陶器ヲ賞シテ後）
初夏ノ薰風ニ浴シ三時一同辞去
帰社ノ途次家庭事務処ニ立寄り彦彌太君
送別ノ件ニ付坂本氏ニ面会依頼スル処アリ
松田製鉄常務ヨリ季末總會ニ関スル重役会ノ
経過ヲ聴取シ五時半退出

【欄外】

東園子爵夫人ノ葬儀ニハ平田氏ヲ名代トス

【日記の日付…昭和5年5月15日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

帝国学士院授賞

式午後貳時半

帝国工藝會（会長）

坂谷男）鉄道協會

午後貳時 断

帝国水難救済会

評議員会貴族会館

午前十一時半 断

三宅川商事会長

台湾総督案内

新喜楽午後六時、

労働組合法対策協議会工業倶楽部午後三時、

東京海上重役会午後貳時、中西六三郎追悼会中央亭午後六時 断

【本文】

今朝十時半壽美無事神戸ヨリ帰京鮎川母堂

殆ント全快セリト聞クヲ喜ブ

十一時四十分出社

午後貳時東京海上保険重役会ニ列ス

全三時半工業倶楽部ニ於ケル労働組合法対策

協議会ニ臨ム

全四時半社内道場ニ於ケル柔道協議会ニ臨場ス

優勝者ノ為メ余ハ大和、包清ノ短刀ヲ贈與ス優

勝者ハ鉦業在勤吉田五段ナリ

午後六時半三宅川商事会長主人石塚台湾総督

人見政務長官、内務局長外兩人ノ招待ノ宴ニ臨

ム石塚ハ余ト全意ナルヲ以テ特ニ余ノ助勢ヲ冀望

シタルガ為メナリ

壽美ハ六時頃ヨリ市政会館ニ於ケル慈恵会主催

ノ演奏会ニ臨ミタリ高橋令嬢ノ舞踏ハ聞キシ程ニアラズト

【欄外】

慈恵

会

演奏

市政会

館

午後六

時断

柔道

競技

会

午後四時

【日記の日付…昭和5年5月16日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

国際聯盟会總會

丸ノ内生命保険協会

午後四時 断

【本文】

十一時出社

此日社長夫人全伴林雅之介伯ト共ニ日光ニ轉地ス
午後貳時頃ノ汽車ナリ宇都宮ヨリ金谷ホテル迎

ヘノ自動車ニ轉乗セラル、筈ナリ加藤武雄氏案内
役トシテ随行ス

退出後築地ノ旅館ニ本山廣一氏ヲ訪問ス富民協
会十九日東京会館ニ於ケル招待ニ欠席挨拶ノ為
メナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月17日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

土佐協会通常総会

午後二時協会集会所

高輪邸午餐

松田拓相及児玉

総監案内

【本文】

午前十一時出社全四十分高輪岩崎邸ニ赴ク当日自分主人トシテ松田拓相小村事務次官児玉朝鮮政務総監今村全殖産局長ヲ午餐ニ招待シ児玉氏相客トシテ濱口擔氏ヲ招キタリ当分方ヨリハ串田、舟越、三好、松田出席ス
午餐中笑談喧シク食後園内ヲ散策シ三時賓客満足シテ退出ス余モ次テ邸ヲ辞シ迂回シテ共楽倶楽部ノ賣立ヲ一覽シ午後五時帰宅
六時壽美ヲ伴ヒ吉祥寺別邸ニ赴ク気澄心清ク自ラ快然タリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月18日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

修養団全国団員

大会午前九時ヨリ午後

四時迄（閑院宮殿下台臨）

日比谷公会堂 断

【本文】

終日静養

夜分小林ト将碁ヲ闘ハス式戦皆勝

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月19日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

富民協会理事長本山
彦一氏案内東京会
館午後六時 断
鉦山懇話総会後
懇親会午後六時
工業倶楽部 断
文晁孔雀ノ大幅及
崋山吉夢ノ式幅
ヲ改装ノ為黒瀬
ニ托ス

【本文】

午前十時壽美全道吉祥寺別邸ヲ出ツ途次壽美
ヲ土肥医院ニ卸シテ出社ス昨夜入浴ノ際寿美ノ
後頭部ニ禿徴ヲ見タルヲ以テ診察ヲ受ケシムルガ
為メナリ
共楽倶楽部ニテ文晁孔雀（淡彩）ノ大幅（式拾円）
及埋忠明壽ノ短刀（式拾式円）ノ二点落札
大連郵船社長安田証氏来訪
午後四時半退出上野美術館ノ赴ク途次黒瀬ニ立
寄り崋山筆吉夢、及前項文晁孔雀ノ大幅ノ
式幅ノ改装ヲ托ス
上野美術館ニテ松方幸次郎氏蒐集洋画展ヲ
観而シテ池ノ端浅野屋ニテ催サレタル十九日会ニ臨
席雨中東叡山ノ風光ヲ賞シ閑談世事ヲ忘レ十
時半退散帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月20日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

濱口総理案内

午後六時官邸

二十日会 請

【本文】

朝十時半萩原唯一氏来訪壽美面会

十一時半出社

舟越航空会会長展墓ノ為帰郷一周日請暇

申出承諾ス

光村工場四月分損益俵ヲ審査ス

四時半退出一応帰宅全六時首相官邸ニ赴キ

首相招待ノ晚餐会ニ列ス会スルモノ約六十名

二十日開催以来ノ盛会ナリ

十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月21日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正午商工大臣（俵）案内

工業倶楽部

不参

【本文】

午前十一時銀行本店ニ赴キ重役会ニ列ス途中
土肥氏邸迄壽美全乗ス

銀行重役ト全処ニテ午餐ヲ共ニシ一時出社全
一時半倉庫会社ノ重役会ニ列ス

全三時松村亀太郎能美九炭社長、三谷

工業会長引見

総務課綿貫ニ真珠式個代参拾壺圓ヲ支
払フ

国土館長柴田徳次郎宛自分名義ニテ金千圓ヲ
寄贈ス全氏ヨリ挨拶状送り来ル

四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月22日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会 華族会館

午後五時

無名会

臨時産業審議会

総会午前十時

首相官邸

国士館李王塚台臨

案内 午前十時 断

室田兎玉兩氏案内東京会館正午断 労働組合法対策工業倶楽部午後二時 出

【本文】

午前十時労相官邸ニ於ケル臨時産業審議会

総会ニ隣席首相議長ノ許ニ左ノ項ヲ議決ス

第一并三部 中小工業統制并ニ金融

第二部

十一時半出社午後一時光村利之来訪

午後二時労働組合法対策ノ為メ団郷二氏ノ名義

ニテ大阪及名古屋ニ於ケル工業団体ノ首脳ヲ招集

シタル工業倶楽部ノ会合ニ隣席シ六七項目ヲ舉

ゲ労働組合法反対ノ議決ヲナシ東西相應シテ原案

通過ヲ阻止スルノ打合セヲナス

午後五時華族会館ニ於ケル万葉聴講会ニ出席

七時辻井上通泰氏ノ講義ヲ聴キ終テ直ニ新喜樂

ニ於ケル無名会ニ臨ム伯鶴ノ講談清竜鯛千代ノ郷若

ノ踊ノ余興アリ帰途一寸小松旅館ニ下野氏ヲ訪問シ

十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月23日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会 午後六時

幹事 松田源治

岡崎國臣

二十二日ニ變更

大橋氏将碁会

新喜楽 四時 請

郵船重役会

午后貳時 出席

華族会館徳川公爵送別午餐会

【本文】

昨夕社長日光ヨリ帰京

午前十一時出社理事会出席

午後貳時郵船重役会ニ列席参時半帰社

古市公威男學士会館建築ノ件ニ付来訪

倉成文太氏来訪

午後四時半新喜楽ニ於ケル大橋新太郎氏招待ノ

将碁会ニ臨ム会スルモノ林権助男、久良地、小田切、生田

天野、三宅川、余及主人ナリ晚餐ノ席ハ只八重千代

直次駒子ノ三人周旋スルノミ小ヾハ其以前ニカヘリタリ

十時過退出帰宅

壽美ハ井上全伴歌舞伎座見物ニ赴キタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月24日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

武田秀雄孫女満喜子
ト山本平吉次男祐二
結婚披露東京会
館午後五時半

一人請

第八十七回文明協会
茶話会午後二時
華族会館 断

【本文】

午前十一時出社半歳振ニ出社シタル社長ニ面会ス
三井ノ牧田環氏崎川特許局長官退職後就職ノ
件ニ付来訪奥村氏帰朝ノ上相談ス可シト返事ス
午後四時半退出共楽倶楽部ニ立寄り全五時半
東京会館ニ於ケル武田山本両家結婚披露ノ宴ニ
臨ム媒酌小林中将ノ紹介挨拶ニ対シ吉松大将答辞
ヲ述べ次テ主人武田中将ノ面白キ卓上演説アリ九時退
出帰宅
京午前一時半近來稀レナル地震アリ震源地ハ矢
張大島附近ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月25日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

国士館高等柘植學

校開校式案内 午前十時

上南塚 司

柴田徳次郎

断

楠瀬秀雄結婚

披露媒酌山崎

氏夫婦

【本文】

朝八時四十分安達内相来訪来月上旬失業対策

問題ニ付特別ノ集会ニ列席ノ了解ヲ得ンガ為メナリ

全十時半電話打合ニ上社長ヲ鳥居坂ノ私邸ニ訪問

彦弥太渡伯ノ事情ヲ話シテ了解ヲ得タリ

午後貳時楠瀬ノ宅ニ秀雄結婚披露ノ茶ニ臨ム驟雨

アリ五時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月26日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

地方官招待

金田中

東洋協会講演及

晚餐会

内幸町大阪ビル午後五

時 断

華族会館徳川

公爵送別午餐

会 細川侯爵案内

請

【本文】

午前十一時出社々長顔出シヲナス

正午華族会館ニ催サレタル帝室博物館復興協賛会

副会長細川侯爵主催全会長徳川家達公外遊送

別ノ午餐会ニ臨ミ一時十分帰社途次家庭事務所

ニ茅町男ヲ訪フ末廣農場ニ赴キ不在

午後五時金田中ニ於ケル地方官招待ノ宴ニ臨ム潮次

官、丸山総監、一宮参與官、大塚局長、其他神奈川

兵庫、廣島、千葉、外山ノ知事十五名主客併セテ

三十名主客ノ匿シ藝アリ盛会ヲ極ム遅キ客八十二

時ニ至レリト云フ十時半ニ脱シタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月27日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

鉱業会社総会

午後弐時 欠席

失業防止委員会

午後一時半

内相官邸

海卜空ノ博覧会ゝ長

日本海ゝ戦廿五年記

念式 日比谷公会堂

午前十時 断

三谷氏案内

【本文】

午後前十一時出社

午後一時半ヨリ失業防止委員会顔合セノ会合安

達内相官邸ニ催サル両部委員（対策、実行）ノ総会

ナリ四時四十分散会

六時鉱業会社会長三好谷氏ノ錦水ニ於ケル総会后

ノ招宴ニ臨ミ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月28日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

三菱鉱業総会午

後式時

山田三次郎氏案内

山口、午後六時

請

【本文】

午前十一時半出社途次土肥医院迄壽美全乗

午後式時茅町男ヲ家庭事務処ニ訪ヒ彦弥太君外

遊ニ付去ル日曜日社長ニ報告ノ顛末ヲ開陳ス

大連郵船社長安田榎氏帰任ニ付挨拶ニ来ル

午後四時半山田三次郎氏敬老会加入挨拶ノ山口ニ於ケル

招宴ニ臨ム会スルモノ余、串田、青木、田原、三宅川、舟越

濱田、能見、三谷、三好ノ十氏武田老欠席例ノ寄セ書ア

リ主客歓ヲ尽シテ十時過退散

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月29日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

産業審議会

午後弐時

慈恵会総会

皇后陛下行啓

午後一時四十分御出門

【本文】

午前九時半立原任氏病氣全快ノ挨拶ニ来ル此際
正彦縁談ニ付内貴ニ申込ノ有無ヲ糺ス全然関知セ
ズト答フ

十一時半出社々長本日箱根ニ赴ク

午後一時製鉄会社総会原案承認

午後弐時首相官邸ニ於ケル産業審議会第一部特

別委員会ニ臨ム井上大藏小泉通信俵商工ノ各委員
モ出席セリ議題評議ノ結果井上大藏ノ提言シタル
船舶工業統制ノ件ヲ議題トスルコトニ決シテ散会
帰りニ濱口首相ヲ訪ヒ軍縮問題ノ経過ヲ尋ネ閑談
約一時間四時半辞去帰宅

中岡慎太郎銅像建設（室戸岬）資金ノ内＊へ＊寄附金トシ
テ金百圓也ヲ坂本正治氏ニ渡シ傳達ヲ依頼ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年5月30日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

郵船総会午後二時

彦弥太送別会

午後五時半

山口

午後康雄再来貸家

ニ改造費ハ弍軒四千

圓ト寿美ニ申タル

由ニ聞ク

【本文】

本日ヨリ暑氣大ニ加ハリ始メテ初夏ノ感アリタ刻氣

温七十八度ニ上ル

十一時半出社途中土肥医院迄壽美全道

午后弍時郵船総会配当五分（従来八朱以上）各務社長

原案力説可決三時半歸社

午后五時山口ニ赴キ岩寄彦弥君外遊送別ノ宴ニ列ス

陪賓トシテ隆弥恒弥ノ兩君ヲ招待ス会スルモノ主客四十

名（外遊中ノ奥村大内、進水式ノ為神戸出張ノ濱田三好ノ兩氏ヲ

除キ三菱關係ノ重役全部出席）余ハ一仝ヲ代表シテ挨

拶ヲ述ブ要ハ将来大三菱ヲ背負フテ立ツ可キ運命ヲ有ス

ルモノ、使命ハ国利民福ヲ信念トシテ勉メテ人心ヲ集攬

スルノ要アリ其為メニハ起居動心ヲ慎ミ勉メテ公平ニ己レ

ヲ虚シテ人言ヲ約シ能ク散シ能ク恤ミ巧言令色ヲ避クルコト勿論

ナリト論結シテ頗ル列席者ノ注意ヲヒケリ

十時帰宅

【欄外】

今朝楠瀬康雄来訪奈良大将興銀ノ借金肩代り承引ナレハ余ハ主家取毀チ貸家建築
（二万千円費五千円以下ナレバ善意考慮ス可シト返答シ置ク

【日記の日付…昭和5年5月31日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

報知新聞社長案内
古式復興相撲大会
国技館午後一時ヨリ
八時迄
国士館高等柘植學校長
上塚司氏伯国行送別
会市政会館午後五時半
断
糧友会水産研究会
午後一時半越中中島糧
秣本廠

【本文】

暑氣強シ浴衣着タル婦人ヲ見ル
十一時四十分出社
午後一時倉成文太來訪
桐島氏申越ノ濟生会理事長馬淵銳太郎氏申出ノ乳
児館改築寄附ノ件ニ付青木常務ト協議謝絶ノコト
ニ決ス
三時半退出帰宅
朝強羅ヨリ牧太郎、吉祥寺ヨリ小林経費受取ノ為来
ル
田中光顕伯壽像建設發起人ヲ断ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月1日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

帝国水難会総会

午前十時国技館

地震

末廣座

【本文】

今曉三時近來稀ナル地震アリ震源地ハ常州
大洗附近ナリ

午後貳時向島ニ赴キ三菱倶楽部ノ短艇競
争ニ臨ム副会長トシテノ義務ヲ果ス為メナリB
組大勝

レース終リテ加藤武男氏ヲ誘ヒ堀切ノ菖蒲ヲ
観ル全処ノ見物ハ約三十七年振ナリ菖蒲
ハ余程貧弱ノモノトナレリ場内ニ石燈竜ノ賣
立アリ此方却テ見モノナリキ

帰途柳橋ニ回リ加藤氏ト共ニ末廣座ニ臨
ミ女将ヲ相手ニ晚餐ヲ了ス女将ノ元新橋ノ松
寿齡已ニ六十二歳ト云フ十時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月2日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

北樺太石油第四回払込
拾圓

【本文】

昨夜半ヨリ雨今曉霄十一時出社途中土
肥委員辻壽美全道出勤眞キワニ井上達
六氏紐育出張ノ暇乞ニ見ユ
午後一時光村利之来訪
根津桑一郎、福沢桃介ノ両氏東電顧問撰
出勧誘ノ為メ来訪
前項ニ付家庭事務処ニ茅町男ヲ訪問シ
今更其渦中ニ投スルノ非ヲ述べ拒絶ノコトヲ相
談ス男爵全然全意已ニ郷氏ニハ其意向ヲ
通シ置キタリト云ヘリ四時半帰宅
八時半築地ノ会合ニ参加シ十時半帰ヘル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月3日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午前十一時出社

午後五時帰宅

夜分奈良大将（＊侍従＊武官長）本日＊静岡ヨリ＊還幸（三時）ニ供奉
シテ帰京夜分楠瀬康雄ノ邸宅処分ノ件ニ付来
訪意見ヲ交換ス

一時奈良ヨリ金貳万五千圓迄ヲ出資シテ勸

銀ノ肩代リヲナシ九百余坪ノ邸宅ヲ分割シテ

其一部ヲ譲受ケ余ハ三井信託建物（本邸）取毀

チ并ニ分割整理ノ費用約五千圓ヲ出資之レ

ニ対スル地処ヲ譲受ケ其残地ヲ以テ康雄兄弟

ノ分配ニ宛ツル事ニ協定ス右ハ主トシテ奈良大将
ノ意向ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月4日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

安達内相案内

官邸午後六時

第一回

失業対策部会

内相官邸午前十時

【本文】

午前十時安達内相官邸ニ於ケル第一回失業対策部
会ニ臨ム余ハ対策ノ先提トシテ朝鮮移民防阻ニ付糺
ス処アリ此問題華咲キ十二時ニ至リテ閉会ス
十二時十五分出社々務ヲ視訪問者ニ應接ス
午後五時帰宅改装再ヒ安達内相ノ招待晚餐会
ニ臨ム招カレタルモノ団、大橋、根津、服部金太郎、池
田、串田、佐々木及余閣員トシテ濱口首相、井上蔵相
等ニテ食後失業対策ニ付懇談アリ内相ノ挨拶ニ
次テ団氏ノ答辞、大橋根津氏ナドノ逆襲アリ吉田社
会局長時々答弁ス井上大蔵モ拒戦ス要領ヲ得ス十
一時散会次回大蔵大臣開会ノ筈

【欄外】

壽美全車土肥医院迄

【日記の日付…昭和5年6月5日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

産業審議会第一委員
会 午後式時

【本文】

午前十一時出社
午後式時首相官邸ニ於ケル産業審議会船舶工
業対策委員会ニ臨ム先ツ逋信省菅船局長ヨリ
船舶ノ現況ヲ聞キ次テ海軍省艦政本部員
少将ヨリ各造船処ノ艦艇注文ノ経過ヲ聴取ス四時
半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月6日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

聾口話普及会案内
午後一時半

首相官邸 断

田中文相、徳川義親、阪谷芳郎

田所美治（名義案内）

彦弥太君秩父丸ニテ
出立

田原製紙会長案内

山口

【本文】

午前十一時出社々長出社ス在社約一時間

岩崎彦弥太君伯国視察ノ為メ本日秩父丸ニテ渡米ニ

付会社重役代表トシテ見送りノ為船田氏全道十二時四十分

発ノ汽車ニテ横濱ニ赴ク秩父丸ニ搭乗スレバ茅町男爵ノ

一行已ニ在リ別辞ヲカワシ三時ノ出帆ヲ見送り四時三

十分東京驛帰着直ニ山口ニ赴ク山口、金田中ノ女将モ

見送りノ内ニアリ帰途汽車ヲ全クス

開宴前羽野氏ト三面対局ス開宴ノ頃ヨリ腹痛ヲ

覚エ伯鶴講談中堪ヘズシテ厠ニ赴ク今夕ノ招宴ハ

製紙場処長ニ対スル会長慰労ノ宴ナリ余ノ腹痛ハ秩

父丸船中ニテアイス、クリームヲ採リタル為メト覺ユ女将ハ懷

炉ヲ余ニ供シタリ■退散ニ先チ中座主人ニ挨拶シテ

帰宅

【欄外】

寿美土肥医院迄全乗

【日記の日付…昭和5年6月7日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午前十一時半出社

午後三時半帰宅

午後六時壽美全道吉祥寺ニ赴キ宿泊ス夜分月見ユ

午後五時楠瀬龍雄来ル代々木ノ宅地分割ニ付費用其

他再度三井信託ニ糺サシム

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月8日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

吉祥寺別邸ヲ出デズ静養
午後弐時頃鮎川義介来訪
全時尼野安子来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月9日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

小雨曇

〔予記〕

岩寄隆弥君案内

金田中午後六時

【本文】

午前十時吉祥寺発朝ヨリ小雨降ル午時ヤム十一時出社
途中土肥医院迄壽美全道

社長出社（午後ナリ式時間斗ニテ帰宅）

光村利之藤伊魁全道挨拶ニ来ル

午前十一時三菱信托季末重役会初配当五分ヲ決裁ス
会議了リテ各務謙吉氏ト共ニ濱田造船会長ヲ招キ各
務氏作製ノ船舶工業ニ付諮問ノ条項ヲ協議ス

四時半退出共楽俱樂部ニ立寄り六時前金田

中ニ到リ羽野氏ト対局隆弥君ノ招キタルモノハ製紙会社

関係ノ連中ナリ隆弥君ハ六日ノ総会ニテ常任監查役ニ

撰任セラレタリ十一時帰宅

小堀ノ舅病死ノ為メ全人妻子供ヲ連レ今夜名古屋ニ赴
ク

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月10日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

失策対策審議会

午前十時

【本文】

暑氣八十度ニ上ル朝十時内相官邸ニ於ケル失策
対策審議会ニ臨ム途中土肥医院迄壽美全伴審
議十二時ヲ過グ應急并ニ根本対策ニ付弁ズル処
アリ十二時廿分出社

食後出社ノ社長ノ手許ニ保険ノ亀山并ニ信托ノ田村三
宅川両氏ニカ、ル昨年未賞與ノ調書ヲ呈出ス

亀山 年末尅万圓、外ニ会社ニ納入ノ分東京海上常務
月給三百圓ト年額賞與七千圓

田村 月給尅万貳千圓、年末尅万尅千圓（手宛）賞與ハ
本季決定 六千五百圓

三宅川 月給尅万圓、 賞與決定 五千五百圓
午後貳時三菱電気重役会総会呈出ノ原案ヲ決定ス
全四時十分退出郷男邸ニ昨夜挨拶ノ名刺ヲ投シテ帰
宅

夜分小林茂吉祥寺地目宅地ニ変更ニ付来訪

【欄外】

此分ハ十一日ノ分ナリ

【日記の日付…昭和5年6月11日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

臨時産業審議会
第十部委員会

午後貳時

郷男邸案内

午後六時

【本文】

朝十一時出社フートン真珠ノ藤田氏帰朝引見

午後一時造船重役会ニ隣席

全 貳時航空会社重役会ニ列席両社共総会提出
ノ議案ヲ決定ス

松村亀太郎氏引見

午後五時帰宅六時郷氏私邸ノ招宴ニ臨ム本日郷

氏東京、日本両商工会議所ノ会頭就任ノ挨拶ト覚

ユ招カレタルモノ俵商相、阪谷、团土方、余ノ顧問串田会

議員、池田氏、井坂、大沢、横濱京都ノ会頭渡辺鉄蔵

理事、欠席、稲畑、鹿島ノ大阪、神戸会頭例ノ通りコ

リタル馳走ニテ吉原老妓ノキヤリアリ十時過帰宅

今朝小堀妻ノ父会葬ノ為名古屋（一宮）ニ赴キタルニ付会

社ノ板井ヲ両三日間使用ノ事トス

【欄外】

此分八十日ノ分ナリ

【日記の日付…昭和5年6月12日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

臨時産業審議会

午後貳時

徳川家達公出立

午後十二時三十五分

エンブトスヲフ、ロシア号

午後三時発

津村秀松、今岡純一郎

【本文】

朝十時九州堀三太郎氏九炭総会ノ為上京挨拶ニ来
ル

十一時出社倉成文太氏引見

十貳時十分徳川家達公ノ出立ヲ東京停車場ニ

見送ル公乳児院寄附ノ件ニ付過日親書ヲ寄ス

ル処アリ匆匆ノ際此事ヲ序シテ馬淵氏ノ引見ヲ依

頼セラル

若松築港支配人徳田文作氏来訪内務省打合せノ為

上京ノ理由ヲ延べラル

改田武馬、野村茂久馬ノ両氏来訪セラレタルモ審議会

出席ノ時間ニ迫ルヲ以テ玄関ニテ挨拶明日十一時半ノ

会见ヲ約シテ首相官邸ニ赴キ産業審議会ニ列

ス船舶工業ノ対策ニ付三菱造船ノ濱田、大阪鉄工ノ

津村、浦賀下ツクノ今泉三氏ノ意見ヲ聴取ス五時

過退出帰宅、此夕調髪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月13日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午餐金田中

能見九炭社長案

内 山口午後六時 請

郵船重役会

午後弐時

大隈報知社長招待

吉原老博士渡欧送

別会 東京会館午後

六時 断

道路改良会午後三時

日本俱樂部 断

失策問題対策懇談会大阪ビル午後五時会費一円断、

【本文】

午前十時半出社

日露漁業会社々長川上俊彦氏函館ヨリ帰京来

訪金子氏常務辞職ノ件ナリ

正金頭取児玉謙次氏来訪金子日露常務代員

推薦ノ件ナリ川上社長ニ直接申込サレタシト話置ク

改田、野村ノ両氏来訪土佐電鉄優先株肩代リノ

件ナリ（五十万円）直接瀬下又ハ田村ニ話ス様申置
ク

理事会出席

十二時二十分金田中ニ赴キ過日ノ約束ニヨリカク子、林氏

駒子、清竜及女将ト支那料理ノ午餐ヲ共ニシ弐時

半郵船ノ重役会ニ臨ミ白仁前社長、（五万円）原前

取締役（一万円）ニ慰労金贈呈ヲ決議ス原案ハ半

額ナリキ三時半帰社

四時半商工会館ニ於ケル＊昭和＊展ニ臨ミ七点百弐十七円ヲ
買物ス

夜分能見氏ノ山口ニ於ケル招宴ニ臨ミ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月14日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇天

〔予記〕

国史回顧会 〃 頭大

隈信芳氏案内

華族会館午後二時

井上道泰講演 断

産業審議会総会

午前十時

【本文】

午前十時首相官邸ニ於ケル臨時産業審議会総

会ニ臨ミ国産使用奨励ニ関スル対策ヲ議了ス

十一時半出社工業倶楽部ニ赴キ十二時十五分出社

午後三時楠瀬龍尾雄三井信託問合セノ結果ヲ報

告ニ来ル経費削減ノ余地ナシトノ事ナリ三菱信

託ニ振合問合セノ為図面等作成方申聞ケ置ク

五時築地光悦ニ於ケル寄合ヒニ臨ミ十時四十分帰宅

蒸暑し

瀧の晝乃涼しく思ふきによふけふ

工業倶楽部ニ於ケル会合ハ来十七日＊関東団体聯合会へ＊提出ノ労働法

案及反対ノ原案作成ノ為メナリ

一時十五分安達峯三郎大使ノ出發ヲ東京驛

ニ見送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月15日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

神宮内苑菖蒲案

内宮司一戸兵衛大将

【本文】

十二時五十分自宅出門明治神宮内苑ニ向ヒ苑
内ニ咲誇リタル菖蒲及苑地ノ水蓮ヲ賞ス壽美全
伴ナリ清正ノ井ヲ視テ往年記憶ヲ正シ忒時半
全処ヲ出テ吉祥寺別邸ニ至リ宿泊ス
夕刻ヨリ雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月16日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

矢野恒太氏将墓

案内 新喜楽 午後

五時 請

【本文】

昨夕ヨリ豪雨今朝尚止マズ十時半吉祥寺別邸ヲ
出テ途次壽美ヲ土肥医院ニ卸シ十一時式十分
出社

岡上麟藏氏白石多士良就職ノ件ニ付来訪白石ハ
伯父竹内明太郎氏ノ負債ノ保証人タリシ關係上
十七万円ノ借財ノ為メ整理ヲ余儀ナクサラレツゝアル
トノ事ナリ余ハ寧ロ多士良氏ハ大學教授トシテ
立ツ可ク勸告シ置ク

午後三時半文部大臣田中隆三氏崎川特許局長
官ヲ東洋窒素会社ニ推薦ノ為メ来訪全社今尚
奥村政雄氏統率ノ必要ヲ感スルト全時ニ永遠
ノ位地ニアラザル所以ヲ話シ円曲ニ之レヲ謝絶シ田中氏之
レヲ了シテ去ル其次第二奥村氏ニ通シ置ク

四時半新喜楽ニ於ケル矢野氏招待ノ将墓会ニ臨ム四
敗二勝十時半帰宅

【欄外】

萩原善六氏ヨリ典夫別邸前崩壊ノ場処修繕見積書ヲ送リ来ル

【日記の日付…昭和5年6月17日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

今朝雨晴レ気温高マル午前九時白仁武氏郵
船慰労金受領ノ挨拶ニ来ル（五万円）
十一時半出社々長十時半頃見へ行違ヒ帰宅トノ
コトナリ三菱保険ノ重役会ニハ出席セズ
午後一時光村利之全伴藤伊魁氏神戸電機
工場ニテ講演ノ報告ニ来ル
東京青年 所長鈴木 一郎氏青年陶冶
後援協会設立ノ件ニ付吉植一郎氏ノ紹介ニテ
来訪書類ヲ青木常務ニ渡シテ詮議セシム
午後一時半三菱製鉄重役会ニ列席ス
全式時東京商工会議所ニ於ケル関東各事業
団体、商工会議所、工業倶楽部（廿八団体）聯
合労働組合法及反対決議ノ席ニ臨ミ共通意見
六ヶ条ヲ舉ケテ反対ノ気焰ヲ舉グ四時帰社全
三十分退出帰宅

【欄外】

楠瀬龍雄来訪代々木邸図面写ヲ持参ス

【日記の日付…昭和5年6月18日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

日本鉱業会茶話会

午後四時半 断

失策対策審議会

午前十時

内相官邸

五日会池田

【本文】

午前十時内相官邸ニ開催サレタル失策対策委員

会ニ臨ム途中土肥医院迄壽美全乗正午退出

出社

午後四時半退出共楽倶楽部ニ立寄ル意ニ叶

フモノナシ五時半池田ニ於ケル五日会ニ臨ム船田林

弥処用ノ為中座余跡ノ座敷ヲ引受ケタリ十時

半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月19日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

佐藤俊勇栗屋フク子
結婚披露東京会館
午後六時夫婦共断
産業審議会第
一委員会
午後二時
十九日会
師範教育改善促
進聯盟
教育会館午後五時断

【本文】

十一時出社午後貳時産業審議会第一委員会ニ臨ム（首相
官邸）各委員間ニ自由討議アリ余ハ井上蔵相ト
諮問應答ス結局協議ノ趣旨ニヨリ幹事ニテ大体
ノ討議ノ順序ヲマトムル事トス四時半散会直ニ池
ノ端ニ於ケル浅野座ニテ開会ノ十九日会ニ臨ミ十時
半帰宅
蜂須賀侯爵ヨリ約束ノ淡陶会模製大河内
正敏子蔵珉平作菓子鉢一個ヲ贈リ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月20日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会華族
会館

東京海上重役会
午後式時半

【本文】

今朝八時蜂須賀侯爵ヨリ万葉聴講会開会前
会见ノ申込アリ承知返答ス

十一時出社知事会出席会談中社長ヨリ呼ハレ
田村秀実三宅川保次郎慰労金（中元）贈與ノ
件ニ付打合セアリ

午後式時半東京海上保険会社ノ重役会ニ臨ミ三
時半帰社

全四時四十五分華族会館ニ赴キ蜂須賀侯ニ面会
ス侯ハ済世会副会長トシテ徳川会長ノ依頼ヲ受
ケ乳児院建築費補助ノ件ニ付懇篤ニ依頼アリ

本件ハ一應断済ナルモ直篤ト相談ノ上返事ス可シト
返答ス

引續キ五時半ヨリ万葉聴講会ニ入ル出席拾貳名
平沼男、武藤大将、小山検事総長モ見ヘタリ九時半
退出

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月21日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

十一時半出社々長出社

午後青木常務ヲ招キ梅谷囑托引続キ使用ノ件ニ付

再考ヲ催シ全時昨日蜂須賀侯爵ヨリ懇談アリ

タル乳児院建築費寄附ノ件ニ付三井ノ振合ヲ調査セシム

午後四時十分退出壽美ト共ニ明治座ニ赴キ

先代萩、勸進帳、都一中

ノ芝居ヲ觀ル余ハ特ニ初役タル吉衛門ノ弁慶ヲ觀ンガ

為メニ之レニ赴キタルナリ前半ニ於ケル口續ノ苦心ニ全情シ

後半踊ナキ人ノ努力ニ感服スルモ概シテ上々ノ出来ニハアラ

ズ寧ロ宗十郎ノ富樫ヲ良シトス雖然弁慶トシテハ羽

左菊五郎ニハ勝レリ都一中ハ仁左衛門ノ年ニフサハシキ

ヲトル十時帰宅帰宅後雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月22日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

午後七時半宅ヲ出テ壽美ト全乗吉祥寺ニ赴キ園
内ヲ散策八時帰宅途中ヨリ雨降ル
神田長田典夫地処先崩壊工事ノ件ニ付萩原善六
横山藤吉、両氏申越ニ対シ萩原ニ回答ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月23日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

朝八時半小川平吉氏会见申込アリ明朝九時面会
ヲ約ス

午前十一時廿分出社途中辻壽美全乗ス岡上麟
蔵白石多士良両氏待合セ居レリ面会ス仙石氏面
会ニ付全伴ヲ依頼セラレタルモ寧ロ多士良氏単
獨面談依頼ス可シト訓諭ス

山内豊政氏女婿高山、家事整理中他処ニ轉任
猶豫依頼ノ為メ来訪

青木常務済生会乳児院建築寄附依頼ノ件ニ付
三井ノ有賀氏ト交渉ノ次第報告アリ尚小年陶
冶所長申出ノ寄附ノ件ヲ月内ニ取極方申置ク
四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月24日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

無名会午後六時
幹事

小泉又次郎、
鈴木三郎助 請

長曾我部元親祭祀
秦神社縣社昇格期
成会發起人会

鉄道協会午後五時
断

東洋協会東■現
勢研究会第廿四回

大阪ビル、午後五時断

【本文】

朝九時小川平吉氏入獄中ノ挨拶ノ為来訪
午前十一時半出社々々長ト面談中元慰労金受領
松村亀太郎氏来訪
藤伊魁氏顧問手宛ノ件ニ付川井、斯波両常
務ニ対シ航空ノ渋谷氏ト協議取極ム可ク申渡
ス

四時半退出丸ビルニ立寄り五時四十五分新喜楽
へ赴キ與名会ニ列ス宴会ニ先チ児玉（正金頭取）
氏将基ヲ闘ハシ二勝一敗本日ノ無名会ハ若槻
財部、川崎卓吉全権一行歡迎ノ意ヲ含ムヲ以
テ会衆四十余人ニ上リ空前ノ盛会ナリキ此夕
町田農相ヨリ北海漁業者ヲ一団トナスノ三宅川ノ
案ニ対シ懸念ノ点注意アリ 蒸暑シ
郭公きかれそをなる今夜かな

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月25日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

失業対策委員会

午前九時内相官邸

関西資本団体

上京者慰労会

新喜楽 断

【本文】

午前九時内相官邸ニ於ケル失業対策委員会

ニ臨ミ十二時五分出社豊政氏依頼ノ件山室ニ話置、

午後一時造船会社總會引続キ航空、電機

両社ノ總會皆原案ノ通り可決

工業俱樂部膳主事来訪部員手宛ノ件ヲ

承認シ今夕新喜楽ノ出席ヲ断リ

午後四時五分退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月26日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

産業委員会

午後弐時

【本文】

朝十一時^{二十分}半三菱銀行重役会開催ノ日ナルヲ

聞キ直ニ銀行ニ赴キ其席ニ列ス終テ全処ニテ

重役ト午餐ヲ共ニス

午後一時三菱商事会社ノ総会ニ臨ム原案ノ通

リ可決

午後弐時首相官邸ニ於ケル産業審議会第一委員

会ニ列シ船舶工業統制ノ審議ヲ續行ス五時退

散帰宅

夜分雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月27日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

三菱信託総会

午後貳時三十分

【本文】

朝十一時半出社途中辻壽美全道
理事会列席原案ナシ社長出社

午後松村亀太郎氏来訪

全貳時半三菱新托会社総会初メテ五歩ノ配当
ヲナス

四時退出共楽俱樂部ニ立寄り五時過築地

光悦ニ於ケル会合ニ臨ミ十時半帰宅

壽美ハ今夕山本ヲツレ久原母子トノ約ヲ踏ンデ
初メテ四谷ノ寄セ席きよしニ赴キ久原母子モ大
満足トノ話ナリ

ヲモテ

高座では傘面白の足の藝表は梅雨

乃しとくくと降る

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月28日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

工業倶楽部清興会

午後六時半 断

【本文】

十一時半出社

午後光村利之来訪

対揚社ノ野口 氏ト会見ス氏ハ大阪ノ住（今京都某寺）大将十四年頃ヨリ対揚ト称スル小印刷物ヲ時々送付致シ来リテル奇人ニテ年齢七十歳位元判事トカニテ熱心ナル国粹論者ナリ会員タランコトヲ要望セラレ應接ノ面倒ヲ思フテ承諾記名シタリ会費ハ敢テ望マズトノ事ナリシモ帰りニ堤氏ノ手許ニテ金百圓申受ケタリトノコトナリ呵々四時退出小松旅館ニ鹿島房次郎氏ヲ訪ヒ晚餐ヲ共ニシ川崎造船処ノ模様ヲ聴キ九時半帰宅タ刻ヨリ雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月29日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

本日壽美全道吉祥寺ニ可赴筈ナリシモ豪雨ノ為
メ見合セタリ

午後四時調髪ニ赴ク

全刻万朝社長長谷川 ヨリ社員細江

ヲ遣ハシ余ノ手許ヨリ金參千圓ノ援助ヲ乞ヒ来リタル
モ留守ノ為面会セス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年6月30日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

台湾電力＊臨時＊総会

午後二時鉄道協会

監事後任撰定ノ件

馬渕氏来訪

茅町面会

【本文】

朝十一時出社

午後家庭事務処ニテ茅町男ニ面会男爵ヨリ水

戸市外大洗東光丘ニアル明治大帝銅像安置処擴

張ニ要スル資金（目論見書ニハ三拾万^円）ノ内ニ五万圓斗

寄附方、外ニ秦神社昇格ノ為改良費ノ内金壹万円

位寄附方田中光顕伯ヨリ依頼アリタルモ秦神社ハ

差シテ關係ナキモ東光丘ノ分ハ事 明治大帝ニ關ス

ルヲ以テ考慮ス可キ旨返答シタリトテ当方ニ移喋ア

リ自分ハ秦神社ノ分ハ両家ニテ千円位ニテ事足ル可ク水

戸ノ分ハ三井ト談合一式万円ノ範圍ニテ取極ムル外ナカル

可シト申置ク

済生会乳児院ノ分ハ三井ト談合各自壹万圓寄附ノ事

トシ同額ノ小切手ヲ馬渕幹事長ノ手許ニ送付ス馬渕

氏夕刻来社右ニ対スル挨拶アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月1日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

丁卯会午後六時
監事犬養、中島、土方
宮田、結城 請
若槻、賤部両全権歡迎
会 午前十時 会費一円
日本青年会館
エルマー、エー、スペリー
博士追悼会
美土代町基督青年
会館 午後四時

【本文】

午前十一時出社
故田尾稻次郎及故添田壽一両博士追善事業
資金ノ内へ各五拾圓ヲ寄附ス尚外ニ昭和展
買物代百二十七圓ヲ支払フ
家庭事務処ニテ再度茅町男ヨリ田中伯再訪ニ関
スル話アリ水戸ノ方面取調フ可シト申置ク
光村利之来訪
スペリー博士ノ追悼会出席ノ暇ナシ
午後六時新喜楽ニ於ケル丁卯会ニ出席犬養氏外
四名幹事出席者亦多数ナリ散会后一寸光悦ニ立
寄り十時帰宅

【欄外】

家庭事務処茅町面会 光村利之来訪
田尾、添田、事業資金各五拾円、昭和展買物代百二十七円支払

【日記の日付…昭和5年7月2日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

室田義文氏来訪
新経営社松本俊蔵
来訪

【本文】

午前十一時出社
室田義文氏水戸ニ於ケル明治聖廟寄附金ノ件ニテ
来訪余ハ寧ロ今日其時機ニアラザルヲ云フ室田氏之
レヲ了シ聖廟ハ一時水戸電鉄ヨリ六万円支出シテ之
レヲ弁シタルモ之レハ背任ノ恐アルモノニ付総会ノ承認ヲ
可ク自分ヨリ電鉄社長ニ注意シ全氏モ大ニ恐縮シ
改メテ重役ヲ開キ三万円ヲ公然寄附ノコトトシ外ニ徳川公
爵（水戸）家ヨリ弍万円寄附金ヲ加ヘ五万円ハ集ルコトト
ナリタルモ尚外ニ三万円ノ田中伯寄贈品ノ陳列処ヲ要
シ結局九万円ノ支出トナルヲ以テ四万円ノ不足ナリトノコトニ
余ハ尅万五千円宛三菱三井両家ニテ負擔シ尅万円
ヲ公募セハ事足ル可シト勘考スルニ至レリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月3日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

蜂須賀侯爵来訪

故金子辰三郎氏追悼

会午後二時柴増上寺

会費金参圓

富士紡持田森村

案内午後六時

築地常盤家 請

濱口総理招待

午餐 官邸 請

日本鉱業会茶話会ニ館講■■午後五時会費壹円五十錢 熊崎良（古河）氏来訪

【本文】

朝九時蜂須賀茂韶侯来訪乳児院寄附金取

計ニ対スル挨拶ナリ

十一時出社

十二時濱口総理招待ニカゝル午餐会出席ノ為メ

総理官邸ニ赴ク会ハ合理局設置ニ付披露ヲ兼

ネ子援助ヲ求ムル為メナリ

全三時全処ニ開会セラレタル産業審議会造船処

統制ノ委員会ニ列シ審議ヲ進ム

全六時藤紡績会社森村、持田両氏交迭并ニ

鹿村氏常務取締役就任披露ノ宴ノ臨ム九時半

辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月4日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

長岡駐獨大使、有吉駐
伯大使 招待茶話会

午後正四時工業倶楽部
断

【本文】

午前十一時出社理事会列席

古河在勤ノ熊崎良氏来訪全氏ハ頗ル英語ニ堪

能ナリト聞ク串田氏ノ紹介ナリ

午後四時半退出

梅雨霽に瀧の懸物眺めけり

蚊遣火の煙をいやる団扇かな

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月5日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴雨

〔予記〕

故金子辰主郎追悼
余

【本文】

十一時出社

社長又血滯アリ主治医変更ノ意向アル旨ヲ羽野氏ヨリ聞ク箱根避暑中ノ待医ハ他人ヨリハ佐藤氏可然ト注意シ置ク

彦弥太夫人平産男子出生ノ報ニ接ス夫人ノ生ム処二人皆女子今回ノ分娩ニテ岩家ノ基礎愈々堅

シ祖父母男爵御夫婦ノ喜可知

午後坂本志魯雄氏来訪

四時退出龍岡町彦弥太君郷ト茅町邸ニ赴キ祝

詞ヲ述ブ男爵ニハ龍岡町ノ門前ニテ会合シタリ

五時帰宅良一仙台ヨリ来リ居壽美ト談合

中ナリ京都ニ赴キ尼崎ノ仮父ヲ省スルトノ事ニ付

典夫ニ対スル自分ノ意見ヲ述ベ全人ヲシテ典夫ノ

考ヲ叩カシム話終リ壽美ト共ニ良一ヲツレ吉祥寺

別邸ニ赴ク暑氣強シ■ゝ月（上弦）表ハル屋上ニテ納涼

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月6日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

時々雨

【本文】

良一十一時頃辞去弁天町ニ帰り八時過キノ汽
車ニテ京都向出立

時々小雨降ル

鮎川拓ヨリ三女分娩母児健全ト通知アリト弁

天町ヨリ移喋アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月7日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

児玉洪沢氏案内

午後四時

将碁会新喜楽

請

赤坂ヨリ長田典夫

宅借り手ノ件ニ付

来信（弘田）

【本文】

十時半吉祥寺出門途中寿美ヲ土肥医院ニ卸
シ十一時四十分出社

彦弥太君長男誕生祝ニ可贈具足飾皆具ヲ点

検ス代金約六百五拾圓緋威ニテ佳麗ナリ

三谷鋳業会長引見昨日仙石氏訪問ノ模様ヲ

聴取ス

午後貳時仙石総裁ヲ満鉄支社ニ訪問白石多士良

氏ニ係ル件ヲ協議シ併セテ三谷ノ心配セル撫順炭

十三万屯引受斷ノ件ニ付テハ仙石氏ハ只從來ノ取極ヲ

確ニスル冀望ニテ在来ノ約束ヲ固守スルモノニアラザルヲ

タシカメ之レヲ三谷氏ニ通シ置ク

白石多士良氏ニ書面ヲ以テ近ク仙石老ニ面会ス可シト

申送ル

四時半退出共楽俱樂部ニ立寄り五時半児玉氏

主催ノ将碁会ニ臨ミ九時半帰宅

【欄外】

今朝良一母仙台ヨリ来リ寿美ニ面会＊后＊八時過京都ニ向ケ立ツ

【日記の日付…昭和5年7月8日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十時萩原唯一氏来訪
全十一時出社

十二時工業倶楽部ニ於ケル労働対策理事会ニ
臨ミ今後ノ方針ヲ協議シテ午餐ヲ共ニシ一時半
帰社直ニ造船并ニ電気＊航空＊両重役会ニ参列ス
松村亀太郎氏来訪商事罐詰レツテル一部他ニ注
文セラレタリト聞ク
是松準一氏来訪明後日午後来訪セラル可シト告グ
午後三時発大井庚塚秋山昱禮氏宅ニ赴キ母堂
ノ告別式ニ臨ミ四時帰宅
寿美ハ命日ニ付染井ニ展墓ス向フニテ母人ニ会
合セリト云フ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月9日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

山梨小林新旧海軍

次官以下招待

高輪邸

午餐

【本文】

朝九時半社長ヨリ面会致シ度ト申越アリ十時半鳥居坂ノ邸ニ赴ク社長ハ株式暴落ノ此機会ニ於テ郵船商船ノ株式ヲ買入レ其統制ヲ計ラントスルニアリ其意見ハ面白シト雖モ收入著シク減少ノ際財政ヲ考慮スル要アルニ付慎重ニ勘考ス可キ旨申置キ十一時半直ニ山梨舊海軍次官招待ノ午餐会ニ臨ム主賓山梨中将ノ外小林次官山下軍需局長、左近司中将、安東航空部長、艦政本部長、堀軍務局長（少将）ノ七氏当方ヨリハ串田、武田、舟越、三宅川、青木、濱田、三谷、三好助勢タリ食後紀念ノ扇子ヲ配付シ園内ノ亭ニテ閑談時ヲ移シ三時半一同辞去山梨氏尤モ感謝ノ意ヲ表ス一度出社五時光悦ニ於ケル懇談会ニ列席十時過帰宅
此朝倉成文太来ル申聞キヨリハ商事ノ注文取戻シノ尽力ス可キ旨申聞ケカヘス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月10日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

千頭片山両家結婚
披露學士会館

午後五時半 断

小林海軍次官案内

山口 午後六時半 請

江木鉄相案内

晚餐総理官邸 断

觀光局委員会

午後四時総理官邸

午後三時家庭事務処ニテ茅町男二面会

【本文】

午前十一時出社

是松準一氏来訪全氏ニ金壹万圓ヲ援助シ内五千円ハ

三菱経理部ノ借金ノ返済ニ宛テシム本人近日帰

還ノ筈尤モ右ノ金員ハ都合付次第弁済ノ筈ニテ借

用証差入レアリ

松村亀太郎氏来訪本日高橋鍊逸氏ヨリ日露漁

業統制ニ関スル経過聴取ノ序ニ罐詰用レツテル

光村ヘ注文取消シ無之様話置キタル旨ヲ傳ヘ置ク

午後四時首相官邸ニ於ケル觀光局委員会ニ臨ミ

初会議ノ為メ委員長江木鉄相ヨリ挨拶続テ青木

幹事長ノ説明ニテ觀光客誘致ノ会議ニ入り三四委

員ノ意見発表ノ後十五名ノ特別委員附托トナリ散会

引続キ鍊相招待ノ晚餐会ニ入ル筈ナルモ余ハ小林海軍

次官トノ先約ニヨリ山口ニ赴キタリ次官ハ山梨前次官ニ代リ

商工審議会燃料委員ヲ招キタルモノニテ余ノ外ニ中島男

団、坂本駿馬、橋本圭三郎、中松元鉦山局長、杵山陸軍次官 ■

其他 両三名ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月11日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

台湾電力社長松木
幹一郎氏案内
吉植氏紹介ノ暹羅領
開鑿志アル草間氏ニ
対シ援助ヲ断ル外務省
取調ノ結果信賴スルニ
足ラザルヲ以テナリ

【本文】

午前十一時出社理事会ニ出席
倉成文太来訪商事会社トノ罐詰レッテル印刷ニ付テノ
商談纏リタリト聞ク
武田電機会長室ニテ吉松海軍大将訪問ノ経過ヲ聴
取ス東郷元帥ノ末節ヲ汚カスニ至ランコトヲ危ムニ
橋本関雪筆美人紙本壺幅（四拾五円）古九谷ノ皿五枚
（五円）共楽落札ノ分ヲ受取ラシム関雪自画賛ニ曰ク
利劍不可近美人不可親利創近傷手美人親
傷身
四時半退出丸ビルニ立寄り加藤景樹ノ詠歌横物壺幅
（七円五拾銭）ト鳥居清種筆其角堂永機賛道成寺顔隈
（三円三十銭）絹本槍一枚ヲ購フ
午後六時新喜楽ニ於ケル台湾水電社長松木幹一郎氏ノ招
宴ニ臨ム全席団ト門野両氏ナリ閑談時ヲ移シ九時半
辞去 夜半雨降ル

【欄外】

太刀川平治氏中元ノ挨拶ノ為来社

【日記の日付…昭和5年7月12日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

産業審議会

午前九時

倉成文太二式百五拾円
貸與

【本文】

午前九時首相官邸ニ於ケル産業審議会造船業
統制ノ委員会ニ臨ミ畧其対策ヲ議了シ十二時散会
出社

午後貳時三橋倉庫常務ヲ招キ合理局ニ於ケル販賣
配給ニカハル委員タルコトニ付本人ノ意向ヲ但シ本人承
諾ニ付之レヲ松岡均平參與ニ通ズ

郷古造船取締役ヨリ一千屯以上ノ本邦并ニ殖民地在
籍船舶ノ年齢表ノ呈出ヲ受ク

四時退出家庭事務処ニ立寄り春草觀山山水ノ
双幅ヲ板本正治氏ト共ニ觀ル（代金貳千百圓ト称ス）帰
宅

午後五時半壽美全道吉祥寺別邸ニ赴ク
夜分月朧暑氣強シ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月13日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝末暑氣尤モ強シ恐ラク九十度以上ナラン壽美ハ
井上前侯爵初盆ニ付参拝ノ為メ内田山ノ邸ニ赴キ
正午帰莊

白百合のかほりに消ゆる暑かな

夜分屋上ニ上リテ涼ヲトル十八日ノ月代清シ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月14日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

五日会

【本文】

本日モ亦暑氣強烈ナリ会社ノ氣温二時頃八十八度

午前十一時出社土肥医院迄壽美全道

坂本志魯雄氏來訪

白石多士良氏來訪

午後五時池田ニ催サレタル五日会ニ臨ム本月ハ自分幹

事ナリ組織後滿一年ニ達スルヲ以テ特ニ女將ヨリ

お酌ノ者ニ引出物アリ從テ幹事モ痛事ナリ来月

休会ニ付直ニ勘定支払ヒ置ク

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月15日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

午後五時

三菱製油副社長

マリンゴール氏歓迎午

餐会 高輪

【本文】

朝十時社長ヨリ電話アリ面会致度トノ事ニ付十時半
高輪行ノ途次鳥居坂ニ立寄ル社長ヨリ郵船株買
入郵船商船操縦ノ件ニ付話アリ余ハ会社財政ノ状
況ヲ述べ郵船此上ノ深入リハ不必要寧ロ目下十八円
位ノ相場ナル商船株買入レノ造船其他分系会社ノ為
ノ得策ナル可キヲ説キ畧其全意ヲ得タリ

三好常務理事新設三菱製油ノ社長トシテ副社長ト
シテアツソシエート会社ヨリ派遣ノマクレゴール氏歓迎ノ為メ
午餐会ヲ高輪ノ邸ニ催シ余、串田、武田、三宅川、三谷、濱
田及新重役ノ紹介ヲナシタリア社ノスタツク氏モ共ニ招カルマ
クレゴール氏ハ元蘇国ノ産近ク米国ニ帰化シタル人見ルカラニ好
人物主義主張モ全然当方ニ符合シ新進主義ナリ新会社
ノ為好幹部ヲ得タルヲ喜ブ

午後五時華族会館ニ於ケル万葉聴会ニ臨ム一条公爵
久振リニテ出席セラル兩度分会費貳拾円ヲ支払

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月16日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会新喜楽
共楽倶楽部

【本文】

午前十一時出社
午後五時退出共楽倶楽部ニ立寄り六時十分前
新喜楽ニ赴ク本日無名会ノ幹事ハ田中文相及鈴木
館長ノ兩人ナリ会スルモノ廿五人九時頃娘子軍ニ擁
セラレ坐更リヲナシ林弥、駒子、球千代ナドト食事ヲ共
ニシ十時過退出帰宅此晩揮毫依頼ノ扇子ヲ托セラル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月17日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日モ亦九十二度位ノ気温ナリ

午後倉成文太来社

午後四時退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月18日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

帝劇

産業審議会委

員会午後式時

九州方面大暴風

【本文】

午前十一時出社気温高シ理事会出席

午後式時産業審議会造船統制委員会列席ノ為メ

首相官邸ニ赴ク本会合ニテ畧答申案ヲ議了シタリ

此席ニテ各務氏目下九州方面ニテ北上シツ、アル暴風雨

ニ付郵船会社ヘノ情報ヲ傳フル所ニヨレバ明治以来第四

位ニアル密度ノ低気圧ニテ深度中心七百六ミリ、（通

常ハ七百六十ミリ）普通ノ暴風雨ハ七百二、三十ミリナ

ルヲ以テ視レハ其暴威恐ル可キモノアリ午後五島沖ヲ

進行中日本海ニ出テ北上スレバ仕合セアリト果シテ風力

五十米突ニ及ブ九州ハ薩摩長崎福岡何レモ被害

ノ大ナルモノアリ関門行通杜絶下ノ関発ノ特急ハ殆ント

危険ニ頻シタリト云フ

三時半帰宅五時壽美全伴帝劇ニ赴キ猿之助ノ坊

チャン劇ヲ視ル、然シ余ハ寧ロ友右衛門ノ安宅関ノ弁

慶ニテ掘出物ヲシタル感アリ

【欄外】

共楽ニテ古渡切手鉢（三十五円）切手向付拾枚（廿三円）落札受取ル

【日記の日付…昭和5年7月19日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

川開 延期

【本文】

午前十一時出社十時半頃ヨリ大森青木夫人来訪
内玄関ニテ壽美ト話合中ナリ令孫出産祝ニ対スル答
禮ノ意ト聞ク

午後貳時松村亀太郎氏来訪、楠瀬幸彦未亡人＊福子＊来社
造船処、炭坑等九州方面ノ暴風被害ニ対シ各部
ノ報告ヲ聴取ス

参時半退出帰宅四時半壽美全道吉祥寺別邸ニ
赴ク

両国川開雨ノ為明日ニ延期

土居貞弥来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月20日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

川開

【本文】

本日ハ気温下レリ曇時々小雨アリ
庭ノ白百合ノ写生ヲナシ久シ振ニテ画筆ヲ振ヒ新喜
樂ニテ依頼サレタル娘子軍ノ扇子ニ揮毫ス白百
合ノ扇面ノ彩色ハ壽美ノ援助ナリ
小雨ヲ犯シテ川開キ挙行セラレ見物式十万人余ニ
上リタリト翌朝ノ新紙ニ見ユ
社長箱根ニ赴カル佐藤全伴

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月21日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

十二時吉祥寺ヨリ出社
造船処、炭坑（崎戸共）ノ被害案外尠ク炭坑
ハ三菱鉱業全体約十五万円崎戸三万五千円造船
処ノ額ハ分明ナラザルモ新造中ノ船舶坐洲ノ分モ離
洲シタリトノ事ナリ
午後三時三菱信託重役会ニ臨席
終テ串田青木ノ両氏ヲ招キ大坂商船株買入ニ付
両氏ノ同意ヲ得先ツ壹万株買入ノ手續ヲ串田氏
ニ囑托シタリ
五時退出帰宅
吉祥寺別邸ノ地目變更届（山林、畑ヲ宅地）製作セ
ラレタル分壽美持帰ル明日調印提出ノ筈
全邸ニカゝル家屋税上半期分宛約参百拾五円ヲ小林ニ
渡ス賃貸價格ハ九千六百円ト認定セラレタリ（飯田
六千円、赤星五千円）

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月22日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

検事平田勲氏

共産党事件講演

工業倶楽部

午後四時 断

十九日会

【本文】

午前十一時半出社壽美昨夜ヨリ風邪ノ気アリ

午后一時北洋漁業合同ニ関シ三宅川商会长ト

協議スル処アリ

全十分製鉄会社ノ重役会ニ列ス

四時半退出池ノ端浅野屋ニ於ケル十九日会ニ臨席

シ十時半帰宅携フル処ノ揮毫依頼ノ扇子三面ノ

傳達某お酌ニ托ス帰途雨降ル

海軍参議官ノ意見今朝曲リナリシモ纏リタリト

舟越氏ヨリ報告ヲ享ク

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月23日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

失業防止委員会

午前九時内相

官邸

二十四日ニ延期

【本文】

本日気温八十六度十時頃神戸ノ島村秀雄ノ家

内長男弥太雄及三男 ト共ニ来訪

十一時四十分出社途次土肥医院迄壽美全道

家庭事務処ヨリ電話アリ直ニ全処ニ赴キ茅町男

ニ出会白石多士良援助ノ件ニ付内談アリ一時十四

万圓ヲ限度ニ無利息出資ノ意向ヲ聴ク

楠瀬康雄来訪勤務演習今朝除隊今夕帰神

ノ筈

松村亀太郎氏来社

午後四時退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月24日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

産業審議委員

会首相官邸午後

式時 無

失業防止委員会

午前九時内相官邸

出席

銀行重役会十一時

【本文】

朝九時式十分内相官邸ニ赴キ失業防止対策

委員会ニ臨ミ小委員ノ作製シタル日傭労働者

失業救済ノ答案ヲ議ス議了スルニ至ラズシテ

正午散会出社

食後三宅川氏ヨリ日露漁業統制合同ニ関スル

経過ヲ聴取ス

此日失業防止委員会ヨリ帰途家庭事務処ニ

立寄り茅町男爵ヨリ岡上麟藏氏仙台ヨリ

帰り斉藤ト交渉ノ顛末ヲ聴取シ白石債務

ニ対スル対策ヲ協議シ仙石氏ヲ介シテ表面依頼

ヲ受クルコトトス

五時帰宅此タキリンビール壺瓶ヲ倒シ仮睡眠

半ニ近シ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月25日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 八十九度

〔予記〕

郵船重役会

午後弐時

斉藤総督仙石総裁

招待 山口

正弐時

室田義文氏嗣子

ノ谷中齋場ニ

於ケル告別式ニ臨ム

【本文】

十一時半出社 岡上麟蔵氏面会

午後一時田中光顕伯ヨリ電話ニテ水戸東光丘ニ

アル明治大帝銅像奉安所擴張資金募集

ノ件ニ付親敷依頼アリ尚元親神社昇格寄附

ノコトニ付問合ニ対シテハ中岡、坂本ノ銅像全様両家

ニテ千圓位ナル可シト申置ケリ

午後弐時＊十五分＊郵船会社重役会ニ列ス

全三時半帰社四時半退出共楽俱樂部ニ立寄

リ五時四十五分山口ニ臻ル今夕ノ賓客斉藤総督

仙石総裁伍堂満鉄理事（中将）茅町男亭主役

余ト武田秀雄氏助勢串田舟越三好松本（正治）

三宅川及松田ノ六氏ナリ余興小勝、東中軒月子

（浪花節）ナリ月子ハ浅草藝人ト聞クモ堀部安

兵衛婿入ノ一節々回シ見事ナリ容色ハセロナリ十

一時ニ到リテ賓客退出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月26日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

失業防止対策委
員会 午前九時

【本文】

今朝壽美ノ培養シタル朝貌ノ咲出テタルモノ約
式拾八暑氣ノ嵩ムニツル花弁モ次第二大キクナ
リ五寸余ニ上ルモノ尠カラス塩ワリ流行燈作り壽
美ノ丹誠空シカラザルヲ喜ブ

九時内相官邸ニ於ケル失業防止対策委員会ニ
臨ミ日雇人夫失業対策ノ方案ヲ議了ス
十二時十分出社

倉成文太氏来社光村工場月末支払差支ナシト云フ
午後三時退社帰宅

本日家屋税（弁天町）納付

朝貌を眺めく／＼て朝餉かな

さきそちふ花に鬼とれて夏の朝

いたつきを 忘れて

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月27日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

暑気強シ

午後一時半單獨吉祥寺ニ赴キ消暑夕八時

トマトオ、唐黍ヲ満載シテ帰宅町田、三好其他
ニ配付ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月28日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

臨時産業審議会

午後弐時

首相官邸

首相ト意見交換

【本文】

十一時半出社

午後一時半仙石総裁来訪白石氏提出ノ計算書ヲ

余ニ渡シテ整理ヲ托ス余ノ意向ヲ話シ置ク

午後弐時首相官邸ニ於ケル産業審議会総会

ニ臨ミ濱口首相議長トシテ造船統制ノ議案ヲ

郷委員長説明ノ通りニ決ス

閉会後濱口氏ニ伴ハレ首相室ニテ約壹時間以上時局

問題ニ付意見ヲ交換シ夕刻築地ニ於ケル会合ニ

臨ミ十時過帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月29日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

東京劇場

【本文】

今朝仙石満鉄総裁帰任ス十一月頃出京ス可シト云フ
午後三時家庭事務処ニ茅町男ヲ訪ヒ白石氏債
務整理ニ付仙石氏ヨリ正式ノ受托ヲ告ケ自個ノ意
見ヲ開陳シテ其同意ヲ得タリ
帰途茅町ノ邸ニ暑中見舞ニ立寄り帰宅
六時壽美全道東京劇場ニ評判ノレビューヲ観ル
劇場モ余ノ為メニハ始メテニテ構造頗ル立派ナリ松竹
レビューハ月始メヨリ大入り満員ノ体ニテ来月十五日迄打廻
ス筈近來稀レニ見ル華麗尖端的ノ舞踊ニテ女
優百五十ノ出演ヲ観ル九時半ハネ此夕風アリ凄キ
易シ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月30日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

風雨

〔予記〕

安達内相ヲ麻布ノ

自宅ニ訪問

【本文】

午前十一時半出社

斉藤朝鮮総督来訪

午後白石多士良及岡上麟藏両氏来訪仍而茅町

男ノ意向ヲ傳ヘ自分トシテ整理案ヲ話ス乃チ先ツ

八万 五万

斉藤、日満ノ負債ヲ弁済シ相続税（壹万五千元）ハ

有金ヲ以テ之レニ充テ勸銀ノ負債ハ飯倉ノ地処賣

却ノ上支払ノコトトシ茅町ヨリノ負債拾三万ニ対シ先ツ

長崎村在四千四百余坪ヲ提供シ其残金ヲ飯倉ノ

邸宅及敷地ノ二番抵当トナスコトトス兩人異議ナシ仍而

岡上ハ再度仙台ニ赴キ其趣旨ニテ斉藤ニ交渉スルコトトナル

五時退出帰宅七時半安達謙蔵氏（内相）ヲ麻布

ノ自宅ニ訪問労働組合法制立延期ニ付約式時

間ニ亘リテ意見ヲ交換ス内相多年政党トシテノ声

明ニトラハレ讓歩ノ模様ナシ而モ貴院ノ修正ニハ不十分ナ

ルモ承服ス可シト明言セリ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年7月31日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

風雨

【本文】

台風又小笠原島ニ起リ遠州灘ニ向テ本州ヲ襲ハン
トシタルモノ分裂シ其勢弱リタルモ遅々トシテ停
滯シ天候未タ回復セス十一時半出社
午餐後諸戸清六氏引見相携ヘテ鉾業会社ノ
重役会ニ臨ム

塚越卯三郎氏暑中挨拶ノ為メ来訪

四時退出帰宅

青木常務本日ヨリ暑休日光湯本ニ赴ク

壽美青木岩雄氏来月龍動赴任ニ付餞別持参大

森青木宅訪問岩雄夫人ニ面会

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月1日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

蒔田一校外遊挨拶
ニ来ル

【本文】

朝十時岡上麟蔵、白石多士良両氏来訪岡上氏
再度仙台ニ斉藤ヲ訪問談判ノ結果ヲ報告シ差カ、
リ金五万円支払ノ必要ヲ述ベラル依テ出社ノ上調
達ノ事ヲ約ス十一時半出社

午餐信拓会社常務田村秀実氏ヲ招キ白石氏
救済ノ茅町男ノ意向ヲ傳ヘ金拾三万円貸與ニ付
再建者ノ名義人（後信托会社取扱トシテ）タル事ヲ依頼
シ向後貸借ノ手續ニ付自分ニ代リテ取計ライヲ囑托

ス白石ヨリ仙石氏左ノ書状ヲ全人ニ渡ス

岡上麟蔵氏来ル白石多士良氏ヨリノ念書ヲ徴シ金
五万圓ヲ交付斉藤負債八万円ノ内ノ弁済ニ先ツ

四時頃ヨリ豪雨アリ五時光悦ノ会合ニ臨ミ十時半
帰宅鮎川義介来リ居レリ用談刻余十二時辞去

松村龜太郎氏午後來社

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月2日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

田中光顕伯代 ■平治

氏明治大帝銅像

安置館寄附ヲ

催促ニ来ル

小玉正三郎（休職）引
見

【本文】

午十二時出社

白石多士良氏挨拶ノ為来社

古河在籍外国通信ニ從來スル

氏来訪社長

病氣ヲ悪宣伝ニ利用スルモノアルヲ聞ク

白石多士良氏岡上麟蔵ト共ニ田村信托常務

全道貸借手續取極ノ為メ来訪

午後四時退出齊藤朝鮮総督ノ邸ニ答禮

ノ訪問ヲナシ帰途調髪

夕刻岡上麟蔵氏ヨリ土佐新米壺俵余ト奈良

加藤武男田村秀実氏ニ分配方依頼アリ

此日午後四時川井氏提出ノ協議案ニ扨リ藤伊

魁氏ニ合資会社ノ囑托、電機、航空、造船三会社

ノ顧問トシテ月給六百元旅費汽車二等汽船一等

日当二十円中元年末幾分ノ贈與ノ外特許并ニ新

案ニヨル報酬ハ各分系会社ノ規定ニ扨ル可キ旨申渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月3日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

壽美今朝九時東京驛發春、梅、貴志ヲツレ
箱根別邸ニ赴ク
午後一時吉祥寺ニ赴ク全式時半森川未亡人長男
肇四男 及初孫ノ四人來莊暫時ニシテ五
十嵐豊山本縫ノ女將連赤星邸ニ暑中見舞
ノ歸途茶室并庭園見物ノ為來莊全時ニ
兩組ノ來客少々閉口シタリ女將連ハ見物ノ上土
産ニ畑ノトマトオ、茄子、唐黍等ヲ與ヘテカヘス
森川夫人ハ五時半迄子供ト共ニ居残リタリ一行ヲ自
動車ニテ吉祥寺驛ニ送り七時發莊帰宅
夜電話ニテ壽美ノ模様ヲ聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月4日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴 約九十度

〔予記〕

中須賀叔母ニ金貳
百円ヲ送ル
前糧技所長主計監
佐藤金治氏退職ノ
挨拶ニ来ル

【本文】

朝十一時農林事務次官松村真一郎氏嚴父ノ告別
式ニ青山斎場ニ臨ム時間ハ山本達雄男ノ女婿ナリ
十一時半出社岡上麟藏氏待受ケ居レリ白石ヘノ貸與
金ノ内残金八万円（五万円、三万円）ヲ渡シ内五万円ニテ
日清生命ノ借金ヲ皆済ス三万円ハ斉藤口皆済ノ為メ
ナリ午後田村秀実氏白石借金拾参万ノ公正証書ト自
分宛ノ信拓証書ヲ持参ス信拓証書ハ堀録亮氏ニ渡
シ置ク

弘瀬幸猪宛中須賀叔母家計費貳百円ト堀内鶴
太郎ノ書面全封ニテ送ル

床次弁次郎氏紹介薩摩代議士中村乗録氏大學内
設置米人夏期講習費補助依頼ノ為メ来社表
面之レヲ謝絶スルト全時ニ余地ヲ存シ金千圓ヲ援助
ノコトニ堤氏ニ指図ス（三好ニ談置ク）
午後三時半谷中ノ斎場ニ神尾友修氏母堂ノ告別式ニ臨
ミテ帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月5日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社
午餐ノ節田村秀実氏ヨリ全人ニ注意シタル
趣旨ニヨリ白石多士良氏ヨリ念書取立テタリ
トノ報告アリ
北洋漁業合同ノ件ニ付三宅川会長高橋加藤
両常務ニ注意スル処アリ
午前四時半退出帰和服ニ改メ上野精養
軒ニ於ケル会合ニ臨席十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月6日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十一時出社昨日元箱根岩崎邸ニ稲田医博ト
全行シタル三好常務帰来社長ノ近況ニ関スル病
状ヲ聴取ス

三谷鉷業常務引見

渡瀬氏依頼買物代金宛五百磅ニ対スル逆為替
四千九百六拾四圓ヲ三菱銀行ニ支払フ

午後貳時半発熱海行ノ汽車ニテ直田帯同箱根ニ

向フ錦水ノ女将湯河原行ト全乗五時二十五分強羅着

別荘ニ入ル東京ヨリ貳時五十五分間ニテ着涼風徐ロニ来

リ神気爽快ナリ」夜分月清シ（十二日）

澄亘る空に心もなをやかに仰く木間に

月影の漏る

山の端の月に涼風さそはれて蚊遣火

なひく夏の夕暮

夜分貴志ト将碁ヲ闘ハス二勝一敗

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月7日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後五時静養中ノ宇垣陸相ヲ諸戸（兄ノ）ノ別
荘ニ訪ヒ壽美手作リノ高山植物ノ盆栽ヲ贈
ル陸相内耳衍ニ罹リ手術ニ回殆ント死線ヲ越
ヘタリ今病漸ク癒ヘテ此地ニ静養ス

鬼神も■ひしくかき武夫も病の

敵は拒く策＊スベ＊なき

豫后ノ撰生ニ害アランコトヲ恐レ主人ノ止ムルアルモ二十
分斗ニテ辞去

月澄みて更行夜半にせゝらきの

音のみ高く聞へけるかな

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月8日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴夜雨

【本文】

立秋暑氣強ク蒸シ暑シ
我庵ハはやくも秋の音信れて庭の
紫陽花色あせにけり
明日よりは残暑と云はむ今日かきり夏
もはかなく過しけるかな
栗の実の熟る＊ミニル＊間もある青葉にもにも梢に立
る秋の山風
秋立ちししるしとや見む夕立の雨にあつ
さも忘れられけり
夕刻直田ヲ伴ヒ散歩田中屋ニテ竹ノ杖二本二円
五十錢ト二十錢）麦藁避暑帽二ツ（二十錢）（此分ハ
上総屋ニテ購フ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月9日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

昨夕雨今朝霽

午前十一時岩崎康弥君来訪

午后貳時半島村金治郎夫人来訪

深山にも更行までもヂヤスの声色とエロとの

世界なりけり

此夕元箱根芦ノ湖ニ燈籠流シアリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月10日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後四時直田ヲ伴レケ―ブルニテ上強羅登山大涌
谷道最初ノ掛茶屋ノ平地ニ暫ク冷ヲ入レ引返シテ
道了分院ニ詣デ五時頃帰莊
夕暮にあはく浮き出る浅間山（宮ノ下ノ上）
葉末にのほる十六夜ノ月

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月11日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十時四十分直田ヲ供ニシ芦ノ湖見南莊ニ社長ヲ訪
問ス手土産トシテ例ノ宮城野蕎麦（箱面白シ）吟松庵好
掛花生壽美好長楊枝入ヲ持参ス

社長別邸ニテハ離レノ茶屋ニテ心入ノ弁当ヲ馳走アリ壽
美同伴トノ案内ナリシモ病ノ故ヲ以テ断リタリ佐藤要人
医伯主人御夫婦ト共ニ接待セラル食事終リテ医伯ト

一石ヲ囲ム敗戦社長ノ病状大ニ快復セラレタルヲ喜ブ

此日富嶽ノ上早雲全ク霄レ頂上手ニトル如ク据付望

遠鏡ニテハ登山者ヲ見ル可シト聞クモ余ハ単ニ石室ヲ

視ル已

食事後一睡ノ後主人ハ夫人及び佐藤氏トゴルフ場ニ赴カル余モ
之レヲ傍觀シ四時辞シテ帰莊ス往復共ニ平ヨリ自動

車ナリ（片道五円暮合雨模様ナリシモ八時頃雲間二月アリ

麓には白雲の湧く不二の根も峠は晴れて

目前（まのあたり）見ゆ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月12日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴半曇

〔予記〕

富士五湖廻決行

【本文】

昨日来九州方面ニ颱風襲来登山警戒ノ報アリタル
ヲ以テ本日ノ天気危ブマレタルモ六時起床ノ際ハ空ニ雲ナ
シ依テ急ニ富士屋ノ自動車ヲ呼ヒ年来ノ素懷ヲ達
ス可ク五湖回リテ決行ス朝七時*半*立チ夕七時ニ帰荘全
伴ハ壽美ノ外直田貴志ノ兩人ナリ記行ノ補遺ノ欄
ニ詳ナリ

山中湖 不二の根を包む狭霧もはれ渡り行手にはゆる三日
月ノ湖

湖畔 自動車の轍もかろき梨か原車に朶む湖
の涼風

浅間神社 若かりし頃をば偲ふ富士詣昔ながら
乃浅間ノ森

過ぎし

吉田口 大震の直后によぎる吉田口あれにし

さまも今は跡なし

以下補遺ノ欄

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月13日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

昨夜半ヨリ雨朝来曇天トナル

朝八時直田帰京

十時過岩崎康弥夫人来訪

徳大寺神戸造船処ヨリ正彦帰朝ニ関スル詳

報アリ

精進湖の続き

パノラマ台 時あらは撮りても見むパノラマノ台＊ウテナ＊の占む
る五湖の眺を

五湖の美を一目に占むるハノラマのうてなは裾野＊又ハ不二＊
（甲斐）の誇りなりけり

本栖湖（丸木舟）千代を壓しのみのおとなき丸木

舟アイヌ種族の渡し舟かも

屋上に千木を載せたる萱葺は神代なから
之印なるらめ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月14日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

終日為ス事モナシ

五湖廻りノ歌

河口湖 敷島の松をへたゝて雨煙り富士の頂雲

かすめ行

鵜の島（石器発掘セラル）神代にも鳶の景色にあこが

れて人の住みたるしとや見む

華かな磯の景色に気も晴れて舟足は

やき河口之湖

をちこちのキャンプに住ふ若者の午餐ひるの

用意に水運ひ行

西湖 紺碧之水に知らるゝ深さには心も寒き

西の湖かな

精進湖 聞きしより湖の景色は劣れとも不二の

眺めはあかずありける

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月15日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

前日全様

三食に事欠かぬ身乃今日も亦勿体

なくも寝て暮しけり

宇垣氏仮寓ニ手製ノ鮎三重ヲ贈ル氏ヨリ挨

拶アリ

夜分谷本未亡人来訪

黒ぼくに採置し深山の草植へて盆

景つくり妻はたのしむ

明星の山の端上る片われの月影清く

蟋蟀＊コーロギ＊のなく

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月16日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

本日午后式時半公園ニテ宝探シアリ例ニナキ好天氣ニテ兒女群集大ニ賑ヘリ余モ散策シテ其景況ヲ見ル帰途公園入口ニテ内田康哉伯ニ会合ス不思議ニモ毎年此日会合セザルコト殆ント無シ
公園は宝探しに賑へり肌冷しき秋晴れの日に

山本直文東京ノ宅ヨリ来ル

大文字ノ点火モ晴天ノ為メ無遺憾挙行セラレタリ
打揚ぐる花火と共に湧く声は山に点火のしらせなりけり

明星の峯に炎の大文字随处に起る感歎の生靈ヲ送る御山の大文字途あかしれととほす
松永明（タイマツ）

○タやけの空に消へ行たそかれに心せはしく

ひぐらし

蝸（又は寒蟬）のなく

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月17日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夜来少シク風邪ノ氣ニテ引籠リ加養

午后五時頃相当大ナル地震アリ電話ニテ東京宅

ニ問合セタルニ全様ナリ氣象台ノ報告ニハ浦賀水道

震源地ナリトノ事ナリ

五湖回り

青木ヶ原（貞観六年西暦八百六拾四年噴火）

千代近く斧鉞も知らぬ樹之海を青木ヶ原と

人は云ふなめり

風穴 蠶紙をは圍ひ置てし風穴も今ハ客引

種となりけり

帰強羅 暮れぬ間に帰り来りし我宿ニ

雨にも遭はぬ幸いはひけり

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月18日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時頃三谷一二氏来訪全氏土曜登山明朝帰
京ノ筈

午后四時三谷別荘ニ司牡丹壺瓶ト肴折持参全
氏夫婦ト玄関ニテ應接去テ岩崎康弥氏訪問壽

美全道ナリ全邸ノ庭園次第ニ雅致ヲ加ヘ来レリ
留守中宇垣（陸相）来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月19日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時頃壽美山本、貴志、数雄、牧太郎全
道大東ニ赴キ久振ニテ全所独特ノ冷風ニ浴シ向
山ノ風光ヲ賞シ一時半帰莊
打つゞく日照耀に今日も蟬時雨登る山路汗
にぬれけり
耳なれし山之鶯今年のみ深山匿れ
に声も聞かれず

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月20日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

今朝ヨリ門前ノ路面コンクリート打ニカゝル喜太郎外
人夫五名就業山本及牧太郎数雄助勢ス
朝十時松永安左衛門氏来訪
午后五時宇垣陸相ノ寓ヲ訪問阿部陸相代理来
訪中ニ付玄関ニテ陸相ニ挨拶シテ帰ル
在小岩井農場ノ茅町男宛書面ニテ白石援
助ノ顛末ヲ報告ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月21日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

〔予記〕

箱根強羅ニ萩原

唯一、引続キ森川

未亡人（一泊）来訪ト

ノコト

【本文】

午前八時廿二分ノ電車ニテ下山小田原九時五十分
発ノ汽車ニ轉乘十一時半東京驛着出社

強羅ハ昨夜半三時頃ヨリ雨降り出テ今晝蜜

雲山ヲ鎖シタリシモ湯本ニ至レハ雨ノ降りタル模様
ナク大磯アタリヨリ天気次第ニ晴レ渡レリ

昨夜より雨の降りしく箱根山下る麓

は沾り気もなし

三谷、三宅川、舟越、三会長ヨリ留守中ノ報告并ニ
青木常務ヨリ水戸東光丘明治天皇尊像安置

処ノ件ニ付三井団氏ヨリ室田義文氏ニ交渉結果全

氏ヨリ財団法人組織迄待合ス（寄附募集）コトニ田中
伯ニ申出テタル旨有賀氏ヨリ通知アリ尚寄附金額

ハ団氏ハ弍万円迄ハ余儀ナカル可シトノ模様ナリトツケ
加ヘアリタルトノ報告アリ

四時退出暑氣ニ堪ヘス和服ニ改メ築地ノ会合ニ出席

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月22日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

秦神社二式百円寄

附

【本文】

午前十一時半出社暑気強シ九十度以上

午後一時坂本志魯雄氏スラグ瓦ノ発明者吉田本

助作并ニ国沢新兵衛氏外一人来訪国沢氏ハ秦

神社昇格寄附金ノ募集ノ為メナリ金貳百圓ヲ

即納ス坂本氏全道ノ吉本氏ハ瓦ト共ニ船田一雄

氏ニ引次キ其話ヲ聞カシム

資料課長岡氏ヨリ製鉄、并ニ製糖統制ノ意

見書式冊ヲ呈出セラル

三宅川商事会長ヨリ魯漁業対策ニ付報告アリ

三好三菱精油会長トシテ堤常務、角田顧問両氏給

料取極ニ付申出アリ之レヲ是認ス

四時退出帰宅

蒸し暑く寝られぬままに＊夜半＊にそと起きて

あくる妻戸に鈴虫ノ啼く

夜半打通シ八十二度風無シ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月23日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 約九十度

【本文】

午前十一時半出社

三橋倉庫常務引見

午后坂本志魯雄吉本助作両氏来訪

倉成文太氏来訪

午後四時退出帰宅

全三十分池ノ端浅野屋ノ会合ニ隣席十時半
帰宅

風そよぐ池の蓮葉露散りて雨
ほしき夏の夕暮

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月24日（日）】

【予記 等】

「天気」

晴 九十三度

【本文】

朝十時楠瀬秀雄挨拶ニ見ユ

全時鮎川義介来訪

午後一時半吉祥寺ニ赴キ七時帰宅

在箱根芦ノ湖畔別邸ノ社長ヨリ中風ノ況トシ

テ初釜ノ湯吞式個并ニ栽培ノアスパラガス壺

箱ヲ贈ラル即夜挨拶ノ手紙ヲ出ス

本日ハ壽美ノ誕生日赤飯ヲタク

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月25日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 約九十度

〔予記〕

赤坂長教ヲ今曉
五時箱根ニ遣ハシ
野菜（西瓜）アスパラガ
スヲ贈ル全人午後
十時帰宅芦ノ湖
周遊セリト聞ク

【本文】

今朝八時町田蔵相ヨリ電話ニテ廿九日坂野氏ト共ニ
会见申込アリ承知ノ旨返答ス全時志村源太郎
氏廿三日午後八時＊那＊須ノ別荘ニテ突然逝去ノ旨ヲ
承知シ十字全氏邸ニ赴キ遺骸ニ告別シ夫人ニ対シ
テ弔詞ヲ述ブ茅町男各務謙吉氏モ皆避暑先
ヨリ帰京参会セラレ居レリ
午前十一時半出社
午後貳時坂本吉本両氏来訪スラグ瓦製作
ノ見積書ヲ受取ル
参時半麻布櫻田町山科禮藏氏邸ニ赴キ昨日
熱海ニテ死去シタル全氏ノ棺前ニ焼香シ去テ
全東町二四川上直之助母堂死亡ニ付弔詞ヲ述
ベ霊前ニヌカヅク川上氏墓処ニ赴キ不在細君ニ
面会ス本日ハ都合三ヶ処ニ弔辞ヲ述ベタリ
夜分貴志文四郎来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月26日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 九十二度

【本文】

輝込メテ本日モ亦暑氣強シ十一時出社

午後〇時三十五分青木岩雄氏（衆雄長子）シアトル線 丸ニテ倫敦向出發ニ付停車場ニ見送
ル

白石多士良氏來訪全氏ノ話ニヨレバ岡上麟藏ハ

白石ノ勘定ヨリ雜費トシテ七千圓外ニ壹万五千圓ノ内四五千圓ノ遣込アリトノ事ナリ対策ニ付深ク注意スル処アリ尚向後一切自己其局ニ当ル可シト

陳告ス

松村龜太郎氏來社光村本月分支払不足約四千

圓借用申出ツ堀氏ニ傳ヘ置ク

四時半退出

露地口之裸將碁之涼台

大手々と口駒ニ乗る

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月27日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇 八二度

〔予記〕

山科禮藏氏葬式
自宅告別式

【本文】

本日山科氏ノ告別式ハ午後ト思ヒ改装出社シタル処
午前九時ヨリ十時迄ニ相済ミタル為会葬スルコトヲ
得ス不本意ナリ

正午ト四時頃ノ両度雨雲蔽ヒ来リポロト降り

来リタル為メ驟雨ヲ豫期シタルモ遂ニ降り出サス

涼爽ノ氣ヲ感スルコトヲ得ス四時退出帰宅

赤坂夕顔ノ鉢ヲ庭ニ移ス三輪花咲ク

村雲の拂ひもやらぬ暑さにも

しばし忘るゝ庭の夕顔

夕顔の花に忘るゝ暑かな

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月28日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇 七七度

〔予記〕

志村氏葬式

青山斎場

【本文】

昨夜半ヨリ雨降り出シ暁ニ至リテ止ム為メニ冷氣
ヲ催シ秋冷初メテ臻ル十一時半出社

光村利之来訪

午後一時半青山斎場ニ於ケル志村源太郎氏ノ葬

儀ニ臨ム式ハ耶蘇導師ハ海老名弾正氏ナリ式終

リテ午後三時ヨリ一般ノ告別式ニ移ル会葬者約千五

六百名ヲ算フ氏ノ後半生ハ農事、蠶糸組合ノ

為メ尽瘁シタルヲ以テ此方面ノ会葬者異彩ヲ放テ

リ濱口総理ヲ始メ現内閣員ヲ始ヨリ百姓ニ至ル迄会

葬者各階級ニ亘レリ只軍人ニハ交友尠カリシト見エ

氏力旭三ヨリ瑞宝一等ニ昇叙セラレタルハ異数光榮

ト云フ可シ遺骸ノ火葬場（桐ヶ谷）ニ行クヲ送リテ帰

宅干時午後五時半ニ近シ

留守中森川未亡人挨拶ニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月29日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 八二度

〔予記〕

町田農相及坂野
氏案内夕

山口

【本文】

午前十一時半出社

山口銀行坂野益通氏来訪

銀行常務山室宗文氏ヲ招キ山口銀行併合ニ関

シ意見ヲ聴取ス

星一氏来訪来客中面会ヲ断ル

白石多士良氏来訪岡上麟藏氏ト交渉ノ顛末并

ニ岡上ノ返金ヲカエンゼサル模様ニ付報告アリ嚴

重督促方ヲ注意ス全時飯倉ノ邸宮家ヨリ御

処望（十七万円位）ノ件ニ付話アリ良キ取引口ニ付逃サ

ヽル様心添ス

四時半帰宅和服ニ改メ六時山口ニ赴ク町田忠治并坂

野兼通ノ両氏ヨリ山口吉郎兵衛ヲ代表ニテ山口銀行併

合ノ先堤トシテ銀行統率者譲受ノ交渉アリ熟慮

ノ上返答ス可ク借スニ時日ヲ以テス可シト挨拶ス食

後農相ト碁戦二回勝敗アリ十一時過帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月30日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 八十四度

【本文】

本日正午吉原飛行士ノ操縦シタル報知機代々
木ニ安着全機ハ本月二十日午前五時伯林ヲ出発
昨夕大阪ニ入り今朝東京ニ飛来征空ノ目的ヲ達成
シタルモノ勇者ト云フ可シ

午前十一時半出社

川村駿氏ヨリ東津江水電一キロ五厘以内ニテ竣工
確實トナリタル旨ノ報告ヲ聞ク

四時退出帰宅

今朝強羅壽美ヨリ明夕五時帰宅ノ電話アリ

扇かるゝ身にもなりたき団扇かな

蜻蜒追ふ子供なかむる蓮之花（英大使館前御堀）

川柳 堀端の芝生に莊子まろひ＊ざらに＊をり（群れてをり）

夜分萩原善六氏ノ書面落手

此朝吉祥寺別邸本月份経費支払ノ為式百圓外ニ

小林茂夫婦ノ給料八拾圓ヲ小林ニ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年8月31日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 夜半雨

【本文】

午前一時半茅町ニ岩崎男爵ヲ訪フ下総末廣ノ牧
場ニ赴キ不在宮原氏ニ男爵夫人ヘノ挨拶ヲ依頼シ去
テ巢鴨ニ老母ヲ省シ再度池ノ端ニ還リ不忍池
内弁天構内ノ笑福亭ニ於ケル囲碁会ニ臨ミ十時
半帰宅

川蟬の飛んテ蓮葉揺らきけり

帰宅後今夕帰京シタル壽美ヨリ自分退山後ノ話
ヲ聞ク夜半腹痛下痢夕饌ノ無花菓ニアテラレタ
ルガ如シ驟雨沛然トシテ至ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月1日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夜ノ雨ノ為今朝凌キ易シ絶食腹内掃除ノ
為休養

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月2日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

光悦

【本文】

午後一時出社

白石多士良氏ヨリ竹内処有鉱区代売万九千圓ヲ

岡上ニ贈與ノ事トシ引カヘニ全人占有ノ預金ニ内約九

千圓ヲ受取り漸ク解決ヲ告ケタリトノ報告アリ依

テ将来ハ必ス自身局ニ当ル可ク注意ス

松村亀太郎氏ヨリ光村工場七月分精算八月分豫

算ノ損益表ヲ入手ス

午後五時池田成彬氏来訪国本社建築費八万

五千円ノ内ニ應分寄附ノ依頼アリ（馬越三井各壹万円

平沼、鈴木、原嘉道、池田各五千円其他合計六万円）詮義

ス可シト返答ス

今朝草野＊間＊馨氏代 暹羅行旅費調達

ノ代山陽外軸物三点引受方依頼ニ来ル書面ヲ受

取軸物ハ預ラズ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月3日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時半青山斎場ニ於ケル澤田牛麿夫人ノ告
別式ニ会葬シテ出社

午後一時半松田製鉄常務ヨリ銑鉄関税引上ニ付

井上大蔵大臣ト会見ノ顛末ヲ聴取ス

青木、三好亮常務及永原理事列席米穀コーンブロダ

クト、コンパニーガ五百万弗ヲ以テ平壤ニ設立セントスル

分系会社株金（五十万円）引受ニ付加藤商事常務ヨリ

意見ヲ聴取シ目論見書ヲ徴スル事トス

四時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月4日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

I Gヨリ返事
アリ

【本文】

午前九時倉成文太来訪日勝村工場近来不成績弁
明ノ為メナリ

十一時出社青木常務ニ協議シ池田成彬氏依頼ノ
国本社（平沼麒一郎团长）建築費ノ内ニ金壹万円寄
附ノ事トシ之レヲ池田氏ニ傳フ尚山口銀行経営者貰
受懇願ノコトニ付青木氏ノ意見ヲ叩ク氏ハ併合先
堤トシテノ当事者提供ニハ賛成ナリ

午後舟越航空会長ヨリ東飛行士ニ関スル報告ヲ
聞ク

イリ＊アーレン＊スノボツシユヨリ朝鮮水電化學工業共同経
営ニ付三好常務及河村駿氏ト会见ノ席ニテI
Gノ意向開陳アリ調査委ハ明日三好氏ヨリ報告
ノ筈ナルモI Gハ窒素肥料工場費三千六百万
圓ノ内千八百万円ハ一手ニ引受ノ意向ナリト云フ
四時退出帰宅日中温度八十八九度夕刻雷雨
アリ幾分冷シクナレリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月5日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

五日会池田
門前下水工事着手
車馬往來止自動
車ハ会社ニ預ク

【本文】

午後十一時十分出社理事会ニ出席
午後貳時三菱銀行總會原案異議ナク可決配
当年尅割

松村亀太郎氏日勝村工場借金ノ件ニテ來訪
アーレンスノボツシユヨリ移牒シタルIGノ意向ニ付
串田、青木、永原、三好列席川村駿氏ヨリ詳細
報告アリ尚ホツシユ氏ヨリ計算ノ基礎ヲ徴シテ判
断ノ材料ヲ整フルコトトス

午後四時半ヨリ吉原飛行士ニ引続キロサンセルスヨリ
欧州ヲ歴テ吉原ト全シ道程ヲトリ去月卅日立川
ニ飛來壯図ヲ完クシタル東善策（年卅八ト云フモ廿七八ニ
見ユ）氏ノ話ヲ聞ク全氏ニハ航空会社ヨリ金千圓ヲ贈
與セリ

六時池田ニ於ケル五日会ニ臨ム林弥駒子幹事文葉
鞠千代陪ス十時半帰宅月尤モヨロシ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月6日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時半出社

奥村理事引見

星一氏来訪窮状ヲ見シテ援助ヲ乞フヨキ程

ニアシライテカヘス

午後四時帰宅壽美全道吉祥寺ニ赴ク

村雲ニ遮ラレ月昨夜ノ如ク明カナラス

昨日今日草涼風の立初めて尾花のなひく

武蔵野の秋

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月7日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

座敷前ノ白檀ヲ移植ス

夜分旧曆七月十四日ノ月ハ雲無ク中天ニ懸レリ

萩踊り尾花舞しく武蔵野を輝す

月こそスターなりけれ むむめ

法華経の叩く太鼓の音も洩へて月夜に

すだく虫のとり／＼

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月8日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時十分吉祥寺ヨリ出社壽美弁天町迄
全乗

午餐加藤武男（銀行常務）ヲ招キ山口銀行併合
ニ付意見ヲ聴取ス

全武時家庭事務処ニ前社長ヲ訪ヒ水戸東光丘ニ
於ケル明治大帝銅像安置処建築寄附金ニ

付三井側ノ意向ヲ話シ出損ノ時日金額（約貳万円）

ニ付テハ全歩調ヲトル事トス秦神社昇格義捐金ハ

両家ニテ千圓トシ国沢氏宛ニ申込ノコトヲ青木常務ニ
話シ置ク

四時退出共楽倶楽部ニテ壽美ノ来ルヲ待チ帝

劇ヲ見物ス俳優ハ早川雪州水谷八重子、井上正夫

小堀、房子日出子ノ連中十時半はね

はだ■

百合鳥競ふ梢仰けは空澄みて肌膚冷涼
しく朝風の吹く（吉祥寺実景

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月9日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

失業防止委員会

内相官邸

午後一時

【本文】

午前十一時出社

奥村知事引見

小松傳一郎氏挨拶ニ来ル

午後一時内相官邸ニ於ケル暑休後ノ失業防止委

員会ニ出席シ向後ハ日傭労働者以外ノ熟練職

工并ニ知識階級失業対策（応急）ヲ講究スル

コトトシ先回ト全一ノ特別委員ニ附托ス三時半退出帰宅

壽美井上侯爵母堂ノ邸ヲ訪フ

武蔵野に銀波揺らるゝ月鬼＊夜＊かな

瓢箪ノ塵拂ひけり今日之月

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月10日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時星一氏来訪アリタルモ面会ヲ断ル

午前十一時出社

共楽俱樂部落札ノ山陽天草洋詩幅小品（三拾

五円）及大雅堂山麓樵歌ノ条幅（二拾三円）ノ二

点ヲ受取ル

壽美入交齒科ニテ義齒ノ為メ上顎残リノ二本

ヲ抜ク

午後四時退出帰宅

掃き寄する落葉に交る蠐螬の鎌首

たしてわれをにらめり

落栗を拾ふて帰る里の子乃袖＊袂＊かゝゆる

すかたうれしも

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月11日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 八十二度

〔予記〕

土方日銀総裁

案内午餐

日本銀行

○時半 請

【本文】

午前十一時出社

午後零時半日本銀行ニ於ケル土方総裁ノ午餐

会ニ臨ム華盛頓市ビリッキング經濟調査会〃長

エッチ、ジー、モールトン氏紹介ノ為メナリ井上蔵相団

池田、佐々木、各務、矢作栄蔵松*永*本、串田其他主客

約二十名ナリ式時半退出帰社

秀島氏ヨリ神宮絵画館壁画橋本永邦揮毫

料ノ件ニ付水上浩躬氏ヨリ申入レノ次第報告アリ

依テ竣工ノ上ハ金壺万圓贈呈ス可シト直接本人

ニ返答セシム

三谷鉱業会長ヨリ荒川尾去沢両鉱山視察ノ報

告アリ四時四十五分退出

壽美入交齒科ヨリ帰りテノ述懐ニ曰ク

髪は脱けおまけに齒まで脱けおちて

残るは骨と皮はかりなり

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月12日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇 強雨雷鳴

〔予記〕

観光局委員総会
首相官邸午後三時

□にもめけで

鳴神の（はためく中

涼しくも

に）鈴虫の声勇ま

しく啼き続けり

篠をつく雨に稲妻

閃きてそこはか＊をちこち＊と

なく鳴神の落つ

【本文】

午前十一時十五分出社赤星氏引見後理事会出席
星一氏来社奥村理事ヲシテ應接セシメ自個ノ
意志ヲ傳フ星氏ハ両三日ノ内解決ノ端緒ヲ得サ
セバ自決スルノ外ナシト申残シタリト聞ク
秀島氏来社橋本永邦渡内金貳千圓ヲ渡ス
池田成彬氏依頼ノ国本社建築費ノ内ニ金壹
万圓ヲ全氏ニ小切手送金シタル筈
國沢新兵衛坂本志魯雄氏外数名岩崎両家
ヨリ秦神社昇格寄附金ノ件ニ付来訪観光局委
員会ニ出懸ニ付玄関ニテ面会増額ハ断然断リ
置ク

午後参時観光局委員総会ニ出席宣傳費ノ壹部
国庫補助ノ件全会一致可決四時半帰宅
壽美此日三度入交ニ赴ク夕刻ヨリ豪雨雷
鳴アリ柳町ニ落雷

此朝浅間山両度爆発降灰帝都ニ及ブ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月13日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時星一氏来訪自個ノ窮境ヲ叙シテ訴フル
処アルモ力ノ及ブ可キ境遇ニアザルヲ以テ断ル会
談約壺時間余

十二時半出社

赤星陸治氏ヨリ木村政治郎ヨリ怠納地代棒
引ヲ条件トシテ和談ノ申込アル旨ニ付協議アリタル
モ控訴ノ原告ハ先方ナルヲ以テ先ツ訴訟ノ取下ケヲ
ナシタル上ニアラザレバ不可ト申置ク青木三好ノ両
氏全席

四時退出

午後八時壽美ト武蔵野館ニ赴キバード少将
南極探見ノ活動ヲ見ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月14日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

日仏会館午餐会

断

霞こむ奥多摩川

之釣り吊橋は雲にかよ

へる階^{キザハシ}と見ん

【本文】

午前十一時壽美ト吉祥寺ニ赴ク

午餐後午後式時壽美全道小林茂ヲツレ奥

多摩ノ溪谷ヲ探ル行程往復約七十哩溪流ノ清

キト岩石ノ屹立シタル風景ノ掬可キ場処少カラス

処々ニ釣り橋アリ楓橋、射山溪ハ武州御嶽ノ登

山口ナリ一行ハ鳩ノ巢ニテ休憩ス上流ニ尚数馬、

、ノ名所アリ鳩ノ巢双龍ノ瀧ハ見ルニ足ル下流

ニ松田拓相ノ命名シタル水神ノ小瀧アリ吉祥寺ニ

帰ル時丁度七時雨至ル自動車ニテ往復五時間

壽美途中ノ詠歌ニ

八千草のしけるまゝなる一里半

訪ふ人もなき秋の小金井、

唐歌になしき深き寒山寺多摩之谿間

にうつす面影

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月15日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

正午出社壽美全乗ス

午後一時製鉄会社重役会ニ列ス

全四時半退出

此日三谷鉱業会長ヨリ次期決算ニ付テノ意

見ヲ聴取シ考慮ヲ約ス案ハ七分、四分不平等配

当案ナリ

神戸居住中余ハ晩夏の蟬と題して左の腰

折レヲ物シタリト壽美記帳ノハシ書ヨリ見テ

ノ話思ヒ当ル事アリ

秋風の吹しくまで乃命とも知らてや

蟬のなきすさぶらん

（囃はやす）

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月16日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会新喜楽

午後六時 請

国際統計協定会議
員歓迎茶会

午後四時半

工業倶楽部

請

【本文】

午前十一時半出社

午後一時造船会社重役会全式時航空会社重

役会ニ臨席ス

松村亀太郎氏来社

午後四時半工業倶楽部ニ於ケル国際統計協会

会議員歓迎茶会ニ臨ミ全会ニテ一ヶ年ヲ十三ヶ月

一月廿八日ヲ主張スル

ニ紹介セラル

午後六時新喜楽ニ催サレタル無名会ニ臨ム幹事

江木翼、井坂孝、江木氏欠席会員集ルモノ三十

名ヲ超ヘ若槻、山本、安達、渡辺、田中、俵、阿部

ノ諸氏出席セリ

十時帰宅森千郎宅ニ赴キタル壽美ヲ迎ヒニ自

動車ヲ回ハス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月17日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

日本蘭領印度協
会創立総会

外務次官官邸

午後三時 断

【本文】

朝九時社会局ニテ催サレタル失業防止対策特別
委員会ニ臨席十二時退出リ社

食後三宅川商会长ヨリ串田氏全席ニテ日露

漁業対策ニ付テノ意見ヲ聴取シ注意ヲ加フル処
アリ

午後三時半青山斎場ニ於ケル鐘紡副社長橋

爪捨三郎氏ノ告別式ニ臨ミ（其先共楽倶楽部ニ

立寄ル）直ニ池袋ニ藤野懿造氏ノ病氣ヲ見

舞ヒ五時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月18日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

午前十一時半出社
午後一時造船会社重役会全式時航空会社
重役会ニ列席
在箱根ノ社長ヨリ来月上旬京都轉地ニ付
佐藤要人（医師）全伴シタキ旨ヲ以テ都合問
合セアリ差支ナキ旨回答ス
四時半退出帰宅
全六時頃藤野氏五時逝去ノ報アリ八時
壽美全道全氏ノ宅ニ赴キ弔意ヲ表シ葬
儀ノ相談ニ預リ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月19日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

午前十一時出社理事会ニ出席
政府対枢府ノロンドン条約ニカゝル対抗ハ枢府ノ
屈服ニヨリ解決セラル
此朝出社郵船会社ニ立寄り小松原専務
取締役ニ面会正彦ヨリ依頼ノ浅間丸機関
見學ノコトニ付其了解ヲ得全氏ヨリ船長機関
長ニ話シ呉ルヽコトトナル尚同船一等船室ニ変更
ノコトハ第一ノチャンスヲ与フルコトニ船客課副長ヨリ
桑港支店ニ指図シ呉ルヽコトトナル
午後四時半退出池ノ端浅野屋ノ会合ニ臨ミ十
時半帰宅
夜分中村芳治夫婦来リ壽美已面談

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月20日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

正午出社

午後一時電機会社重役会ニ列ス

午後三時小松傳一郎氏光村工場カヽル結城氏ト

ノ訴訟落着勝訴トナリ保証金（差押解除）返

還ノ分千弍百余圓持参弁護五百圓支払ヲ

約シ其旨ヲ堀録亮氏ニ通シ置ク

三時半退出藤野氏宅ニ赴キ葬儀ノ助勢ヲナ

シ六時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月21日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後〇時半壽美齋場ニ赴キ藤野氏ノ葬儀
ニ臨場シ合セテ午后式時ヨリ告別式ニ待立ス
三時靈柩ノ落合火葬場ニ向フヲ送リテ帰宅
午後八時中村芳治（齒科）ノ医院ニ赴キ入齒
ノ治療ヲナス上顎右奥ノ臼齒落チ全然改造
ヲ無余儀セラル
久方ニテ自動車弁天町自宅ノ車庫ニカヘル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月22日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

朝十時半中村歯科医院ニテ義齒ノ形ヲトリ
十二時十分前出社
食後倉成文太氏引見
午後貳時五十分三菱信托会社ノ重役会ニ臨席
会後各務氏ヨリスタンダード保険ノ 氏韓
国ニテ設立ノコーンフラスト会社ニ三菱加入勧誘ノ
件ニ付問合セアリ已ニ先方冀望株（五千株？）
引受ノコト決定ノ旨ヲ返答シ全時ニ大阪商船株
買入ニ付堀社長ニ話シ置タル旨ヲ話シ各務氏
ニ了解ヲ得置ク
杉谷安一氏住宅賣却ニ付全氏ノ書面ヲ串田
氏ニ渡シ詮議セシム
五時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月23日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

丁卯会新喜楽

午後六時

万葉聴講会

午後五時華族会館

断

【本文】

午前十時中村齒科ニ赴キ入レ齒ヲナシ十一時十分銀
行ニ於ケル重役会ニ列シ全処ニテ午餐

一時出社

一時半内務大臣官邸ニ赴キ失業防止ノ委員会ニ

出席東洋紡績ノ庄司 氏ヨリ紡績操短

ノ模様ヲ聴取シ四時五十分散会

午後六時新喜楽ニ於ケル丁卯会ニ隣席ス本日ハ

出席二十名以下ナリ今夕出席ノ望月圭介（前内相）

氏ヨリ郷里廣島ノ名産菓子 壺箱ヲ贈ラル

十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月24日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

本日彼岸中日ニテ大祭日ナリ九時半中村齒科ニ
赴キ入齒ノ手直シヲナシ帰途調髪
午後貳時染井ニ尊墓上野ニ迂回シテ日本美術院
及ニ科会ノ展覧会ヲ見黒門町田島ニ立寄り呉
淩明ノ山水条幅三幅対及菊地容斉中観音左
右龍ノ三幅対ヲ各七拾五圓ニテ求ム
壽美ハ長谷寺井上侯爵ノ墓所ニ参詣ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月25日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

【本文】

午前十一時出社
午後一時商事会社重役会ニ隣席
全式時半松村亀太郎氏面会
全三時製紙会長田原豊氏引見
全四時藤伊魁氏ノ出張報告ヲ聞ク
全四時四十分退出光悦ノ会合ニ臨ミ晚餐後
茅町男女婿沢田駐英一等書記官夫婦ノ赴任
ヲ九時廿五分中央驛ニ見送り帰宅スレハ義
介夫婦在時事談ニ時ヲ移シ十一時辞去ス
夜半雨降り来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月26日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

将基会午後四時

新喜楽

監事小田切万寿之助

断

東洋協会例会

午后五時 断

【本文】

朝九時共同漁業松崎社長ヨリ国司浩介

傳言ノコトニ付電話アリ下ノ関ニテ面会ス可シト返事
ス

十一時四十分出社

日露業業川上俊彦氏来訪来月七日ノ案内ア
リ

田原豊氏江戸川工場及菱三商会決算ノ件
ニ付来訪

四時式十分退出帰宅

午後九時廿五分中央驛発西下貝島太市
全乗帰関

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月27日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

清興会

午後六時 断

【本文】

朝九時卅六分神戸着西常盤ニ入ル
午後長田ニ赴キ典夫ニ面会七時帰宿
夕刻萩原善六氏ヲ招キ晚餐ヲ共ニス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月28日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴驟雨

〔予記〕

竹中ノ長谷川長
田ニ全行

【本文】

午後一時竹中工務所ノ長谷川氏外一名来ル正
彦ノ住宅設計ヲ托シ今晩壽美ヨリ接手ノ
間取原案ヲ渡シ両氏ヲ伴ヒ長田別邸ニ到リ
敷地ノ踏査ヲナス
井上老婦ノ娘婿安西 来訪
七時帰宿

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月29日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

幣原外務大臣

午餐官邸 断

久邇宮殿下御召

工業倶楽部

午后三時拝辞

【本文】

午後零時半三ノ宮發地方超急行車ニテ大阪ニ

向ヒ一時全処高木銀行上野商事両支店長

ニ迎ヘラレ銀行支店ニ至リ高木氏全伴住友本

店ニ小倉正恒氏ヲ訪フ総理事就任ノ挨拶ノ

為メナリ全氏上京不在理事川田 ノ三氏

ニ面会シ傳言ヲ托シ更ニ銀行ニ新会長 氏

ヲ訪問シ全処ヲ辞シ大阪ビルニ堀商船社長ヲ

訪ヒ面談半刻商事支店ニ至リ三時半大阪

驛發四時三ノ宮着宿所ニ入ル

午後九時四十六分神戸驛發西下

【欄外】

【日記の日付…昭和5年9月30日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

若松築港重役
会

【本文】

朝八時馬関着三谷鉱業会長国司浩介増田
商事支店長其他ノ出迎ヲ受ケ直ニ武田若松松次席
并ニ国司浩介氏ト共ニ若松ニ向ヒ十一時築港会社
ノ重役会ニ隣席、麻生、黒田、大倉、佐藤、貝島出席
松本社長、中沢取締役欠席支配人ノ説明ニテ議事
ヲ進メ弐時半議了三時電車ニテ武田氏帯同
下ノ関ニ歸リ大吉ニ入ル
夜分伊藤秀島造船処長増田商事支店長
国司浩介、其他ト共ニ晚餐ヲ共ニス
鉱業会社ノ吉田、西原及上村ノ所長ニ面会ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月1日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

伏見宮殿下御賜
餐正午帝国ホテル
拝辞
長府行

【本文】

十時伊藤彦島造船処長及増田商事支店長
来ル午餐ヲ共ニス
弐時長府ニ鮎川ノ母ヲ見舞フ貝島節子夫人
来リ会ス亡舅ノ尊墓（長功寺）ヲナシ五時帰
関伊藤氏再度来訪基戦晩餐ヲ共ニス
八時半下ノ関発東上見送り例ノ如シ貝島
太市氏全同車

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月2日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

有馬行

【本文】

朝六時半神戸驛着商事ノ大久保、倉庫ノ
山崎及島村秀雄出迎フ七時西店ニ入ル
十時西店ノ女将及女中ヲ伴ヒ湊川ヨリ神有
電車ニ搭乗有馬ニ赴ク折悪敷強雨計画ノ
茸狩リモお流レトナル

茸採らぬ雨にうらみ乃有明*馬*山松の林に白
雲の湧く

鶴越ヨリ小部驛ニ至ル間風景頗ル佳ナリ
兵衛にて午餐雨間ヲ見テ鼓ヶ瀧ニ至ル瀧
ノ直ク上段ニ夫婦瀧アリ雨ニ水勢強シ
降りしきる雨にはつみて滔々と鼓ヶ瀧は鳴
り渡りけり

六時半寄宿有馬迄ハ約五十分ヲ要ス車台ハ
全部三菱製ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月3日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

長田行

場処長招待

【本文】

午後一時半竹中ノ長谷川氏外一名正彦住宅
設計圖ヲ持参ス

長田ニ弐時半着先ツ典夫ヲ訪フ全人風邪ノ
為メ外遊中ノ後事ニ付懇談ヲ遂グルヲ得ス
出立先全人上京ヲ約ス

全処ニテ萩原善六氏ニ会合尾西外一人森田ニ迫
リ全人ヲ脅迫ス保護ヲ萩原及赤坂ニ托シテ
寄宿

夜分、徳大寺松本、市川間、大久保、栗田、糸田
今井、 、 、山崎、島村及来神中ノ大内電
機常務ヲ招キテ晚餐ヲ共ニス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月4日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

造船工場巡視

東上

【本文】

午後一時和田岬造船処ニ到リ徳大寺処長
松本、市川両副長波多野庶務課長ニ面談シ
先ツ市川氏処管ノ内燃機工場ヨリ造船工場
松本氏案内）水道鉄管ウエルディングノ場処ヲ視
電機工場ニ到リ間処長ノ案内ニテ工場ヲ一巡シ
五時寄宿
楠瀬康雄大阪出張ヨリ帰途来訪代々木ノ地
処名義変更ニ付注意シ置ク
八時四十五分三ノ宮驛発帰東栗田、松本、市川
今井、萩原、島村父子、山崎、安西、赤坂幸作
等ノ見送リアリ幸作ニ畳替へ、及風呂修繕費
宛三百五圓ヲ手渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月5日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時中央驛着帰宅

午後一時半壽美全道吉祥寺ニ到リ七時帰宅

中秋前一日ノ月ハ千草ヲ分ケテ玲朧タリ

里鴉埒（ネグラ）にいそく夕暮に

千草を分けて乃ほる月かも

立のほる焰と見しは武蔵野の

尾花か末に懸る月代

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月6日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業倶楽部理事
会 午后四時
出席
全内相社会局長官
陳情会 午後六時
断

【本文】

朝十時鮎川義介見ユ電機会社合同促進ニ付
陳述スル処アリ出社後武田電機会長ニ面会会社ノ
意見ヲ纏メシムル事トス
午後四時工業倶楽部ニ到リ理事長専務理事労
働委員長等ト労働組合法案阻止ニ件ヲ協議シ
従来ノ通り提案阻止ノ方針ニテ邁進スルコトトシ五時
半退出光悦ニ於ケル例会ニ臨席シ十時過帰宅
本日ハ中秋満月ナリ而モ月朧なり
いつともかはらぬ夜半の月なからかはる心に
けふの月見る
待わひし最中の月はをぼるにて人影あ
はく並ひ行見ゆ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月7日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日露漁業社長

川上氏案内

新喜楽

正午工業倶楽部

専務理事会 請

米国シカゴ大学教授

H、J、モルトン博士

講演午後四時工業

倶楽部 断

【本文】

午前十一時出社全十二時工業倶楽部ニ至リ専務
理事会ニ臨ミ不況対策ニ付テノ倶楽部トシテノ
意見ヲ交換シテ午餐ヲ共ニ退出前団氏ト製
鉄合同案ニ対シテ協議シ冀望条件ヲ付シテ通
過セシムル事トス

午後二時ヨリノ商事ノ重役会ニハ出席セズ

午後六時新喜楽ニ於ケル日露漁業会社ノ招待ニ

臨ム賓客ハ郷、余、加藤鮮銀総裁及三宅川ノ

四氏ニシテ伯鶴ノ講談及鯨丸、小鈴ノ六歌仙ノ踊ノ余

興アリ

帰途十六夜ノ月中天ニアリ

大内山御濠にはゆる＊十六夜の月に跳れるうろくすの群＊月影に下りかれてや魚
乃跳る音きく＊又小夜曲にも見ゆありあらず
乃群

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月8日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八日会築地

常盤午後五時

幹事、大橋、串田、 請

成山成信氏追悼会

午後三時半工業

倶楽部 断

失業防止委員会

【本文】

朝九時内相官邸ニ於ケル失業防止委員会ニ臨ミ
三菱造船ノ濱田会長及日立製作処ノ小平専務ヨ
リ両処ニ於ケル失業者ノ模様及其対策ヲ聴取
シ午餐ヲ共ニシ退出社

此朝鳥居坂ヨリ芦ノ湖別邸見南荘焼ノ向付五客
箱入りヲ贈ラル

舟越航空会長引見、今村真彦来訪轉任出京

後半歳以上ヲ経過スルモ親シク来訪セザリシ不信ヲ

詰責ス全人ハ余力高砂製紙ニ世話シタル者從兄今

村真揚ノ長子ナリ

倉成文太来ル教科書印刷ノ注文増加ヲ語ル

午後五時常盤ニ於ケル八日会ニ始メテ出席ス八日会

ハ会員十名ニ限り志村氏死亡ノ補欠トシテ一同余ノ入会

ヲ切望ス依テ入会ス賓客井上蔵相食後時局ニ付意

見ヲ交換シ十一時退散次会ノ幹事ハ余ト内藤君ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月9日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

産業審議会

委員会

午後二時首相官邸

【本文】

朝十一時鳥居坂ニ赴キ社長ニ面会ス御夫婦今夜
出發京都ニ轉地別邸ニ於テ向約一ヶ月京洛ノ
秋光ヲ賞シ静養セラレン為メナリ佐藤要人医博
随行ノ筈

十一時半出社

午後貳時首相官邸ニ赴キ製鉄合同案ノ審議

ニ入ル特別委員ハ郷、団、土方、大河内并ニ余外ニ

合理局顧問中島、松岡、牧田、井坂、中井製鉄長

官野田全技監外幹事列席余ノ諮問ニ次テ団氏

ノ諮問アリ各自意見ヲ交換シテ先ヅ其大綱ヲ決

議ス午後五時退出

井上母子結婚舉行ノ為メ今夜神戸向出立壽美

ハ俊女ノ足懸四年ノ奉公ニ鑑ミ母子ノ為擧式ノ衣

服調度ヲ調ヘヤレリ赤松幸作（婿タル）母子ニモ全様

ナリ夜分雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月10日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

〔予記〕

産業審議会委員
会

田岡房子死亡

【本文】

正午近クヨリ雨次第ニ晴ル十一時半出社理事会ニ
列席

橋本圭三郎氏（日石社長）三菱石油ト販賣協定ノ件ニ付
来訪從來ノ趣旨ニ変更ナキ旨ヲ傳ヘ尚之レヲ商事ノ加藤
常務ニ傳ヘ折リヲ以テ橋本氏ヲ訪問セシムルコトトス
午後一時半鮎川義介来社

午後貳時首相官邸ニ於ケル鉄鋼合同案ノ審議ニ列
ス余ハ合同ノ前提トシテ関税増加ノ冀望ヲ述べ之レヲ高
調トシテ条件トシテ掲クルコトニ一致ス尚冀望条項ヲ協議
其一致ヲ得今一回ノ会合ニテ議了ノ筈

四時退出共楽俱樂部ニ立寄り築地ノ会合ニ臨ミ十時半
帰宅

中須賀田岡叔母（房子）死亡ノ通知アリ弔電ト共ニ葬儀
費明日送致ス可シト申送ル典夫ニ会葬可致旨返電ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月11日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

鮎川義介来社

松村亀太郎氏午后

三時引見

四時半退出壽美全

道共楽倶楽部ニ

出向ク

五時廿分井上大蔵大臣

ヲ其官邸ニ訪フ蔵

相ヨリノ依頼ニ基ク

松本福岡縣知事

提唱ノ筑豊坑里合

同案ニ付自分ノ意見

ヲ聴カル時局ヲ談シ

テ六時半退出

【本文】

朝九時坂野兼道氏来訪

全十時半堀三太郎氏来訪

全十一時半出社 田岡叔母葬儀費参百円弘瀬幸猪宛電送

午後一時三谷鉾業会長引見

全半日露漁業社長川上俊彦氏近況報告ノ為来訪

平田盛風氏紹介ノ齊藤孝平氏来訪漏電防止機賣

捌宣傳ノ為赤星、藤原銀次郎氏ナドニ紹介依頼アリ

断ル

山本達雄男来訪讀賣新聞リン轉機買入ニ付正力政太郎

氏依頼ノ寄附依頼ノ為来訪

市長運動ノコト

当方ノ代表三好氏ニ何等ノ相談ナキコト、正力氏刑事被告ナルコト、

市長ノ撰擧ニ野心アリタルコト、労働法案阻止ニ反对ナリシコト、

等ヲ指摘シテ從來其依頼ヲ断リタルコトヲ話ス男了シテ去ル

田中光顕伯東大佛法科ヲ昭和三年卒業ノ濱口完二

(大阪人) 就職ノ件ニ付来訪未タ其時期ニアラザルヲ話シテ
履歴書式通ヲ堤人事課長ニ渡シ置ク

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月12日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後一時半壽美全道吉祥寺ニ赴ク
松岡成溪主事來訪
七時帰宅夜分調髪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月13日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東洋協会廿七回例会
内幸町大阪ビル午后五時

断

福岡縣知事松本
學氏井上蔵相ノ口
添ニテ午後三時来
訪筑豊炭坑合同
案ヲ携ヘテ来訪意
見ヲ交換ス

【本文】

午前十一時出社
共楽落札秋暉孔雀（三十円五十銭）玉章福寿草
（十八円）井伊直弼和歌台帳（廿二円）溜塗正月用
一揃（十八円）米元章古瓦硯（十八円）伊万里菊中皿
龍画付二十人前（廿三円）打出燈籠（九円五〇）驛鈴
形香合（二円十銭）唐金水摘（三円）九点ヲ受取
午后一時三宅川商会长川上氏加藤恭平氏へ傳言
ノ件ニ付来談
田原製紙会长決算并ニ総会呈出議案ニ付来談
常務二人任命重役年棒取極等主ナル点ナリ
君塚勝彦自分切時ニカヽル草稿持参
土居貞弥氏来訪
国家學會基金募集ノ件ニ付山田三良氏山崎覺次郎
両氏来訪」青木常務ニ高橋少将援助金参千円ヲ舟
越航空会长ニ渡スコト并ニ国家學會ニ三井全様本年
明年ノ両度ニ各五千圓釀出ノ件ヲ山田又ハ山崎ノ内ニ返事セシム

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月14日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

星ヶ岡茶寮

南洋栽培協会総会

断

【本文】

午前十一時半出社ノ途次家庭事務処ニ立寄り茅町男爵ニ対シテ鉱業会社配当ニ付テノ意向ヲ尋ネ併セテ製鉄造船整理合同ノ諸件ニ付報告スル処アリ午餐ヲ共ニシ一時十分出社

磯林直明（少将）夫妻来年次男就職ノ件ニ付本人同道来リテ依頼スル処アリ来年採用ノ時期ニ志願（學校ヲ通シテ）可致ト自分ノ立場ヲ話シテ奨励シ置ク

手塚府知事永田市長大山商工会議処副会頭外一名明治神宮十年記念トシテ水屋一棟建築スルニ付例年ノ寄附千圓ヲ本年ニ限リ三千圓ニ増加方依頼アリ詮議ス可シト答ヘ置其冀望ニ添フ可ク青木常務ニ指図ス

星ヶ岡茶寮ニ余三宅川、加藤、坂本、ノ四名ヨリ三好瀬下、能見、ノ三氏ニ晚餐ヲ馳走ス賭ニ負ケタル為ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月15日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

失業防止委員会

内相官邸午前九時

直田二百五十圓貸

與（十四日付会社ニテ）

【本文】

午前九時内相官邸ニ於ケル失業防止委員会ニ臨ミ

專賣局長官ヨリ煙草專賣局従業員ノ模様

少佐ヨリ兵器廠、大尉ヨリ糧秣、製紙（千住）

衣、ノ三項松下海軍少将ヨリ海軍処属ノ工廠職工

ニ対スル意向ヲ聴取シ諮問應答ノ末官邸ニテ中餐

ヲトリ一時帰社

大蔵ノ門野重九郎来訪銀行隣地大倉男ニ賣渡シ

タル分買戻ノ交渉アリ虫ノヨキ話ト思フモ只聞流シタリ

勿論承諾ハ與ヘズ

午後五時光悦ニ於ケル会合ニ臨ミ十時半帰宅

直田吉太郎ニ金百五十圓女房子供帰省費宛ニ

貸與（十六日帰郷ノ筈）将来ノ心得方ニ付本人ニ通告ス帰

宅ノ上壽美ヨリ聞ク処ニヨレバ此春壽美ヨリモ百圓

借受居ルトノコトナリ本人ノ為寒心ニ不堪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月16日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

無名会后六時

幹事、川崎、丸山、結城

請

産業審議会委員会

首相官邸午後式時

万葉聴講会

岩崎俊弥君京

都ニテ逝去

【本文】

朝九時曾根忠兵衛氏東洋捕鯨造船貸金ノ件
ニ付来訪

十一時半出社串田銀行会長ヲ招キ鉾業会社配当金ノ
件ニ関シ協議

午後一時三宅川氏同伴東京美術館ニ赴キ馳走ニテ本
日開館招待ノ帝展ニ絵画彫刻ヲ通観シ式時首

相官邸ニ於ケル産業審議会第一部会ニ臨席製

鉄合同案ヲ可決三時半帰社

折柄茅町男爵ヨリ岩崎俊弥君京都杉ノ井ニ於テ中食
後遽ニ死亡セル旨電話アリ青木山田（旭ガラス）三次郎、三

好ノ三氏ト協議茅町男爵ト往返打合セ葬儀ニ付意

見ヲ交換シ喪ヲ秘シ帰京ノコトニ京都社長ノ許ニ打合ス

午後六時新喜楽ニ於ケル無名会ニ臨ミ幣原外相ニ就

キループル問題ニ付対露交渉ノ意向ヲ糺ス処アリ

帰途一寸桑名ニ立寄チ十一時帰宅青木氏ニ電話ニテ

京都ヨリ通信ノ模様ヲ聴取ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月17日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

養育感化院部井ノ
頭學校満三十年紀
念運動会

午前十時 断

【本文】

朝十一時俊弥君遺骸今夕八時廿五分着トノ電報
アリ依テ其運搬方法ニ付青木菊雄氏ト打合ス
午后三時渋谷ノ岩崎俊弥君邸ニ赴キ青木大山ノ
両氏ト打合セヲナシ五時半帰宅
午後八時中央驛ニ赴キ俊弥君ノ遺骸ヲ迎ヘテ
渋谷ノ邸ニ赴キ營葬ノ件ニ付打合セヲナス
社長ヨリノ依頼ニテ余葬儀委員長トナル山田三次
郎氏副タリ青木、羽野ノ両氏ヲ協議員トス下方
一切ハ朝日ガラスニテ当ル筈叙勲ノ件ニ付茅町男ニ
意見ヲ述ブ
読経法話午後十一時了ル十二時焼香ヲ了ヘ一時帰
宅
一時半頃ヨリ雨

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月18日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

〔予記〕

火曜会午餐会

江木鉄相出席ノ筈

断

【本文】

朝九時頭本元貞氏横文周間雜誌ヘラルド発

行ニ付壱万圓援助依頼ノ為来訪午後青木三好

ト協議其請ヲ納ルヽコトトス（三井全額条件）

午前十一時濱口首相ヲ官邸ニ訪俊弥君叙勲ニ

付奏請ヲ依頼シ対シテ商工省ニ俵商相ニ

対シ可成葬儀ニ間ニ合フ様申立ヲ依頼ス（三等

ノ条件トス止ムヲ得サレバ四等）商工省ニテ山田三次郎氏

ニ会合ス

午十二時二十分出社

松村亀太郎氏来訪」赤星地処部長ヲ以テ門野氏ノ依頼ヲ断ル

鉱業会社配当案ニ付三好常務ノ意見ヲ聴取ス

午后四時渋谷岩崎邸ニ赴リ」八時納棺式十二時半

帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月19日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

田中館博士謝恩晩

餐会

日本青年会館午

後五時半 断

会費三円五十銭

【本文】

朝十一時半箱根ノ鈴木来ル

午后四時渋谷岩崎邸ニ赴キ十二時帰宅

俊弥君勲章四等ニ叙セラレ瑞宝章下賜本件ニ付

濱口首相ヨリ自分宛必親展書到来

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月20日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇豪雨

〔予記〕

青山斎場ニテ岩崎
俊弥氏葬儀

【本文】

朝九時渋谷岩崎邸ニ赴キ営葬ヲ指図ス十時内祭
十一時五十分出棺、十二時半ヨリ一時十分迄親族朋友
ノ為葬儀ヲ営ミ原田師導師タリ二時ヨリ三時迄
一般告別式ニ移ル十二時過ヨリ豪雨到ル幸ニ告別
式ニ頃ハ小止トナリ三時十分斎場ヲ後ニ落合ノ火
葬場ニ到ル茶毘ニ附ス喪主并ニ夫人ハ送り来ラス
帰途山田、青木ノ両氏ト岩崎邸ニ立寄り夫人ニ対シ
テ葬儀ノ終了ヲ報告夫人及喪主ノ令嬢ヨリ挨拶ヲ受ク

京都ニ於ケル岩崎小弥太男ヨリ営葬無滞終了シタル電報ニ対シ夜分丁寧ナル挨拶アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月21日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

癩豫防協会設立

協議 内相官邸

正午 安達内相

渋沢子爵

二十二年会學士会館

午后五時 断

【本文】

今朝ハ勞トテ十時近ク迄寢込タリ十二時半出社内相官

邸ニ到リ癩豫防協会設立協議会ニ臨ム午餐ノ後渋

沢子爵久保田前ノ衛生局長安達内相ヨリ其趣旨ニ

付演説述アリ 皇太后陛下ノ令旨ニ基キ壺万五千ノ

癩病患者ノ撲滅ヲ計ラントスル者ナリ招カレタルモノ団

古川、大倉、安田（四条）大橋、根津、服部、及余等十人

ヲ出テス団氏ヲ代表トシテ大体趣意ヲ賛成シ余ハ計

画書一覽ノ上意見ヲ確定スルコトトス二時退出

午後式時十分串田、武田、青木、三好ノ四氏ト鉱業会社

配当案ヲ協議シ差別配当（六分ト三分）ヲ否定シ五分

ノ配当トナスコトノ余ニ意見ニ一致シ更ニ三宅川、濱田、舟

越ヲ招キテ之レヲ通ス皆賛成ヲ表ス

四時半退出池ノ端浅野屋ノ会合ニ臨ミ（十九日会）十時半

帰宅

今朝豪雨雷鳴アリ

内相官邸ヨリ退出出社前首相官邸へ＊俊弥氏叙勲ニ対スル＊挨拶ノ名刺ヲ投ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月22日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

鉦山懇話会

午後五時新喜楽

失業防止委員会

午前九時

内相官邸

【本文】

午前九時半内相官邸ニ臨キ失業防止委員会席

ニ無産党ノ二領首三輪、松岡両氏ヨリ其対策ヲ聴

取ス演述終テ質問ニ際シ余ハ両氏ニ向テ労資（資

本家ニアラス）ス可ラストノ（絶体ニ）意見ナリヤ否ヤニ付

糺ス処アリ両氏頗ル窮シテ答弁シドロナリシハ氣ノ

毒ナリキ

十二時半出社一時半茅町男ヲ糧事務処ニ訪ヒ鉦

業会社今期ノ配当ニ付余ノ処信并ニ会長以上ノ意見

一致ヲ述ベ其了解ヲ得タリ

三谷鉦業会長ヲ招キ決定ノ趣意ヲ申渡ス氏興奮

ノ体尚暫時公表ノ見合セヲ乞フ

午後五時半鉦山懇話会ノ秋季総会ニ新喜楽ニ臨席

他臨席田中文相藤田組代表ノ主人側ナリ九時半退出小

松旅館ニ下野氏訪問十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月23日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

将棋会午後四時

幹事藤原■次郎

断

故志村源太郎氏未亡人

玉子刀自案内 請

【本文】

朝十時半柳谷卯三郎氏邸ニ令闖死亡ノ悔ニ立寄

リ田中文相、白仁、伴野郷弥、中松盛雄ノ諸官ヘ会合ス

十一時半三菱銀行重役会ニ列シ午餐ヲ共ニス

午後貳時鐘紡山田中氏ヲ引見ス武藤山治氏在職

中ノ傳記編纂ニ付余ト交友ノ關係ヲ糺ス為メナリ

全三時松村亀太郎氏来訪

元田肇及佐藤鉄太郎（海軍中将）両氏紹介ノ大塚

圭八氏ヲ引見ス全氏ハ博多公園ニ約九十万円ノ豫算ヲ

以テ日露戦没記念塔建設ニ付賛成勧誘ノ為メナリ

具体的ニ計画ノ立チタル上ニテ改メテ諾否ヲ決ス可シト述

ヘ書類ヲ堤氏手許ニ廻シ置ク

今朝自宅ニ三谷氏来訪更ニ計算ヲ変更シテ懇願スル処アリ

余ノ注意ニヨリ計算書ヲ更正シテ四時過余ノ手許ニ呈出ス

午後五時帰宅五時半志村氏邸ニ赴ク来会者濱口首相

江木鉄相、幣原外相、井上蔵相、町田農相、俵商相岩崎

茅町男、各務謙吉及余外ニ森村男ナリ首相退出後外相及

蔵相ト日露業業ニ付意見ノ交換ヲナス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月24日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

失業者救助相談
会正午東京会館
丸山総監手塚知事
永田市長、及郷会頭
主催
代理トシテ堤氏出席
夜分義介来ル
郵船重役会 断

【本文】

今朝八時安達内相来訪癩撲滅協会基金
百万圓募集ニ付拾万円寄附勧誘アリ詮議
ス可シト返事ス
午前十時出社十一時十分理事会臨席
出社後直ニ鉱業会社村田敏氏ヲ招キ三谷会長
昨日呈出ノ数字ニ付糺ス処アリ果シテ違算アリ
依テ之レヲ三谷ニ返却ス三谷陳謝更ニ懇願スル
処アリ
坂本志魯雄氏勅選議員推挙ノ件ニ付来訪廊
下ニテ面会余ハ名利ニ望ナシト断ル
青木氏ヨリ黒板申立ノ欧行中ノ某女學士米国往過
旅費（二千五百円―三千円）援助ノ件并ニ河村女學校寄
附ノ件ニ付協議アリ
午後一時半青山斎場ニ於ケル柳谷卯三郎夫人ノ告
別式（二時ヨリ三時迄）ニ待立三時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月25日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

昨夕ヨリ左股ニ疼痛ヲ覺ヘ歩行難義ナリ今朝
強テ出勤ス

先ヅ串田、青木、三好ノ三氏ヲ招キ鉱業会社配当六朱
ニ変更ノ理由ヲ説明シ其全意ヲ得更ニ三宅川氏ヲ
招キテ之レヲ通シ其了解ヲ得タリ

三谷鉱業会長ニ其冀望ニ基キ六朱配当認容ノ
劍ヲ申通ズ

倉成文太氏来訪

午後五時退出帰宅三宅川氏ノ注意ニテ本郷片
町ニ居ル按摩戸田恵ヲ招キタルモ外出中ニテ来ラ
ズ壽美徹■代テプラナノ按摩ヲナス御蔭
ニテ輕快安眠スルコトヲ得タリ乍蔭家内ニ感謝
ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月26日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

聖上神戸港外
観艦式

【本文】

正午按摩戸田恵ヲ招キテ左股疼痛部ヲ按摩ス

五時築地ノ会合ニ赴キ十時半帰宅

廿七日羽野＊三好両＊氏宛社長ヨリノ端書ニ嵯峨祇王寺詣ノ発句アリ返シトシテ羽野氏ニ渡ス

祇王寺ノ寫眞ニ偲ふ落葉かな

尼寺乃さひしき添ふる秋の暮

三好氏ニ代リテ川柳（祇王祇女の芳しを偲ひて）

清盛の箒で二人はき出し

二人をはきいたし

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月27日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時八日会ノ件ニ付内藤久寛氏ト電話往復ス
全十一時半若槻禮次郎氏ノ邸ニ赴キ八日会出
席ノ有無ヲ糺ス氏松江市旅行帰京依頼腰痛

ノ為来月四日伊東ニ轉地療養ノ為乍不本意

此度モ請ケ難ク来月ノ案内ナレバ必ス應諾可致

トノ返事ナリ依テ出社ノ上之レヲ内藤氏ニ通シ代

リヲ詮衡ノコトトス

三谷鉉業会長引見

午後貳時秋山雅之介氏、法政大學処有中

野在野球場譲渡ノ件ニテ来訪其時局ニアラザル

旨ヲ以テ断ル

杉本恵氏恩給年金先借リノ件ニテ来訪断リ置ク

四時半退出共楽俱樂部ニ立寄り六時半帰宅

此夜十一時五十分ヨリ濱口首相、フーバー大統領、マグト

ナルド首相ノ軍縮演説アル筈

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月28日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝六時東洋捕鯨ノ社長横山一平氏曾根忠兵衛氏全道挨拶ニ来ル

午前十時内藤久寛氏ト打合せ八日会ニハ若槻氏ノ代リニ濱口首相ヲ案内スルコトトシ自分考証ニ当

ル電話ニテ中島秘書官ヲ介シ承引ノ有無ヲ糺ス閣議中午後式時喜ヒテ招待ニ可應ト申来ル

其旨ヲ内藤氏ニ通シ招待状ヲ發セシム

癩病豫防協会設立ニカゝル趣意書尅封青木常務理事ニ渡ス

午後四時半退出帰宅

小林茂来ル吉祥寺ノ經費ヲ壽美ヨリ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月29日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

失業防止委員会

内相官邸午前九時

産業審議会総会

午後貳時首相官邸

製鉄統制 延期

【本文】

朝九時半内相官邸ニ赴キ失業防止委員会ニ列

十一時退散商工会議所ニ於ケル労働法案阻

止ノ関東各団体聯合会議ニ臨ミ法案提出阻止ノ

建議案ヲ可決終テ東京会館ニ於ケル懇親会ニ

出席貳時出社

川村升治氏来訪全氏援助ノ名義ニテ＊川村＊女學校擴張

費ノ内へ金壺万圓ノ寄贈ス

四時半退出共楽俱樂部ニ立寄り五時半帰宅

途上

秋風に揺られて落つる銀杏葉乃

車乃窓に二ツ三ツ四ツ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年10月30日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

五百木竹四郎

丸ノ内会館開店披露

案内 正午 断

文部、東京府市共同

教育勅語喚発四十

年記念式

東大講堂午前

十一時（十時半迄）入場

券在中

民政党役員招待

懇談会午後参時

工業倶楽部 請

【本文】

朝九時桐島氏ヨリ自働車協会ノ件尋ネ来ル

十一時出社

午後一時鉦業会社重役会ニ臨席総会呈出ノ

原案ヲ議了シ配当ヲ六朱トス

五十年来身心ヲ捧ケテアイヌノ保護ニ尽力シタル

本年七十七歳ノジヨン、ハチエラー翁（神學博士）アイヌ保

護財団組織ニ付拾壺万円ノ内八万圓東京ニテ募

集シタリ三井三菱ニハ各壺万圓依頼シタキ意向

ナリ善意ヲ以テ詮議ス可シト返事ス全行ノ夫人

ハ得能野島夫人。会長ハ新渡土市部氏顧問ハ渋沢子、侯

徳川義親ナリ義親侯ノ紹介ナリ

民政党幹部幹事長富田幸次郎総務原脩次

郎牧山耕蔵、横山金太郎、鵜沢宇八、八木逸郎、櫻

内幸雄、政務調査会長田昌、党務部長堤康次郎、情

報部長加藤鯛一、社会政策特別委員長添田敬一郎△

委員

△大津淳一郎、全栗原彦三郎、堀内良平、濱野徹太郎、杉浦武雄、山本實彦ノ諸氏ヲ
鋳業倶楽部ニ招キ団内藤、藤原、杉山商工副会頭ヨリ労働法案反対ノ意見ヲ陳述シタ
リ

【欄外】

○土岐

横氏ノ

娘

【日記の日付…昭和5年10月31日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇晴

〔予記〕

英国歡迎使節歡

迎会華族会館

午後七時半 請

幣原外相

燕尾服本綬佩用

【本文】

夜来強風雨一日入港ノ浅間丸ノ難航ヲ思ヒヤリタル

処低氣圧ハ北風ノ為大島ヨリ小笠原島ニ方ニ逆行

シ朝ヨリ次第第二静マリ四時過ニハタヤケヲ見タリ

十一時出社理事会出席

タワオノ高島（？）明日帰南ノ暇乞ニ見ユ

午後四時半退出帰宅服装ヲ改メ午後七時半外務

大臣招待ノ華族会館ニ於ケル英国經濟使節ノ

歡迎会に臨ム使節一行二十一名内三名ハ夫人ナリ団

長ハサーアーネスト、トムソン 副団長サー、トーマスマーレンニテ

主トシテ紡績業視察ノ為メナリ日本滞在十六日間

支那ニ向フ筈ナリ余ハIノテーブルニテ右ニ森村男左

ニマンチエスター市ノ＊デヨセフ＊ウアイルド氏アリ食事中談話

ヲ交換ス十時半退散

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月1日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

慈恵病院開院式

午前十時半 断

山縣有朋公銅像除

幕式 午後一時 断

正彦帰朝

【本文】

本日ハ正彦帰朝ノ日取ナルヲ以テ朝八時四十五分直
田吉太郎ヲ伴ヒ横濱ニ赴ク江川倉庫支店長世話
為シ呉レタリBノ岸壁ニハ立原任、時田清子、立原
武彦アリ十一時頃浅間丸岸壁ニ横付トナル混雑ノ
為辛フシテ正彦ヲホメ得タリ岸壁ニハ久原清子
夫人光夫ヲ伴ヒテ近藤真一氏ト共ニ出迎ヘラレタリ
厚意ヲ謝シテ直ニ櫻木町ニ向ヒ電車ニテ帰京
ス中央驛ニハ近藤淑子夫人ト三谷一二氏出迎ヘラル
午後一時目出度帰宅
午後六時ヨリ立原親子三人光夫桐島友一ヲ
招キテ晚餐ヲ共ニス義介夫婦ハ他ノ婚禮ノ
為久原夫人モ全様政輔ハ夫婦共葉山ニ赴キ不
在、近藤夫婦ハ差支ノ為招ケ共来ラスニ主客八人
閑談一同十時頃辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月2日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

柘植大學外語劇

青山会館午後五時

招待券入

青年団令旨奉載

十周年式典

日比谷公会堂

午前十時

文相案内 断

【本文】

今朝来正彦ハ茅町、巢鴨、染井其他親戚先輩
ノ方ニ挨拶に赴ケリ

午後一時奈良武次大将女婿楠瀬康雄全道

東樺太山林賣却事件ニ関スル訴訟事件和談ノ

為入用金策ノ為メ協議ニ来ル九千圓ノ内六千圓

援助ヲ約ス残リ三千圓ハ奈良氏ヨリ都合スル筈

本日共楽落札蒔絵松竹梅五重々箱（三拾円）

黒塗花鳥青貝五重々箱（貳拾円） 宗三彩盛

鉢（四拾五円）伊万里中鉢（八円） 竹田山陽櫻花

詩画合作（貳百五拾円） 仞英楼閣美人（十五円）

合計六點參百六拾八圓ヲ支払フ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月3日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

柘植大學長長田秀
次郎氏案内帝国
ホテル午后五時 断
全国青年代表
御親閲式陪観
案内 文相
明治神宮鎮座
十年祭

【本文】

朝八時十五分東京驛発特急ニテ藤野松九
郎全道箱根ニ赴ク式時二十五分間ニテ強羅
着今日迄ノ速達ノレコードナリ
鈴木（大工）ハ増築ノ部分ニ対シ標識ノ準備
ニ着手シ居レリ図面ノ訂正及エレブエーションノ
変更等ニ付協議スル処アリ
午餐後壱時ヨリ参時過迄早雲山麓ニ上
リ金時茶屋ノ次ノ茶屋迄登リ（藤野全伴）
早雲山、台ヶ嶽小塚山ノ紅葉ヲ賞ス
午後四時十三分下山五時二十五分小田原発ノ汽
車ニテ七時八分東京驛ニ帰着藤野ト分
レテ帰宅
番人牧太郎ニ全人十月分給料（五十五円）及十一
月分経費宛二百式拾圓ヲ渡シ外ニ田中屋ニ茶
花代四円八十錢ヲ支払フ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月4日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

工業倶楽部

英国経済使節

歓迎晩餐会

午後七時 請

【本文】

十一時出社

午後一時古市公威氏紹介 氏観光局宣

傳用風景寫眞帖發行ニ付参百圓（一時限）

援助依頼アリ之レヲ堤氏ニ移シテ義捐セシムル
コトトス

午後貳時正力政太郎氏＊来訪＊過日余ガ山本達雄男

ニ直言シタル全氏ノ批評ニ対シ陳弁尤モ勉メ毫

モ事實ヲ否認セス陳謝スル処アリ依テ改メテ

当方ノ代表三好氏ヲ通シテ交渉セシムルコトトス

出社後何トナク頭重ク吐氣ヲ催ク工業倶楽

部ニ於ケル英国経済使節歓迎ノ宴ニ出席ヲ断

リ帰宅加養スル処アリ壽美介抱尤モ勉ム感謝

ニ堪ヘズ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月5日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

郵船重役余

失業防止委員会

午前九時

内相官邸

【本文】

夜来壽美ノ看護ニヨリ大ニ輕快ヲ覺ユルモ

尚絶食ヲ続ケ七業防止会ノ出席ヲ断リ午

後式時出社

朝比奈和泉氏来訪女兒チブスニテ死亡妻君病

床ニアル旨ヲ叙シテ自個ノ窮乏ヲ告ゲ援助ヲ

求ム余ハ氏ノ素行ニ対シ不快ノ念アルモノ断然

之レヲ断ル

四時半退出

府市警視廳、商工会議所参画ノ年末乞食

救助費（約拾壹万円）ノ内ニ金壹万五千元（本年限リ

ノ約束ニテ）アイヌ族保護ノバチエラー氏ニ壹万円

東京電報通社ニ六千圓寄捐スルコトトス三井モ全額ナリ

午後八時十五分東京驛ノ列車ニテ正彦神戸

ニ帰任

故辻衛氏夫人来訪直田ニ面会是眞浪ニ鶴ノ金

屏風一雙三千圓ニテ買取方依頼アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月6日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

二本蘭領印度協会
長田近藤公爵主催
弘田、松永両公使
（駐蘭）送迎会
東京会館正午 断
団氏夫婦原宿
自宅案内
午後三時

【本文】

十壱時四十分出社
書面ヲ以テ団男爵ガ英国經濟使節案内ノ
為メ催サレタル自宅ニテノ茶会ニ病氣全愈セサル
ヲ以テ出席ヲ断ル
東洋捕鯨ニ有志ノ件ニ付農林省水産局長
永瀬真一氏農相代理トシテ来訪
倉成文太氏来訪
近藤真一玖磨川電気取締役任ノ報告ニ見
ユ
松田製鉄常務兼二浦ヨリ帰任報告ヲ聞ク
午後三時退出郵船会社ニ立寄り各務社長ニ
面会明日会社ノ重役会ニ付打合ス処アリテ帰
宅静養

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月7日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

慈恵病院皇太后

陛下行啓

午后一時 請

小倉来訪

住友別邸

小倉正恒氏案内

午後上町住友別邸 請

郵船重役会

午後貳時

【本文】

午前十一時出社

郵船会社ニ於テノ重役会ハ尤モ重役要ノモノナルヲ以テ

皇太后陛下 慈恵病院行啓ニ付テノ来院無止

急使ヲ以テ断リタリ

午後貳時郵船重役会ニ臨ム今期ノ成績不良ナルヲ

以テ無配当トナシ人員并ニ給料ニ付大斧裁ヲ加フル

ノ案ヲタテ全意ヲ求メラル一同之レヲ承認ス

午後六時住友別邸ニ於ケル総理交送披露ノ宴ニ

臨ム賓客ハ三菱幹部各務氏ヲ合セテ約十名主人

側ハ小倉、湯川、八代、川田及東京支店長ナリ小倉

湯川両氏ノ挨拶ニ次テ余答辞ヲ述ブ伯鶴ノ余興

アリ拾時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月8日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八日会午後五時

築地常盤

幹事内藤、自分

出席廻了

外相会见、徳川、義親、

近重博士還曆

賀宴京都都

ホテル午後六時

断

【本文】

今朝幣原外相ヨリ官邸ニテ十時会见ノ申込アリ全時

官邸ヲ訪フ町田農相次テ到ル朝鮮銀行及北海拓

殖銀行ノ取締役モ見ヘタリ武富亜細亜局長永瀬水

産局長列席ルーブル問題ニ付テハ最善ヲ尽シテ之レガ

解決ニ当ル可キヲ以テ此宣言ノ程度ニ於テ日露漁業ノ

存続ニ努メラレタシトノ依頼アリ承リ置き更ニ考慮ス可

シト返事シテ引取ル

アイヌ種族保護ニ努メタルバーチエラー博士ニ対シ金

壱万圓ヲ援助シタル廉ニ対シ徳川義親公親敷

挨拶ノ為メ来訪セラル

午後五時半築地常盤ニ於ケル八日会ニ余及内藤

久寛氏幹事タリ賓客濱口首相ハ海軍トノ豫算

折衝ノ為メ七時近ク二見ヘタリ病中ノ郷氏ヲ除会員全

部出席余幹事トシテ挨拶ス食後首相ヲ囲ミ

豫算ト財政問題ニ花ヲ咲カセ十一時近ク参会ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月9日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午後貳時吉祥寺ニ赴キ箱根ノ建増ニ使用ス可キ貯
蔵ノ南洋材ヲ点検シ四時半築地ノ囲碁会ニ於ケル褒
賞トシテ薩摩芋及隼人瓜混合ノ貳籠ヲ持参シテ
大ニ喝采ヲ博セリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月10日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

午後四時典夫来ル

東京商工会議所

英国使節

歌舞伎座案内

午後四時

燕尾服又ハタキシ―

ド 請

松陰同窓会

交詢社午後五時

断

北海道倶楽部晩

餐会バチラー博士

紹介東洋ビル地下室バー 断 五時半

【本文】

午前十一時出社三宅川商事会長ヲ引見外相ノ宣言ヲ傳フ

午後一時鉱業会社重役会総会提出ノ原案ヲ議了

ス

午後四時帰宅将ニタキシードニ改メントス突然典夫来訪

聞ク処ニヨレハ来ル十三日シベリア歴由巴里ニ向ケ神戸発途

ニ付正子ヲ仙台ニ送り旁出京セリトノコトナルモ旅費ニ付テノ信

用状ノコトナド毫モ考慮シ居ラザルヲ以テ其必要ヲサトシ

明朝改メテ会见ノ事トシ服装ヲ改メ歌舞伎座ニ赴ク

賓客英国經濟使節ノ一行及び大使館ノ連中已ニアリ

外題ハ忠臣蔵ト鏡獅子ナリ幸四郎、梅幸、羽左、菊五

郎ノ老座ナリ晩餐ノ際余ハサー、トーマス、アーレンヲ左ニ

サムソン夫人ヲ右団長サー、アーネスト、トムソンヲ前ニス為メニ

アートン卿ト頗ル心易クナレリ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月11日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

日本電報*通信*社創立三十

周年記念観劇会

帝劇午後四時 請

観菊ト宴

三谷氏六十、敬老会入

団式山口、午後六時

請

遑羅皇兄ブラヂツト

カンベツル殿下飲

迎晚餐会

華族会館

午後六時廿分（会費十円）近衛公遑羅協会長

【本文】

朝来曇天雨ヲ気遣ヒタルモ午後ヨリ晴レテ天皇日和トナ

レリ朝九時典夫来ル留守中ノ処理ニ付打合ス処アリ全人ノ

定期預金ヨリ壺万千圓引出シノコトトシ（内式千円家計費五百円

長田石垣払、五百円残トシテ持参）五千円ノ信用状ヲ神戸支店ニ

テ作製ノ為メ八千円ヲ預金（特別）トナスコトトス）神戸銀行

支店長ニ紹介状ヲ渡ス十一時出社銀行本店ニ全行定期

振替ノコトヲ相談シタルモ期日前ハ絶躰不可能ノ規定

ナリト聞キ期日迄全額ヲ借金セシムルコトトス

午後十一時十五分ヨリ新宿御苑ニ赴キ観菊ノ御宴ニ列

シ茶菓ヲ拝領ス 行幸ハ天皇陛下已会衆約壺万人

ニ近シ本年ヨリ娘ハ召カレザルコトナレリ四時半帰宅フロツクヲ

モーニングニ更メ英国大使館ニ於ケル英国使節団長

サー、アーネスト、トムソンノ五時ヨリノリセプションニ臨ミ昨夜

来名染トナリタルサー、トーマス、アルレン（arlen）ト名残ヲオシミ

六時退出三谷氏招待ノ山口ニ於ケル敬老会ニ臨時ミ列座十二名飲

ヲ尽シ十時退出帰途光悦ヲ伺ヒ十一時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月12日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

服部金太郎翁

古稀祝賀棋会

午後四時新喜楽

請

東洋協会午後五時

断

失業防止会

午前九時

産業審議会

午後貳時

【本文】

朝九時内相官邸ニ於ケル失業防止会ニ臨ミ熟練職
工失業防止ノ一策トシテ従業時間ノ短縮案ヲ議決ス
十二時半退出

午後貳時首相官邸ニ於ケル産業審議会総会ニ臨ミ
製鉄合同案ヲ可決ス四時半退出首相ニ雜誌家

畜ニ寄稿ヲ依頼シ草稿ヲ渡ス翌十三日中島秘書官

首相自署ノ原稿ヲ受取り直ニ之レヲ輝弥君ニ送ル

午後五時新喜楽ニ催サレタル服部金太郎氏古稀祝

賀ノ棋会ニ臨ム乾南陽筆蟠桃ニ濱口首相延年奉

公ノ賛アル画幅ヲ生田宜之氏ヨリ送ル九時半退出十

光悦ニ立寄り帰宅

共楽俱樂部ニ立寄ル

典夫明朝ノ出発ニ対シ道中無事ヲ祈ルト発電ス

【欄外】

【予記等】

「予記」

典夫巴里向今朝

【本文】

朝九時竹中工務店ノ小林　　及藤野松九郎ノ
両氏同時來訪先ツ小林ヲ引見シテ長田ニ於ケル正彦
住宅ノ設計図ヲ見坪*百*五拾圓ノ見当タル可キ旨ヲ話シ
全時建築出願ニカゝル委任状（スミ名義）ノ交付ヲ
約シ出社調印午後一時本人ニ渡スコトトス

藤野二八面会ノ上箱根建増ノ情報ヲ聴キ床ノ間

ニカ、ル設計ヲ協定シ吉祥寺別邸貯蔵ノ南洋材

ヲ箱根ニ送ル可ク打合セヲナシ壽美ヨリ送り来リタル

方違榮神社ノ神等并二神麻方法書ヲ渡ス

十一時出社」午後一時半

江木千之翁皇典講究所長トシ神職事務所建築

費五万圓（三井三菱ニテ折半止ムヲ得サレバ大半）外二貳万圓乃至

四萬圓氷川神社隣地処（宮内省処）有三百坪乃至六百坪々七

募集ノ件ニ付来訪団氏ト協議返答ス可ント返事ス
拾円)

全式時淺野翁ノ告別式ニ臨ム式時間ヲ過キテ尚車門

二満ツ一代ノ偉人タルニ背カズ三時半歸社四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月14日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

△舞ヒ中島弥団次
（秘書官）ヨリ手術ノ
経過ヲ聴取ス銃丸
ハ左ノ腰骨ニ止リヲリ
急ニ之レヲサク出スルノ要
ナリ腸内ノ疵ハ十一ヶ処
小腸二尺斗切トリ一
時半手術ヲ終レリ
脈博百十一、体温
三六、六度、呼吸二十
〇、中島氏再度ノ
輸血ヲナシ意識
頗ルタシカニテ〇

【本文】

今朝九時式十分赤星地所部長ヨリ濱口首相東京驛
ニ於テ兇漢ノ為メ射撃セラレタリトノ電話アリ
引續キ全様ノ電話濱田造船会長ヨリ来ル十一時
東京驛ニ到リ驛長室内首相療養ノ場処江
木、井上、安保、渡辺、町田、俵、松田ノ各大臣会合ノ
席ニテ其模様ヲ糺ス疵ハ腹部二寸下ニテ首相
ガ陸軍遠州陪観ノ為メ岡山向特急一等車ニ乗込
マントシ写真班ニ圍繞セラレタル際突如表ハレ来リテ
ヒストルヲ発射兇漢ハ其場ニ捕縛セラル首相意
識頗ル明瞭次男盤根氏輸血中トルコトナリ家
庭事務処ニ立寄り茅町男ニ報告出社
理事会ニ出席、今朝ノ模様ヲ鳥居坂邸ヲ介シテ
京都社長ニ報告ス「栗田銀行神戸支店長引見」
午後四時帝大病院塩田外科ニ首相ノ病氣ヲ見△
夜分鮎川義介来ル壽美依頼ノ鯨肉ヲ持参ス

【欄外】

濱口首相遭難

腹マク炎ヲ起サヽル限り平癒ノ望確ナリトノコトナリ
帰途茅町邸ニ寄り男爵ニ之レヲ報告ス

【日記の日付…昭和5年1月15日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

【本文】

今朝ノ新聞ニヨリ濱口首相ハ腹膜炎ノ症状ナク
経過良好トノコトヲ知り安神セリ十一時半出社
午後一時三好氏ヨリ讀賣正力トノ会合ノ結果先方
申出ノ次第ヲ聴取ス
去ル十三日死亡シタル故工業会社技師長宮崎逸丸
ノ東大久保専福寺ニ於ケル葬儀ニ会葬シ弔時
帰宅

共楽落札黒塗桐蒔絵吸物椀十人前（十二円）ヲ受
取ル

高知縣内務部長田口易之氏挨拶ノ為留守宅ニ来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月16日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇少雨

【本文】

朝ノ内ハ上乘ノ天気ナリシモ正午ヨリ曇リ三時頃ニハ小雨降り出シタルモ夕暮ニハ止ミタリ午後壺時半吉祥寺別邸ニ到ル園内ノ紅葉最盛チニテ錦鋪ノ如ク小菊モ亦盆栽畑トモ咲乱レテ綾羅ノ如ク一人ニテ之レヲ眺ムルハ惜シキ心地セリ幸ナルカナ三谷一二君尋ネ来レリ閑談時ヲ移ス其内駒子母子四人連レニテ御庭拝見トテ来レリ聞ケバ子供連レニテ井ノ頭見物ニ来リタル序ナリト云フモ番人小林ニ菓子折持参シタル処ヲ見ルモ単ニ序ニハアラザルガ如シ三谷君ト共ニ此連中ニモ薩摩芋ト隼人瓜ノ籠ヲ持セ菊一鉢ヲ與ヘタリ大喜ヒニテ帰ル

朝中村芳治（齒科）氏方ニテ前齒ノ修理ヲナス能見渡瀬両家ニ結婚祝トシテ各式拾円ノ鰯節券ヲ贈ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月17日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

青木氏次男結婚披露
（青木定雄片山

三重子）

帝国ホテル午後五時

一人請

東京倶楽部忘年

会 山口午後六時

幹事、馬越恭平

林壽雄

金子武麿

会費 断

貳拾五圓

【本文】

今晚午前一時濱口首相放屁連続式発腸内

疎通快復確實トナリタリトテ各新聞事々シク書

キ立テ各人喜ヲ以テ之レヲ迎フ

今朝九時社長京都ヨリ帰京

午前十時半出社

社長ニ随從シタル佐藤要人博士来リテ社長ノ症

状ノ良キ模様ヲ報告ス

午後四時五十分退出五時帝国ホテルニ於ケル青木定

雄（条雄氏二男）氏ノ結婚披露ノ宴ニ臨ム例ノ通

リ来賓総代トシテノ挨拶ヲ強ヒラレタリ若夫婦共

ニ貳番目両家ノ父親共ニ次男ナルニ付次男礼讃ヲナサ

ント思ヒタルモ自分亦次男自家礼讃ニ陥ルヲ恐レテ見

合セタリト一同ヲ笑ハセ知事人者然後可以使入ト格言

ト老松もうれしとやみむまち／＼てねくらさためし千代ノ友鶴

トノ古歌をかりて其責をフサギタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年1月18日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

将棋会午後四時

新喜楽幹事

鈴木三郎助 断

【本文】

午前十時半宅ヲ出テ鳥居坂邸ニ赴キ社長帰京ノ挨拶
ヲ述べ十一時半出社

午後一時半松本健次郎氏帰朝ノ挨拶ヲ兼ね松

本福岡縣知事ノ主唱ニカゝル筑前炭坑合同ノ計画

ニ対シ余意見ヲ聴取スル為メ来訪セラル

三谷一二氏引見

能見慶太郎氏次女結婚披露ノ席ニテ来賓代表挨

拶ノ依頼アリ苦衷ヲ述べテ固辞ス

午後四時退出

昨午後五時着典夫十七日朝鮮大邱発ノ手紙来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月19日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

渡瀬辺昌勝周防花子

結婚披露

工業倶楽部午後

六時 断

岩崎俊弥氏五七日

法要午後三時半

ヨリ五時迄

工業倶楽部

松本健次郎氏歓

迎午餐会 請

田健次郎男告別式青山斎場弔時ヨリ三時

【本文】

朝九時半内相官邸ニ於ケル失業対業委員会

ニ臨ミ十一時半退席

正午工業倶楽部ニ於ケル松本健次郎氏帰朝

歓迎午餐会ニ臨ミ食後全氏ヨリ米英独諸国ニ

於ケル近況ヲ聞ク米国ハ自動車発達ノ為近距離ノ

往来ニ却テ時ヲツイヤシ英国ハ労銀ヲ低減シ得可キ

情況ニアラザルヲ以テ次第第二製品ノ輸出ヲ減少シ独逸

ハ合理化ニ成功シタルモ世界ノ供給過多ハ生産ヲ差扣

ユルノ止ムヲ得サルニ至リ合理化ノ為メ費シタル多額ノ資

金ノ回収ニ苦ムニ至リタリト云ヘリ

午後弔時半青山斎場ニ於ケル田健次郎男ノ告別式

ニ臨ミ参時十分前渋谷岩崎邸ニ於ケル俊弥君五七

日法要ニ焼香三時半退出小石川関口台町金塚仙

四朗氏邸ニ立寄り全氏ノ逝去ヲ弔シ池ノ端笑福亭

ニ於ケル十九日会ニ臨席ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月20日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

国立癩療養所
長島愛生園竣工式
午前十一時 断
第一銀行本店丸ノ内
落成披露九時
ヨリ正午迄

【本文】

夜半ヨリ降始メ終日降り続ケ寒氣加ハレリ
十一時半出社
午後貳時青山斎場ニ於ケル金塚仙四郎氏ノ告別式
ニ臨場シ貳時半帰社
日露漁業社長川上俊彦氏来訪全氏辞去後三
宅川商事会長高橋加藤ノ両常務ヲ招キ対策ニ付注
意スル処アリ
全五時退出共楽倶楽部ニ立寄り帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月21日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

万葉聴講会

午後五時華族

会館

郵船重役会午後

式時

【本文】

午前十一時半出社

午後式時郵船重役会ニ臨ミ総会原案ヲ可決ス

聖上陛下岡山縣下ニ於ケル陸軍大演習ノ統監ヲ終ヘサ

セラレ本日三時四十五分中央驛着御還幸アリ

四時二十分帰宅五時再度宅ヲ出テ華族会館ニ於ケル

万葉聴講会ニ臨席会衆拾式名九時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月22日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前九時壽美長府ヨリ帰宅滞長滞神中ノ
話ヲ聞ク

藤野松九郎氏来訪今夕ヨリ明日ニカケ箱根別荘
増築建前ニ取カヽルニ付全氏登山ノ筈旅費并

ニ大工人夫ヘノ祝義トシテ金三十圓ヲ渡ス

午前十一時半出社

午後一時三宅川商会长ヨリ川上日露漁業社長ト付*ノ*

言動（三浦ト三菱幹部通謀云々）ニ付訴フル処アリ奥

村理事ヲ招致シ川上氏ニ就キ糾問セシムル事トス

春田源之丞氏鎌倉ニテ小林武一氏青山北町ノ自

邸ニテ昨日死亡ノ報ニ接ス春田氏ニハ弔電ト共ニ青木

氏ニ香奠貳拾圓ヲ托シ小林氏宅ヘハ四時退出ノ帰途

弔問ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月23日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

楠瀬熊彦結

婚式青山大禮

会館 午後三時 茶

能見次女＊圭子＊結婚式

ト松本秀彦披露

工業倶楽部

五時半 一人請

楠瀬康雄ニ金六

千圓援助

【本文】

本日ハ幸彦四男熊彦ノ結婚式ヲ青山大禮会館

ニテ挙行セラル、ヲ以テ午後三時全処ニ臨ム然モ余ノ

聴アヤマリニテ式ハ已ニ一時半ニ済ミ式時ヨリ茶菓ノ

饗アル順序トナル居タル為メ余ノ会館ニ着シタル

時ハ主賓奈良大将ヨリ挨拶ノ始マリシ処ナリ媒酌

ハ山崎氏夫婦ナリ午後三時半御開キトナル

宴終リテ楠瀬康雄ヲ招キ別室ニテ奈良大将

（康雄ノ岳父）立会ノ上ニテ全人ニ金六千圓ノ小切手

ヲ渡シ同人ノ借用証呈出ヲ抑ヘテ余ハ全人ニカクト

申置キタリ其趣意ハ余ハ終身貸借（金銭）ヲナサズ

ト心ニ誓ヒタル故此証文ヲ受クルハ不本意ナリ急場ノ援助

金タル故返済ハ今後ノ都合ニ委ヌ可シト云フ奈良大将

感激薰戒スル処アリ

一應帰宅五時半工業倶楽部ニ於ケル松本能見両家

結婚披露ノ宴ニ臨ミ来賓総代トシテ若夫婦ニ対シ心

身共ニ健全ナル可キヲ説キ特ニ妻トシテノ虚栄心ヲ戒メタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月24日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

無名会新喜楽

午後五時

幹事、町田、梶原

河西豊太郎 延期

深川猿江裏町住宅

落成式猿江善隣

館午後式時ヨリ

全潤会々長安達謙蔵

案内

【本文】

午前十一時半出社

近藤真一及是松準一、并ニ君塚勝彦ノ三氏引

見、白石多士良氏来訪

午後一時半奥村理事ヨリ日露問題ニ関シ川上及

三宅川両氏ト会見ノ報告ヲ聴ク

今後式時四十五分深川区猿江町不良住宅内ニ

建テラレタル善隣館ニ臨ミアハートメント落成式ニ

参列ス式ハ已ニ举行サレツヽアリ新規住宅ハ第一回ハ

昭和三年ニ建テラレ今回第二回ノ分ハ地処其他ノ費用

ト共ニ貳百余万圓（内百余万円建物）ヲ費シ一処帯

式間別ニ台所便処アリ病院尤モ良ク整頓ス善隣

館モ亦講堂トシテ彼等ニハ寧ロ立派過クルノ感アリ安

達内相永田市長ト会合相携ヘテ各建物ヲ視察ス

本日無名会ハ濱口首相遭難ノ為遠慮スルコトトナ

レリ帰途光悦ニ立寄り晚餐

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月25日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

国際観光委員会
首相官邸午後
二時
工業倶楽部十周
年記念晩餐会
午後六時 断
春田氏葬儀鶴見
總持寺 午後貳時
小林氏葬式青山
斎場午後三時

【本文】

午前十一時半銀行本店ニ於ケル重役会ニ出席全処
ニテ中餐ヲ共ニス
午後一時式十分発自動車ニテ鶴見總持寺ニ赴キ春
田源之丞氏ノ告別式ニ臨ミ（往役四十五分）返リテ青山
斎場ニ於ケル（復全四十五分）小林武一氏ノ葬儀ニ臨ミ帰
宅
能見慶太郎夫人午後三時五十分挨拶ニ来ル
全四時二十分三宅川百々太郎氏日露ノ件ニ付来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月26日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

三好三宅川案内

錦水

失業防止委員会

午前九時内相官邸

労働争議真相聴取

会工業倶楽部

午後三時

静岡縣下大地震

【本文】

今晚四時四分稀有ノ大震アリ振動長キニ亘リ引続
キ小震ノ襲来スルヲ以テ豆相ノ間ノ激震ヲ豫想セシメ
タルカ果然九時ノ日々号外ニハ静岡縣下三島、長岡
山修善寺等ノ蒙リタル災害ノ大ナル事ヲ通報シテ
驚愕セシメタリ

午前九時半内相官邸ニ於ケル熟練職工失業防止

対策トシテ執業時間短縮ノ件原案字句修正総

会ニテ原案可決干時十二時半官邸ニテ委員諸氏ト午

餐ヲ共ニシ潮内務次官ヨリ刻々内務省ニ集ル処ノ

災害ノ報告ヲ受ク中心田那盆地ニアルガ如ク修善寺長

岡、三島、元箱根ニ亘リテ多数ノ死傷倒壊家屋アリ

午後一時半出社鉦業会社ノ重役会ニ臨席

全三時仙石満鉄総裁ヨリ来訪ノ報アリ老人ニ敬意ヲ表

シ行テ満鉄ノ支店ニ訪問ス時局問題ニ付意見ヲ交換ス

全四時半錦水ニ於ケル三宅川、三好（瀬下*欠*、坂本*欠*代山田出席）両氏ノ
招宴ニ臨ムマダカスカルノ賭ニ勝リタル為メナリ賓客ハ外ニ加藤恭平
ト能見ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月27日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

鉱業会総会

午後弐時

長壽食講演会

交詢社午後一時半 断

中央社会事業協会

方面委員代表者会議

午前九時ヨリ

市政会館

【本文】

今晚九時＊半＊強羅別邸ヨリ電話アリ災害ノ小ナルヲ確ム
藤野松九郎氏来訪強羅建増着手ノ模様ヲ聞ク

正午出社

三井ト協議シ静岡神奈川両縣ニ亘ル震災救助ノ目的

ヲ以テ各参万圓ヲ義捐スルコトトシ青木常務内務省ニ

出頭金参万圓ノ小切手ヲ潮次官ニ手渡セシム

宮内省ヨリハ静岡縣ニ壹万五千圓、神奈川縣、千圓下賜

ノ旨夕刻ニ見ユ

午後弐＊壹＊時商社会社重役会

全式時鉱業会社総会配当六分原案可決

松村亀太郎氏光村工場月末払金ノ件ニ付来訪

工業倶楽部事務員中村 氏震災寄附金ノ件

ニ付来訪倶楽部トシテハ如斯前例ヲ作ラザルヲ可トスト

返答ス

三宅川、加藤、奥村ノ三氏ヲ日露問題ニ付引見四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月28日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

郵船総会

午後弐時

安田善次郎翁十周年

追悼会本所公会堂

午后一時

三谷案内

錦水 山口

【本文】

午前十一時半出社

午後一時製鉄会社総会原案ノ通可決

午後弐時郵船総会ニ臨ム無配当ニ付騒擾ヲ豫期

シタル各務氏ノ説明周到ナリシヲ以テサシタル事ナク原案
通過

一應帰社四時半退出共楽俱樂部ニ立寄り五時半

三谷鉱業会長招待ノ山口ニ於ケル宴席ニ臨ム諸戸勢

六検査役始メテ出席ス九時村田敏ヲ市ヶ谷迄全乗

セシメ帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月29日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

柳谷氏亡妻助全情

挨拶ノ為招待

帝国ホテル午後五時半

請

坂本志魯雄援助

【本文】

午前十時出社日露ノ件ニ付三宅川引見

坂本志魯雄来訪窮境ヲ訴へ三月間貳千圓ノ借用

ヲ求ム余之レヲ拒絶シ当日支払ニ窮シタル八百圓ヲ三時再

訪ノ節小切手ニテ渡ス

井上孝哉氏市尾静夫水谷政吉氏

各就職

志望ノ件ニテ来訪

午後四時退出三越ヨリ丸ビルニ立寄り丸ビルニテ豊

国似顔ノ演辻書壺冊（拾円）及芳年ノ錦画三枚繼（

謙信四円五十銭、正行四条畷四円）ヲ求ム

午後五時半帝国ホテルニ於ケル柳谷卯三郎氏ニ招待ニ臨

ム全氏亡妻葬儀ノ際助勢者ノ挨拶ノ為メナリ会スルモノ

坂本鈺之助、山本信次郎、土方久徴、橋本圭三郎、井上タツ

九郎、金井延、結城豊太郎其他夫人多数柳谷氏

ノ挨拶ニ対シ余答辞ヲ述ブ九時帰宅

鮎川義介来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年11月30日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

志村氏追悼会

工業倶楽部午後

五時請

【本文】

午後〇時半壽美吉祥寺ニ赴キ三時半帰宅

午後五時工業倶楽部ニ於ケル志村源太郎氏ノ追悼会

ニ臨ム

田岡良一大學教授トナリ正六位高等官四等昇叙ノ通

知ニ対シ喜ヲ述べ返書ヲ認メ辞令書ヲ返送ス

志村源太郎ノ追悼会ニハ未亡人直子并舎弟渡

辺義朗夫婦義弟夫婦出席志立、山崎寛次

郎、柳谷卯三郎三氏ノ追悼ノ言食卓ニテ坂谷

芳郎男座長トシテノ挨拶町田農相ノ答辞アリ

会衆約百五十名

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月1日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

午前十一時半出社
食後串田青木ノ両氏ヲ招キ日露漁業来年
度仕込資金全部供給ノ処存ヲ堅メサレバセール
商会トノ談判ニ不利立場ニ誘致セラル、ノ次第
ヲ告ゲ其意見ヲ糺シ同意ヲ得タリ
商事会社ト日露会社ト三浦名義株券擔保
ニ付テノ融資ニ関スル和議成立双方弁護士証
人トシテ両社重役間ニ意志ノ疎通ヲ見ルニ至レリ
奥村理事介在
武田電機会長、松田製鉄常務、三橋倉庫常
務引見
江木千之氏申出ノ神宮事務処費五万圓三
菱三井両社ニテ引受ノコトニ協議纏ル
實業ノ日本社大江乙亥門氏来訪
四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月2日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

【本文】

午前十一時半出社
共楽落札品西園寺公書扇面（廿五円）唐物青貝軸盆
（十二円五十銭）織部福良雀皿五枚（三円）ヲ受取ル
午後串田氏ト共ニ三宅川氏引見
日露ノ川上俊彦氏挨拶ニ来ル
四時半退出
竹中工務店ノ小林来訪壽美ト共ニ会见

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月3日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

加奈陀大使館案内

午後 夫婦断

午前九時失業防止会

内相官邸 断

正午高輪海軍幹

部招待 自分主人

【本文】

朝八時十五分発ノ汽車ニテ壽美藤野全乗強羅

別邸増築ノ見分ニ赴キ夕七時八分中央驛着ノ汽

車ニテ帰宅

十時五十分出社加藤銀行常務ヨリ年末昇給詮議見合ノ報告ヲ受ク

正午高輪岩崎別邸ニ赴ク全五十分着山梨佐世

保司令長官ト武田電機会長已ニ在リ大角横須賀

司令長官ハ余ト全時ニ参着ス谷口軍令部長及

長野全次長次テ来リ安保海相及小林次官ハ

最後ニ来ル一時十分前食堂ニ入ル余ハ主人ノ席ニ在

リ串田、三宅川、濱田、舟越ノ両氏助勢タリ主客十

二名三時帰社

青木、三好両氏列庫青木氏社長面会ノ結果年末手

宛ノ件ニ付意向問合セナリ処存ヲ開陳ス

四時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月4日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

文政審議会首相官

邸午后壱時半

君塚来訪ノ筈十時

【本文】

朝十時君塚勝彦氏来訪全氏ヨリ預リタル原稿

ヲ返シ手記ノ某氏結婚披露席ニ於ケル演説ノ覚へ

書ヲ渡ス

十二時出社

一時加納治五郎氏紹介今村幸雄氏経済大綱発刊
ノ件ニ付依頼ニ来ル（申出千五百円）

江木千之氏過般依頼ノ神戸集会所新築費五万圓

ヲ三井ト折半引受ノコトトシ之レヲ江木氏ニ通ス

午后一時半首相官邸ニ於ケル文政審議会ニ臨ム幣原

首相代理臨時総裁トシテ議事ヲ整理ス諮問第

十二号ハ師範制度改善ノ件ニテ第二部ノ就学學年

限ヲ二年延長第一部ト並立スル外第二部已ノ存在ヲ

許スルノ案ナリ諮質問中五時トナリ散会明日全時刻ヨ

リ継続スル事トナル

夜九時義介来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月5日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

五日会池田

西村啓一、加藤義之助

五女寿子結婚披露

東京会館午后五時

一人請

高知縣人会上野精養

軒午後四時（会費四円）

断

関屋俊「敏」子演奏会

【本文】

正午出社午後一時造船重役会式時半ニ亘ル引続キ

航空会社季末重役会双方総会ノ日取ヲ本月廿四日＊ト＊ス

一午後式時井上角五郎氏真野文治赤司鷹一郎ノ

三氏主幹ノ通信教授ノ件ニ付来訪昭和七年度不足金

六万圓（現存保有三万圓）ニ対シ三菱三井ヨリ各壹万五

千圓（本年三千円、明年五千圓明後年七千圓）出捐

ノ依頼アリ三井ト打合セ返事ス可シト答ヘ書類ト共ニ

青木常務ニ移シ全時ニ加納治五郎氏紹介今村幸雄

依頼ノ經濟変遷史大綱編纂助成金千五百圓ノ

券ヲ見本ト共ニ全氏ニ手交ス

午後五時東京会館ニ於ケル西村啓一戸加藤壽子ノ結

婚披露ノ宴ニ臨ム義介夫婦媒酌萩原銀次郎氏

ノ挨拶アリ八時御開トナル直ニ池田ニ於ケル五日会ニ臨ミ

船田氏ヨリ千鮎ヲ贈ラル会合ハ例ノ顔振ナリ十一時帰宅

藤野松九郎氏留守中暇乞ニ来ル式百圓ヲ餞別トシテ贈ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月6日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

東京クラブチンナー

七時半

イー、チエー、ブロックハ

イス史古稀祝（氏

ハ名誉会計監督）

断

夕

下神ノ豫定

【本文】

午前十時四十分出社

光村工場ノ倉成文太氏引見

午後高橋鍊逸氏ヨリ日露漁業会社ニ於テ五分配当

案作製ノ模様ヲ聴取全時重役賞與ニ付テモ聞

ク処アリ反対ノ意志ヲ表彰シ置ク

午後三時半小松旅館ニ下野氏ヲ訪問シ七時半帰宅旅装

ヲ調ヘ壽美ト共ニ九時二十五分ノ汽車ニテ西下車中春海

ノ息子（代議士）ト会合夜半迄骨董及労働問題ニ付談話

ス山梨佐世保司令長官モ車中ニアリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月7日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

神戸

【本文】

朝九時四十分神戸驛着正彦赤坂森田三人ノ出迎ヒヲ受
ケ長田別業ニ入ル高中工務店ノ長谷川、松田、小林已ニ在
リ依テ建前ニ就テノ地形掘下ノ程度ヲ決定シ西北路
沿ノ石垣ヲ約四尺築上グルコトトシ地形ハ高低二段北側
十五間西側約式十間ト定ム土方ハ地形ノ切下ケニ植木
職ハ箱根竹ノ植更ヘニ終日従事スルヲ見ル
午後八時廿五分神戸発帰京壽美ハ一兩日居残リテ
指図スルコトトス壽美正彦赤坂停車場ニ見送ラル江
木鍬相全乗京坂間差向ニテ談合ス京都ヨリ名古屋迄
ハ春海、西岡両政友代議士ヲ相手ニ話続ケタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月8日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

製紙会社会長案内

山口

海軍協会評議員会

午后式時水交社 断

八日会築地常盤午後

五時 請

観光局招待午后

七時帝国ホテル

断

【本文】

朝九時中央驛着長敬*則*ノ出向ヒヲ受ケ一應帰宅十一
時出社玄関ニテ西村啓一夫婦母堂ト共ニ挨拶ニ来ル

ニ遭フ客間ニテ約十分会见先方辞去

午後鈴木内閣書記官長来訪濱口首相ノ病氣ヲ糺ス

全三時前項ニ付茅町男ヲ家庭事務処ニ訪フ

全四時製紙会社ノ総会ニ臨ミ重役并ニ場処長交迭ニ付

報告紹介セラル

全五時半八日会ニ臨ム幹事ハ郷誠之助池田成彬ノ両氏ナ
リ会員全部十名出席賓客ハ若槻禮次郎氏食後

軍縮問題ニ付龍動ニ於ケル主席全権トシテノ行動ニ付テ

聞ク処アリ演辻十時ヲ過グ十一時帰宅

本日午餐ニ際シ三宅川氏ハ日露ノ当局ニ対シ今朝配当

金ノ半額ハ鮮銀全意ナレバ出資ス可シト返事シタル旨ヲ

聞キ（一個ノ意見トシテナリト云フモ）其早計ヲ遺憾トス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月9日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

午前十一時半出社

昨日茅町男ト会见ノ結果ハ之レヲ青木常務ニ傳ヘ置ケリ

午後一時加藤鮮銀総裁来訪日露漁業問題ニ付意見ヲ交換ス

一 本年度不回収金三菱五百余万圓鮮銀貳百五十万圓ハ日

露ノ利益ノ内ヨリ年百万圓ヲ限度トシ漸次回収スル事

一 仕込資金ハセールニ於テ均等ノ地位ヲ肯セザル時ハ双方ニ

テ引受ケ（約壱千万円）一、本年度無配当ノコト、現勢ノ褒賞ハ別ニ考慮ノコト

一 出資ト販賣權トハ三菱ニ於ケル不可分ノコト

一 総裁ハセールノ意向ヲ確ムル事

午後三時打合ノ結果鈴木富士弥（書記官長）来訪自個ノ意

見ヲ開陳ス

午後四時半退出築地ノ会合ニ臨ミ烏鷺ヲ闘ハシ十一時

帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月10日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

岩崎鷹弥君案内

金田中

失業防止委員会、

福田大将来訪、

富民協会褒賞授與式

赤坂三会堂、御前十時半

【本文】

朝九時内相官邸ニ赴キ失業防止委員会ニ臨ミ松下
海軍少将ヨリ海軍職工淘汰ニ関スル意見ヲ聴取ス
十一時半出社枢府顧問官福田雅太郎大将来訪渡辺
清男息女石井 子夫婦ノ計営セル瀧ノ川學園（低
能児童收容）助成金五千圓出捐ノ依頼アリ武田秀雄君
理事トノコト委細ヲ武田君ニ糺シ何分ノ返答スルコトトス
午後川上俊彦（日露漁業社長）氏来訪日露本季決
算ハ政治事実双方ヨリ考慮スルモ無配ヲ以テ穩当ナル処
置ト信スル旨自個ノ意見ヲ述ブ川上氏全然全意シテ去
ル

四時退出共楽俱樂部ニ立寄り五時半金田中ニ於ケル
岩崎鷹弥君ノ招宴ニ臨ミ招カレタルモノハ製紙会社干
係ノ諸氏ナリ小勝ノ嘶アリ宴酣ナル九時連日ノ疲労
ヲ医スル為メ退却帰宅
壽美今朝十時十五分帰京

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月11日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

添田敬一郎母堂死去

二付吊問

三宅川注意

【本文】

午前十一時出社

午後午餐後三宅川商事会長ヲ招キ氏ガ熟慮セズ

シテ日露漁業配当半額引受ノ件并即断ノ為常

務ニ勘考ノ余地ヲ與ヘザル氏ノ缺点ヲ私的シテ将来
ヲ注意セリ

三時半雨ヲ冒シテ添田敬一郎氏ノ白金三光町ノ邸ニ

赴キ母堂ノ逝去ヲ吊ス

四時半小松旅館ニ下野氏ヲ訪ヒ晚餐ヲ共ニシ九時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月12日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日本産業協会評

議員会（会長梶原

仲治）午後四時半

工業倶楽部

全六時

伏見宮殿下賜餐

請

錦水

東洋協会午後五時 断

【本文】

午前十一時半出社

午後藤田政輔森弘 就職ノ件ニ付依頼ニ来ル

全人ハ高田共策氏ノ親戚山口縣萩町ノ産慶大

法科ノ者来年三月卒業ノ筈履歴書其他ヲ十

五日堤氏ニ渡し置ク

午後四時半工業倶楽部ニ於テ日本産業協会

評議員会アリ会長梶原仲治副会長坂谷芳郎

引続キ総裁伏見宮博恭王殿下台臨貿易

工業功労者ニ対シ表彰式アリ令旨ヲ賜フ

午後六時ヨリ殿下御臨席賜餐七時過終ル

直ニ錦水ニ於ケル賭事（横濱―桑港緯度）敗北

ノ弁償宴ニ臨ム余ト山田、赤星、坂本ノ四人主人三好

能見、加藤、瀬下、三宅川（欠）賓客タリ十時半帰

宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月13日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

中央社会事業協会

午後一時半 断

第九版人事興信録

豫約申込

後払一部三拾三圓

【本文】

午前十一時半三宅川商会长引見

午後一時半加藤鮮銀総裁来訪全氏ノ意見ヤ、変

化ヲ来シセールニ保証シテ龍動銀行团ヨリ融資セシ

メントシ

一セールニダブル、フレヂヲ許スコト

ニ付余ニ相談アリ壱千万円ノ融資ヲ折半トスルモ弐千万円

ノ漁獲ニ対シセールノ五百万円ニ対シ十、三菱ノ五百万円ニ対

シ六、函館手形宛四百万円ノ割合トナリ体面上ニモ忍ビ

難キモ果シテセールニ於テ賣上ノ都度折半シテ支払ニ宛ツ

ル等均等ノ地位ヲ承知スルヤ覺束ナキニ付先ツ其方ヲ

確メラレタシトテ分レタリ

三宅川ヲ呼ビ意向ヲ糺スモダブル、フレヂヲ要求スルノ趣意

ハ均等主義ト相納レズセール承諾セザル可シト云フ

松村亀太郎氏来訪

武田秀雄氏ヨリ榎令嬢ノ寫眞ヲ預ル四時半退出

途次調髪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月14日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

朝十時半萩原唯一及池田雅子（？）家政婦全道前後
ニテ来訪

午後一時半壽美全道吉祥寺別邸ニ赴キ六時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月15日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

九炭社長能見氏案内

錦水午後五時 請

将棋会新喜楽

午後四時幹事

服部金太郎

断

土陽会午後六時

中央亭 断

【本文】

朝来腹痛加養ノ上十二時半出社

堀三太郎氏来訪面会

光村利之、土居貞弥両氏来訪

加藤鮮銀総裁来訪

一セールト、三菱日露漁業仕込資金折半ノコト

一鮮銀セールノ借入先倫敦銀行ノ保証ノコト

一三菱セール販賣ニ関シ＊総テ＊均等ノ地位ニ立ツコト

ニ付今朝セールノ意向ヲ糺シタル処本人全意倫敦

銀行モ十中八九異存ナカル可シトノコトニ付其意向

ヲ確メル様申置タリトノコトニ付当分モ商事ノ意向

ヲ糺シ置ク可シト申置ク

能見九炭社長ノ案内ニテ午後五時錦水ニ赴キ晩

餐ノ饗應ヲ受ケ九時退出帰宅

共楽落札黒塗大形丸火鉢一對（六拾円）茶臼（拾円）

ヲ受取ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月16日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時五十分出社
三菱海上保険会社総会終テ重役会ニ臨席
午後一時製鉄会社重役会ニ列席
串田銀行会長ニ対シ山口銀行ニ付町田、坂野両氏申
出ニ付常務ノ意向早ク取纏方ヲ依頼ス
三谷鉱業会長ヨリ大阪瓦斯株夕張、高島両炭販
賣ノ為メ野村ヨリ肩代リノ件ニ付懇請アリ先ツ仲介
者渡辺千代三郎氏ノ口上ヲ聞キタル上ニテ判断ス可シト
申置ク
午後四時半退出渋谷故岩崎俊弥君邸ニ立寄り遺
物寄贈ノ禮ヲ述ブ五時半帰宅
夜九時望月圭介氏来訪土居貞弥氏援助ノ依頼
アリ
壽美午後中野、藤田並ニ井上侯爵母堂ヲ訪問ス
プートン真珠養殖場主任藤田氏十九日出発渡米
ニ付暇乞ニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月17日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

失業防止委員会

午前九時社会局參與
室

【本文】

朝九時社会局ニ於ケル失業防止委員会ニ臨ミ本
田宮繕局長ヨリ諸官衛建築繰延并物品購入ノ
模様ヲ聴取ス

正午出社

午後大阪并ニ参急電鉄会社ノ

氏参急開通ノ

挨拶ニ来リ乗車券二枚ノ寄贈ヲ受ク

土居貞弥氏来ル廿三四日ノ頃来場ス可シト申置ク

三土忠造氏京都仁和寺増築ノ寄付壺万圓（三井式

万円宇多源氏ノ為）勧誘ノ件ニ付来訪詮議ス可シト申置ク

四時半退出帰宅

夜分中村芳治夫婦挨拶ニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月18日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

観光第一部委員会

午後二時

東京海上重役会（?）

上野下

労使懇談会出席

拒絶問題起ル

【本文】

午前十一時半鳥*居*坂邸ニ赴キ社長ト武田濱田両会長
ノ進退ニ付稟議シ社長出社ノ期迄其俣トスルコトトス

今朝吉田社会局長官ヨリ会見ノ申込アリ差支ノ旨ヲ以テ

明日ニ延期セラレンコトヲ申送ル

東京海上ノ重役会出席ヲ断ル

午後貳時首相官邸ニ於ケル国際観光第一部委員

会ニ臨席ス

吉田社会局長官余ヲ追尾シ来リ来ル廿二日内閣官邸

ニ於テ懇談会出席ヲ乞フ其顔振ヲ見ルニ労働運

動者アシテーター松岡三輪ナト阿部磐根氏ヲ合

シテ六人アリ余ハ此顔振レニテハ直ニ御請致シ難シト断

ル長官ハ東京側郷団藤原ノ三氏ハ快諾セラレ君

ニ断ハルハトキハ代人ニ窮スルトキ驟リニ乞フ依テ只模様見

ニ出席ス可ト答ヘ置ク

十一時上野ノ会合ヨリ帰り団氏ヨリ電話ニテ団郷藤原

ノ三氏ハ承諾セストノコトニ付明日工業倶楽部ニ会合体度ヲ

明カニスルコトトス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月19日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

午後五時華族会館

日仏会館理事及

評議員会

午前十一時半 断

郵船会社重役会

午後二時

【本文】

朝十時半君塚勝彦氏来訪自分ニカゝル原稿一覽

ノ上当人ニテ手渡し自動車ニ全乗鉦業倶楽部ニ至リテ

分ル十一時郷団藤原ノ三氏前後シテ来会三氏共已

ニ昨夜出席ヲ断リタリトノコトニ付自分一人ノ出席ハ益ナク

且吉田長官ノ言葉ト齟齬スルヲ以テ自分モ出席ヲ断ルコト

トシ共同聲明書ヲ作製シ午餐ヲ共ニシ其足ニテ社会局

ニ立寄り吉田長官ニ面会出席ヲ断ル

午後一時半出社全式時入新井新宿ニ於ケル間島興喜

令閨ノ告別式ニ臨ミ参時半帰リテ郵船会社ニ赴キ

重役会解退散後ニ付各務社長ト対談時余互ニ協

議スル処アリ山口銀行ニ合併ノ前提トシテ理事者ヲ貸

スコトハ氏ハ賛成ナリ氏ニ幣原臨時首相ヨリ貴族院

議員ノ交渉アリタル旨ヲ内聞ス五時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月20日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

今明朝両日蒲郡
町長案内 断

【本文】

昨夕刷ヨリ今朝刷ノ新紙ハ皆労資懇談会出
席拒絶ノ聲明書ヲ掲ケタリ片々ニハ批評モアリ又
本日銀座ニテ団郷ノ似顔付兩人ヲ葬レトノ宣傳ビラモ
撒布セラレタリトノコトナリキ

今朝十一時鳥居坂ニ招カレ年末慰労金ヲ受ク串田
武田両氏ノ分モ預リ来レリ串田ヲ招キテ手渡ス武田氏
ハ欠勤ナリ

午後三時工業倶楽部ニ於ケル工業組合関東団
体ノ協議会ニ臨ム諸団体ハ吾等ノ出席拒絶ヲ是認
シ企一步調ヲトルコトトナル大阪側ノ出席承諾者三人トハ
明朝協議ノコトトナル

五時退出共楽倶楽部ニ立寄り六時過帰宅
今朝神楽坂警察署警部補 氏身辺警
戒注意ノ為来訪帰りニ小供ノ採用頼ミタルハオカシ
カリキ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月21日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

朝十時半根津嘉一郎氏来訪労資懇談会出席
拒絶ノ件ニ付懇話アリ明朝大阪組ト会合ノ席ニテ其
体度ヲ決スル事トス
午後三時濱口首相ヲ病院ニ見舞フ夫人ニ面会ス夫
人ノ頭髮蓬ノ如ク入院後自宅ニ帰リシハ単ニ一回已
ナリト云フ廿五日ヨリ廿八日迄ノ間ニ夫人ト自邸会见ヲ約ス
全処ニテ始メテ真鍋医伯ニ面会ス江木鉄相及鈴木
書記官長中島秘書官モ在リ鉄相トハ懇談会出席
拒絶ノ善后策ニ付協議ス四時半退出巢鴨ニ立寄
リ老母ニ面会ス老母ハ正彦ノ為メ何カ帰朝祝ヲシタ
キ故本人ノ望ミヲ聞キタシトノコトナリキ六時帰宅
本日午後箱根ノ鈴木来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月22日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

仙石満鉄総裁

案内築地トンボ

六時 請

田男爵傳記編纂會

發起人会

午後三時昭和ビル内

台湾俱樂部 断

但發起人 承諾

午前十時工業俱樂部

寄合

内相邸労資懇談会 断、午後三時半

【本文】

午前十時二十分工業俱樂部ニ赴ク団氏ト大阪ノ

稲畑、片岡安、小畑ノ諸氏已ニ在リ名古屋ノ大隈氏続

イテ来会東京側ハ根津大川、藤原、大橋、内藤

郷（後レテ来ル）東商理事渡辺、膳主事等午餐ヲ

共ニシ談合ヲ繼續シ大阪名古屋ノ諸氏ハ之レニ臨ムモ当

初安達内相ニ面会全国事業家ノ協調ヲ保ツ為各自ノ

意見発表ノ自由ヲ有セス本会ハ之レヲ以テ打切リトスコト

ヲ陳告シ止ムヲ得ス列席スル場合ニハ単ニ其趣旨ヲ述べ退

席スルコトトシ今後東西ノ連結ヲ堅クスルノ申合セヲナシ忒時

半大阪名古屋ノ連中ハ内相官邸ニ赴キタリ

忒時四十分出社五時新喜楽ニ於ケル大阪名古屋出京ノ連

中慰勞ノ晚餐ニ臨ミ（稲畑欠席）会場ノ模様ノ聴取

シ六時半蜻蜒ニ於ケル満鉄総裁ノ招待ノ宴ニ臨ム久

振ニテ花本ノ女將お玉ニ出会ヒタリ昔晰ニ花咲ク九時

過退席一寸桑名ニ立寄り十時半帰宅ミゾレ降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月23日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

文政審議会

午後一時大手町

文部省

家庭事務処歳末

午餐会

【本文】

午前十一時出席社々長宛ノ手紙ヲ羽野氏ニ依頼ス
午時家庭事務処ニ於ケル歳末ノ午餐会ニ臨ミ茅
町男、各務幸一郎、桐島其他家庭事務処干係諸氏
ト会食一時半文部省内ニ於ケル文政審議会ニ出席

諮問第十三号師範學校改善ノ件

ヲ議了シ次イテ大島委員外七名呈出ノ習字科ヲ小
學、中學校ニ特ニ設クルノ建議案ニ入り小場氏ノ
修正ニテ当局ヘノ冀望（調査）案トシ満場一致之レヲ決
定ス四時半退出帰宅

昨日共楽落札、道彦賛画乃木將軍賛達磨（十三円）

黒塗銀輪手桶花生（十五円）手炉（八円）青貝入唐物藤

盆（三円）象牙香合（十八円）印籠（五円）ヲ受取ル

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月24日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

商事、造船、航空

電気総会

午後三時工業倶楽部

典夫巴里ヨリ消息アリ

【本文】

午前十一時出社

舟越航空会長ヨリ立川ニテカーチス機再度墜落

ノ詳報ヲ聞ク飛行士ハ前回ノ飯島ナリ固クナリ過キタル

結果ト覺エ生命ニハ別条ナキモ向後ノ使用ハ考ヘモノナリ

午後一時ヨリ引続キ商事、造船、航空、電気各会社

ノ総会アリ原案ノ通可決

土居貞治氏来ル金五百圓ヲ援助ス

矢野次郎氏銅像建設費ノ内ニ金百圓寄附ノコトト

シ現金ヲ三宅川百太郎氏ニ食堂ニテ渡ス矢野氏ハ何

等ノ縁故ナキモ切ナル依頼ニヨリ会社代表發起人ノ一人ト

ナリタル為メ也

松村亀太郎氏光村工場本月分損益豫算表ヲ持参
ス

午後三時工業倶楽部ニ於ケル各団体員ノ会合ニ臨ミ団

藤原ノ両氏ト共ニ勞資懇談会出席拒絶ノ顛末ヲ報告

ス五時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月25日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大正天皇祭
根津青山茶会
樺松庵

【本文】

本日ハ大正天皇五回ノ御命日ナリ
内閣ヨリ臨時産業調査委員手宛参百圓ヲ贈ラル
東京地方才判処長酒井＊田中＊右橋氏ヨリ又々商事調停委
員（来年度）ヲ命セラル
午後五時半根津青山翁邸ノ茶会ニ臨ミ招カレタル仁ハ
団、三井銀行ノ、小林一三及伊丹ノ主人ナリ団氏ヲ
正客ニ撰ヒ茶事ニ入ル松花堂筆大津馬追ノ圖ニ澤
庵ノ賛ノ掛物ハ不昧公旧蔵トシテ五個ノ箱入トナリタ
ルモノ七千五百余圓落札ノ符アリ之レニ付高橋箒庵賛
平岡通人ノ蕪ヲ背負フタル馬追ノ圖ノ一幅及箒庵作
長唄平岡節付ノ一段アリ茶室白椿一輪ニ早梅ヲアシ
ラフタル伊賀ノ花生ハ見事ナリキ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月26日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三菱信託総会

午後二時半

光悦

【本文】

午前十一時出社

午後一時松村亀太郎氏来訪

全君塚勝彦自分ニ係ル出版物（幼時ノ木村先生）印

刷ナル旨ヲ以テ持参ス之レハ小學児童ニ配頒スルモノニテ

文部省推薦ノ許ニ多数知名ノ士ノ後援アリ先キ二十傑ノ

傳ヲ編ミ今又新二十人ヲ撰ミ其幼時ヲ画カントス第一回

武藤山治氏編輯ナリ第二回トシテ余ニ及ブ次ハ団氏又ハ

内藤久寛氏ナラン余ハ金銭ヲ與ヘテ自己ノ傳記ヲ編マ

シタルソシリヲ耻ヅ故ニ與フル処ハ本所深川ニ於ケル貧乏

児童ヘノ配付分トシテ単ニ二百円ヲ與フ

午後二時前加藤鮮銀総裁来訪鮮銀ノ保証龍動バ

ンカーニ認メラレズ尚融資ヲ躊躇シテセールノ為メニ云々セント

ス余ハ其諾否ノ確答ヲ促シテ勘考ノ余地ヲ與フ

午後三時濱口首相夫人ヲ官邸ニ訪問ス

帰途共樂ニ立寄り光悦ノ会合ニ臨ム

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月27日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

丁卯会午後五時
幹事、水野、三土、馬場
児玉、藤原、 請

【本文】

午前十一時出社
午後一時是松準一氏来訪弍千円借用ノコト大越会計課長ニ
申置タル旨返事ス
光村利之及倉成文太両氏来訪
三宅川商事会長ニ加藤鮮銀総裁ト会见ノ模様ヲ話シ
置ク
午後弍時半茅町男ヲ家庭事務処ニ訪ヒ濱口夫人ヨリ
傳言ノ挨拶ヲ傳フ
根津氏青山ノ邸ニ一昨夜茶事ノ挨拶ニ赴キ帰宅
午後六時新喜楽ニ於ケル丁卯会ニ臨ム幹事ト共ニ会衆
廿名鈴木望月見ユ字佐子、清竜、鯰丸、榎子等各踊
児ノ競技ノ余興ニ花咲キ九時過キ帰宅
夜分膳工業倶楽部主事ヨリ郷男傳言安達内相ニ＊会见申込＊ニ付
在社中来訪ノ件ニ付廿五日会见ノ傳言アリ異見申述ブ

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月28日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後一時半壽美ト共ニ吉祥寺別邸ニ赴キ正月
飾付ノ用意ト指図ヲナシ七時帰宅
此朝十一時工業倶楽部ノ膳主事安達内相
ヨリ会见申込ノ件ニ付郷男爵ノ意見ヲ齎シ来
ル余之ニ対シテ処存ヲ述ブ団男爵ノ意見モ略同様ナリ
膳氏困窮再應郷男ヲ訪ヒ郷男一人先ツ明日三
時内相ト面会処存ヲ突止ムル事トナリタル旨返リ報ス
随テ明日午後四時半団氏ト共ニ工業倶楽部ニテ会见
ノ模様ヲ聴取スル筈
今朝箱根ノ鈴木ニ請負代金ノ内千圓（合計弍千圓）ト
外ニ電燈工事費内金五拾圓ヲ渡ス
小林茂ニ給料及年末手宛ヲ給ス
坂野兼道氏ニ御相談ノ件ハ未タ社長ト協議スル能ハサルヲ
以テ当方ノ返事ヲ待タズ他ニ心当リアラバ御進行アリタキ旨
返事ス

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月29日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

池田、

年の瀬や

雪空に歌姫かこつ

夜寒かな

【本文】

午前十一時中村芳治齒科医ノ方ニ赴キ前歯ノ修理
ヲナス其間寿美土肥医院へ赴テ一両日前ヨリ頭部ニ
発疹アリ治療ヲ乞フ為メナリ

十二時出社銀行ノ重役会ニ後レタル以テ出席ヲ断ル
報知新聞正力氏申出ノ輪轉機購入資金六万圓

ハ三井ト折半ナレバ合意ス可シト三好氏ニ承了ノ旨ヲ
傳フ

午後四時半工業倶楽部ニ赴キ団大橋氏ト共ニ郷氏
ト安達内相会见ノ模様ヲ聴取シ結局労資別々

ニ内相ヨリ意見ヲ聴カントナレバ会见スルコトヲ承諾シ可シト
決シ此趣意ヲ以テ郷氏ヨリ再應内相ニ交渉スルコトト

シ内相之レニ應スレバ即夜膳主事大阪表ニ出向クコトニ定メ
テ退散ス」六時池田ニ於ケル会合ニ赴キ船田氏ト闘棋

ニ番次ケテ勝ツ十時半帰宅スレバ膳氏ヨリ内相承諾
ノ報ヲ聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月30日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

午前十一時出社」朝十時大橋新太郎氏来訪
午後一時鉱業会社重役会ニ臨席会議中日露ノ
取締役金子喜代太氏来訪セー爾融資ニ係ル鮮銀
ノ体度ニ付余ノ立チ場ヲ明瞭ニ説明シ置ク
濱田造船会長ヨリ川合長壽造船処長轉任ノ件ニ付
相談アリ武田氏ヨリモ聞ク処アルニ付其申出ニ全意シ
置ク」瀬下氏ヨリ山口合併ニ対スル軟論ニ付陳謝アリ
光村工場ノ倉成、光村利之ノ兩人ニ年末特別賞與各
百五拾圓ヲ贈與ス
四時退出茅町男爵邸ニ年末ノ祝儀ニ立寄り帰
宅
夜九時正彦神戸ヨリ上京鮎川義介来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和5年12月31日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

朝八時起床十時十五分自宅ヲ出テ鳥居坂ノ邸ニ赴
キ社長ヨリ各員ヘノ傳言ヲ受ケ十一時半出社寿美土
肥医院近ク迄全乗ス
各会長常務參與參事其他ノ連中ヨリ歳暮ノ
ノ挨拶ヲ享ケ午餐後机上ヲ整理シ退出
午後一時半青山斎場ニ於ケル小村欣一侯ノ告別式ニ
会葬全処ニテ安達内相ニ会遇ス帰途調髪三時
半帰宅

晚餐後正彦相手ニ掛物ノ掛ケ更ヘヲ為ス

去歳今年

馬羊界をわかつ

こぞことし をりめをたゝす *除夜の鐘*

【欄外】